



クラブ・リーダーシップ・ラーニング セミナー (CLLS)

日時：2026年4月11(土) 10:00～

会場：山形ビッグウイング(山形市)

**CREATE
LASTING
IMPACT**



国際ロータリー第 2800 地区
2025-2026 年度

ガバナー 小 松 栄 一

ガバナーエレクト 伊 藤 修 二

Rotary
District 2800



事務局 〒994-0027 天童市桜町 2-20
tel 023-687-0208 / fax 023-687-0209
e-mail office@rid2800.org

ロータリーの公式標語

「超我の奉仕 (Service Above Self)」

「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる (One Profits Most Who Serves Best)」

ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第 1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第 2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第 3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること；
- 第 4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

ロータリーの中核的価値観

ロータリーの中核的価値観は、奉仕、親睦、多様性、高潔性、リーダーシップの5つであり、これらはロータリーの活動や方針の基盤となっています。

これらの中核的価値観は、ロータリーの活動や方針に深く根ざしており、組織の方向性を定める重要な要素です。ロータリーは、これらの価値観を通じて、持続可能な変化を生み出すことを目指しています。

ロータリーのビジョン声明

私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って 行動する世界を目指しています。

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 1. 真実かどうか
- 2. みんなに公平か
- 3. 好意と友情を深めるか
- 4. みんなのためになるかどうか

目 次

ロータリーの公式標語・ロータリーの目的・ロータリーの中核的価値観・ロータリーのビジョン声明・四つのテスト

目次	1
次第	2
RI会長・RI事務総長兼CEOプロフィール	3
ガバナーエレクトプロフィール	4
RI会長挨拶・RI事務総長兼CEO挨拶	5
RID2800サブメッセージ	9
地区基本方針・ガバナー賞	10
ロータリーデー記念事業『川の絆から、道の広がりへ』	12
クラブ優秀賞	20
クラブ会長・クラブ幹事の役割・クラブ幹事並びに事務局の重要な仕事（定期報告関連）	37
ガバナー公式訪問に関する基本方針・日程	40
決議事項（案）・申し合わせ事項（案）・地区資金予算（案）・地区大会予算（案）・GE地区資金予算（案）	43
送金カレンダー・RI人頭分担金 / ロータリー財団への寄付・送金連絡先一覧表	47
ガバナー月信について	50
ロータリーの友投稿規定	51

各プロジェクト・委員会活動計画

<活性化プロジェクト>

クラブ奉仕委員会・ロータリー情報委員会・会員増強委員会・公共イメージ委員会	55
---------------------------------------	----

<社会奉仕プロジェクト>

職業奉仕委員会・地域奉仕委員会・国際奉仕委員会	70
-------------------------	----

<次世代プロジェクト>

ローターアクト委員会・インターアクト委員会・RYLA委員会・青少年交換委員会・米山奨学・米山学友委員会	74
---	----

<ロータリー財団委員会>

ロータリー財団補助金委員会・ロータリー財団資金推進委員会・ポリオプラス委員会	90
--	----

各種提出用紙

地区資金関係 送金明細書	105
ロータリー財団 寄付送金明細書	106
米山記念奨学会 普通寄付金・特別寄付金 送金明細書	108
会員情報書式	110

資料編

クラブの健康チェック	115
------------	-----

<My ROTARY>

登録方法及び注意事項	121
クラブ会員を管理する方法・会員を追加する方法	123
クラブの詳細を変更する方法・クラブ役員を管理する方法	131
次年度事務局継続登録補足・クラブ事務局員の任命方法・クラブ事務局員の変更方法	141

年間スケジュール（案）	146
-------------	-----

組織図（案）	153
--------	-----

国際ロータリー関連 連絡先一覧

クラブ・リーダーシップ・ラーニング セミナー (CLLS)

CREATE
LASTING
IMPACT

日時：2026年4月11日（土）10：00 開会

場所：山形ビッグウイング



		司会：次期地区幹事	和田 宏 司
9:30	登録		
10:00	開会点鐘	ガバナーエレクト	伊 藤 修 二
	開会の挨拶	CLLS 実行委員長	高 橋 勝 幸
	国歌斉唱		
	ロータリーソング「奉仕の理想」	ソングリーダー	金 山 知 裕
	ガバナー挨拶	ガバナー	小 松 栄 一
	ガバナーエレクト挨拶・地区チーム紹介	ガバナーエレクト	伊 藤 修 二
	2026-2027 年度 地区基本方針		
10:50	各プロジェクトについて	次期地区ラーニングファシリテーター	
		活性化プロジェクト担当	伊 藤 三 之
		社会奉仕プロジェクト担当	上 林 直 樹
		次世代プロジェクト担当	佐 藤 孝 子
		ロータリー財団委員会担当	大 久 保 章 宏
	諸事連絡		
12:00	分科会場への移動・昼食・休憩		
13:00	分科会（各分科会 会場にて）		
	◎ガバナー補佐 / 会長エレクト・会長ノミネー	ガバナーエレクト	伊 藤 修 二
	（決議事項（案）・申し合わせ事項（案）・各予算（案）採択）		
	◎次期幹事 / クラブ事務局	次期地区幹事	和 田 宏 司
	◎活性化プロジェクト	次期地区ラーニングファシリテーター	伊 藤 三 之
	◎社会奉仕プロジェクト	次期地区ラーニングファシリテーター	上 林 直 樹
	◎次世代プロジェクト	次期地区ラーニングファシリテーター	佐 藤 孝 子
	◎ロータリー財団委員会	次期地区ラーニングファシリテーター	大 久 保 章 宏
14:45	本会議場への移動・休憩		
15:00	分科会報告		
16:45	次期 Convention（地区大会）について	次期 Convention（地区大会）実行委員長	長 谷 川 憲 治
16:50	総括	直前ガバナー	芳 賀 康 雄
16:55	バッジ交換	ガバナー	小 松 栄 一
		ガバナーエレクト	伊 藤 修 二
17:00	閉会点鐘	ガバナーエレクト	伊 藤 修 二
	諸事連絡		

RI 会長エレクトプロフィール



オラインカ・ハキーム・ババロラ

トランス・アマディ・ロータリークラブ

ナイジェリア・リバース州

1988年に大学で工学の学位を取得。シェル PLC で要職を歴任するなど、石油・ガス業界で 25 年間勤務し、4 大陸でプロジェクトを実施。リビエラ・テクニカル・サービス社（石油・ガスインフラ供給会社）とリード・アンド・チェンジ・コンサルティング社（管理職コーチングと組織業績アドバイザーグループ）の 2 社を設立。

ババロラ氏が所属する専門職団体には、ナイジェリア技術者協会、ナイジェリア安全専門家協会、変革管理専門家協会などがある。経済・社会政策について政府に意見を提供する、故郷イバダン市の組織「ジェリコ・ビジネスマン・クラブ」のメンバーとなっている。

ローターアクターとして 10 年間活動し、1994 年からはトランス・アマディ・ロータリークラブの会員。2011-12 年度に地区ガバナー、2018-20 年度に RI 理事、2019-20 年度に副会長を務めた。2017-23 年度に End Polio Now : 歴史をつくるカウントダウンキャンペーン委員会（2017-20 年度副委員長）、2013 年～現在はナイジェリア・ポリオプラス委員会（2016 年～現在アドバイザー）での役職を歴任。

妻プレバさんと共にポート・ハーコート市に在住。冠名基金とアーチ・クランフ・ソサエティを通じてロータリー財団を支援。シェルターボックス UK の評議員としてボランティア活動も行っている。ポリオのない世界のための地域奉仕賞、RI 超我の奉仕賞、ロータリー財団功労表彰状を受賞。

RI 事務総長兼最高経営責任者（CEO） プロフィール



ジョン・ヒューコ

キエフ・ロータリークラブ

ウクライナ

ジョン・ヒューコ氏は、国際ロータリーとロータリー財団の事務総長兼最高経営責任者（CEO）です。2004 年から 2009 年にかけて、ヒューコ氏はミレニアム・チャレンジ・コーポレーション（MCC）の事業・コンパクト開発担当副社長を務めました。MCC は、世界の最貧国への対外援助を目的として 2004 年に設立された米国政府機関です。

ガバナーエレクト プロフィール



伊藤 修二 (いとう しゅうじ)

所属クラブ 山形ロータリークラブ
生年月日 1946 年（昭和 21 年）12 月 11 日
勤務先 株式会社伊藤製作所 相談役
住所 〒990-2317 山形市みはらしの丘 5-1-3
携帯番号 090-3124-9159

学歴・職歴

1965 年 3 月	山形県立山形東高等学校 卒業
1969 年 9 月	立教大学 経済学部 卒業
1969 年 4 月	株式会社丸六伊藤醤油店
1977 年 1 月	山形ガス株式会社
1979 年 9 月	山形ガス管工株式会社
2021 年 4 月	株式会社伊藤製作所

主なロータリー歴

1987 年 1 月	山形ロータリークラブ 入会
1994 年-1995 年	山形ロータリークラブ 幹事
2002 年-2003 年	山形ロータリークラブ 会長
2005 年-2006 年	第 5 分区 分区代理

公職

1981 年 1 月	山形青年会議所入会（1986 年卒業）
2006 年 1 月	財団法人山形県総合運動都市公園公社 理事長（2014 年まで）

持続可能なインパクトを生み出そう

2026-2027 年度国際ロータリー会長 オラインカ・ハキーム・ババロラ

はじめに：ロータリーという「変化」の場所

親愛なるロータリーの友、そしてファミリーの皆さま、おはようございます！

2026 年国際協議会へようこそ。次期地区ガバナー（DGE）という大役を担われる皆さまを、心から歓迎し、お祝い申し上げます。

今週、皆さんは世界中から集まったリーダーや仲間たちと交流し、ロータリーの真の国際性を肌で感じるでしょう。この機会を逃さず、多くの友情を育んでください。何気ない温かな言葉が、思いもよらない素晴らしい未来へと皆さんを導いてくれるはずです。

ロータリーには共通点があります。それは、**「ロータリーが私たち自身を変えた」**ということです。奉仕を通じて、私たちはより良い人間へと形作られてきました。私たちのビジョン声明にある通り、変化は「世界」や「地域社会」だけでなく、まず「自分自身の中」から始まるのです。

「受ける側」になってもいい：ティアさんの物語

私たちはよく、ポリオ根絶や平和構築といった「世界を変える活動」を語ります。しかし、「自分自身の中にどのような変化が起きたか」と問われると、言葉に詰まることがあります。

ノースカロライナ州のティア・コッパスさんの例を紹介しましょう。

彼女は 2021 年、長い闘病の末に夫を亡くしました。パンデミックの影響もあり、彼女は深い孤独の中にいました。そんな彼女を救ったのは、クラブの仲間からの「夕食会に来ない？」という一本の電話でした。

不安を抱えながら会場に足を運んだ彼女を、初対面の会員が温かく抱きしめ、「来てくれて本当によかった！」と伝えました。その瞬間、彼女は「自分は一人ではない、ここには居場所がある」と確信したのです。

彼女は言います。「ロータリーは、与えるだけでなく、受ける側になってもいいのだと教えてくれました。つながりと居場所を求めるなら、ロータリーこそが答えです」と。

寄付から「奉仕」へ：教育へのインパクト

私自身も、十代のローターアクト活動で人生が変わりました。

識字率向上のプロジェクトに参加した際、同世代の若者が読み書きできない現実と直面し、強い衝撃を受けました。「教育へのアクセスを広げる」という責任感が私の中に芽生えたのです。

現在、世界では教育予算の削減により、多くの子どもたちが退学の危機にあります。この危機に立ち向かうには、単なる「寄付」にとどまらず、**自らが動く「奉仕」**へと意識を変えなければなりません。

例えば、南アフリカのナイズナ・ロータリークラブは、地域と協力して幼児教育センターを立ち上げました。この活動は、単なる一時的な支援ではなく、何世代にもわたって子どもたちの未来を支える「持続可能なインパクト」を生み出しています。

2030 年目標に向けた「開かれたクラブ」づくり

ロータリーが地域から信頼されれば、会員は自然と増えます。しかし、私たちは新しい人々を本当に歓迎できているのでしょうか。

私が若い頃、あるクラブの例会に出席した際、「招待もなしに、何という厚かましさだ」と拒絶されたことがあります。もし、そこで一人のロータリアンが「私が君を推薦するよ」と声をかけてくれなければ、今日の私はここにいません。

一部のクラブには、まだ閉鎖的な雰囲気が残っています。若い世代や異なる背景を持つ人々を拒んでいては、未来はありません。

理事会は、**2030 年までにロータリアン 125 万人、ローターアクトー 12 万 5 千人**という目標を掲げています。この達成は、皆さんの目の前の一人に対する態度から始まります。皆さんの振る舞いひとつが、誰かのロータリー・ストーリーを「始める」こともあれば、「終わらせる」こともあるのです。

「成果」の先にある「インパクト」を求めて

クラブ間の競争ではなく、「過去の自分たち」と競いましょう。過去最高の会員増数や寄付額を、ほんの少しでも超える努力をしてください。

そして覚えておいてください。「**変化（チェンジ）**」は始まりに過ぎず、「**インパクト**」こそが**永続するもの**です。

ナイジェリアの母子保健プロジェクトでは、ロータリーの介入により乳児死亡率が劇的に下がりました。その「成果」は数字に現れますが、真の「インパクト」は、救われた子どもたちが母親の愛情を受け、次世代の社会を築いていくという未来そのものです。

結び：未来は私たちから

2026-2027 年度の会長テーマは、「持続可能なインパクトを生み出そう」です。

ポリオ根絶という約束を果たすこと。2030 年の会員目標に向けて歩むこと。そして、会員一人ひとりが自分の中にある可能性を解き放つこと。

進歩は勝手に起きるものではありません。自分を変えることで、クラブが変わり、地域が変わり、やがて世界に持続可能なインパクトを与えることができるのです。

友人の皆さま、一緒にこの素晴らしい旅を始めましょう。

ありがとうございました。

変革を恐れず、草の根の力で未来を創る

国際ロータリー事務総長兼最高経営責任者 ジョン・ヒューコ

1. 相手の目線で「つながり」を再定義する

リーダーシップの最大の課題は「いかに人の心に訴えるか」です。私は SNS で、Z 世代の流行語「brain rot（脳腐れ）」を使った動画を公開しました。CEO としては不自然に見えるかもしれませんが、大切なのは**相手の目線で考えること**です。

今や若者たちは、TikTok などの SNS を通じて、国境を越えた「草の根の力」をリアルタイムで共有しています。これまでの国家間の条約による「多国間協調主義」が崩壊しつつある今、ロータリーが最も得意とする「人と人の一対一のつながり」こそが、新しい世界の秩序（新しい多国間協調主義）となるのです。

2. 革新とは「耳を傾ける勇氣」

ロータリーにおける革新とは、最新技術を追うことではありません。それは、**「耳を傾ける勇氣」と「適応する謙虚さ」**を持ち、末端から変化を起こす意志のことです。

- **環境保護:** ビル・ゲイツ氏も指摘するように、私たちは地元を知るロータリアン主導で、持続可能な灌漑や食糧システムの強化といった、実利的なインパクトを生み出しています。
- **教育支援:** グアテマラでの識字プロジェクトでは、25 年以上にわたり学校のニーズに合わせて手法を調整し続け、識字率を倍増させるという驚異的な成果を上げました。

3. リーダー（ガバナー）が今すぐ実行すべき 3 つのこと

急速に変化する世界で、ロータリーを真の草の根団体として再構築するため、皆さんに 3 つのアクションを提案します。

実行項目	具体的な内容・目標
① 革新的な新クラブの設立	若い世代に魅力的なモデルを導入する。1 地区 5 クラブを設立すれば、世界で年 39,000 人の純増が可能です。
② クラブ体験の向上	新会員を 3 年間維持できれば、生涯の会員となる確率が高まります。例会の形式（対面、オンライン、ハイブリッド）を会員のニーズに合わせてみましょう。
③ インパクトの重視	自分の任期を超えて続く、持続可能で拡大可能なパートナーシップに基づいた奉仕プロジェクトを推進してください。

結び：動き出すのは「今」です

世界が落ち着くのを待つ必要はありません。不確かな時代だからこそ、慣れ親しんだ方法に固執せず、大胆に実験し、新しい声を尊重する場を創り出しましょう。共に一歩を踏み出し、持続可能なインパクトを生み出そうではありませんか。

Sustainable RID 2800

地域の絆で明日に繋ぐ

国際ロータリー第 2800 地区 2025-2026 年度
ガバナーエレクト 伊藤 修二

年初に開催された RI 国際協議会は、世界各地から集った今年度ガバナーエレクトと RI スタッフの面々約 1500 名での会議となりました。

オープニングからエンディングまで若い二人のローターアクトがファシリテーターとして本会議の進行役となり、現会長、会長エレクト、事務総長など主たる役職の方々のスピーチを中心に、その後の分科会でのそれぞれのテーマに従ったセミナーを進めてきました。

延べ五日間、夕刻はオープンな夕食会や地域色を交えた民族の夕べなどもありました。

オンラインカ・ハキーム・ババロラ会長エレクトのメッセージは「持続可能なインパクトを生み出そう」です。アフリカ大陸ナイジェリア出身のエレクトは、自身のローターアクト時代の経験を踏まえたロータリー感を交え、これまで培ってきたロータリーの歴史を基に、新たな展開をそこに加えていく必要性を話しました。常に進歩を生み出し、己を磨き、クラブを進化することで地域も変わり、それが世界に広がりインパクトを与えることができると説きました。

昨今の RI の主題は会員増強にあります。特に 2030 年のロータリー創設 125 周年にあたり会員総数 125 万人、ローターアクター 12 万 5 千人を目指し増強を進めております。長い歴史を持った米英、欧州、オセアニア、無論日本も同様にかんりの会員減少を見ております。伸びの大きいのはインド、台湾、韓国等アジア地区ですが、全体の底上げには力不足といったところです。我が第 2800 地区も厳しい現状に置かれており、このままではいずれ地区合同の事態に追い込まれることが視野に入るかも知れません。

ロータリー行動指針計画にある「より大きなインパクトをもたらす、参加者の基盤を広げる、係わりを促す、適応力を高める」は、長きに渡るテーマです。このインパクトの意味するところは「ポジティブな長期的変化」とされています。旧来のクラブ形態に拘らず新たな形態の他、コミュニティ等に対象を広げ拡大を目指す方針を示しています。

この視点から私共地区での新クラブ設立の目標を掲げ、その対象として衛星クラブの設立を進めていくことと致します。国内でこの衛星クラブが設立されていない地区はごく僅かとなっています。他に E クラブや分野特化型クラブなど様々な分野まで広がっています。

またロータリー奉仕活動の重点分野の一つに「地域社会の経済発展」があります。

これは我々の奉仕活動に限らずこの地域の現状に対しても大切に進めていかなければならない大きな問題です。何もしなければ地方は衰退します。ロータリーの仲間づくりが地域社会の活性化に繋がり、地域全体のレベルアップを育むことになれば、望外の喜び、であります。

この難しい時代に立ち向かい「より良い地域を築くため」お力添えの程、宜しく願い申し上げます。

地区基本方針・ガバナー賞

基本方針

1) 地区運営に関する継続性の確立

- ① 地区運営に関し地区戦略委員会を設置しガバナー直轄で地区運営を推し進めます。
- ② 地区ラーニング委員会を設置し、ラーニングファシリテーターの他、ラーニング委員として前年度ガバナー補佐を経験した3名の方に就任頂き、最終的にラーニング委員9名体制で地区運営を支えて頂きます。
- ③ ガバナー、地区ラーニングファシリテーター、ガバナーエレクト、ガバナーノミニー間の連携を強化し課題事項の情報共有化、重ねてチームビジョンの共有を図り、各年度戦略の整合性を整え持続的地区運営を図ってまいります。
- ④ 各委員会委員の皆さんにはできるだけ3年継続出向をお願いし、その中で活動内容と継続性の重要性を理解頂き、最終年度には委員長を担って頂けるようガイダンスの充実を図ってまいります。

2) 地区運営及び行事の簡素化

- ① 会員数減少に伴い地区運営資金の減少は避けられない状況です。従ってそれに応じた地区運営を図る必要があり運営並びに行事の簡素化に努めてまいります。
- ② 具体的には、国際協議会出発歓送会の見合わせ、地区大会 RI 会長代理招聘の見合わせ、その他等を検討し対処してまいります。

3) 会員増強及び公共イメージの向上

- ① 会員増強が RI 会長の主題であり、且つ地区としても最優先課題と認識します。
- ② 会員増強の手法として、これまでの内容に加え衛星クラブ等の設立を推し進めると共に、同クラブ設立に向けてのセミナー開催も計画します。
- ③ 会員増強のため公共イメージの向上に努めていきます。

4) 第 2800 地区としての 3-Year Rolling goals の確立

- ① 現在まで継続事業として3年間に渡り取り組んできた「それぞれの最上川ものがたり」を受け、その継続性を担う事業の計画を進めます。
- ② 現在内容を精査中であり、今後各担当委員会と協議調整し実行してまいります。

5) 次世代を担う青少年事業及び米山奨学事業の継続

- ① 従前の各委員会活動実績を踏まえ、各事業内容はこれまでの内容を踏襲することとします。
- ② 危機管理の一環としてハラスメントに対する危機管理セミナーを開催します。

6) ロータリー財団活動の強化

- ① 当該年度は RI 指導方針に従い 4 小委員会を構成し、ロータリー財団活動に対し細やかな対応を図ってまいります。
- ② ロータリー財団の資金(補助金)活用に向け各クラブへの情報提供はもとより、地区担当委員会委員へガイダンスの充実を図り、ロータリー財団活動の継続性を向上させます。

ガバナー賞

本年度ガバナー賞は、以下の 13 項目に該当する内容を選考対象とします。

本年度ガバナー賞は、数値目標を設定しません。

各クラブが自ら計画・行動・実践した結果をエントリー頂き選考いたします。

1. サテライトクラブ設立の検討
2. クラブ会員の純増(サテライトクラブ会員を含む)
3. 入会 3 年未満の会員定着
4. 女性会員の増強
5. ハイブリットやオンラインなど柔軟な例会形式の検討
6. クラブ会費の多様化の検討
7. 他団体とのパートナーシップの検討
8. LINE やメール活用の拡大
9. 卓話の WEB コンテンツ化の達成
10. ロータリー財団への寄付
11. ポリオプラスへの寄付
12. 米山奨学会への寄付
13. その他、クラブ独自の取り組み

※2027 年 7 月に、ガバナー賞選考用アンケート調査票を各クラブへ配信いたします。

ロータリーデー記念事業「川の絆から、道の広がりへ」

2月半ばの蔵王。ロープウェイで乗り合わせたフランス人スキーヤーから「真冬の山寺に行きたい。道を教えてくれ」と頼まれた。インバウンド旅行者が日常的に本県を巡る、新しい時代の到来を肌で感じた瞬間だった。

事実、山形県は米国「ナショナル・ジオグラフィック：2026年に行くべき世界の旅行先25選」に国内で唯一選出された。さらに山形市も「ジャパントイムズ英字版：2025年に世界に紹介したい日本の自治体」に選ばれるなど、その豊かな自然や文化の創造、資源の活用が世界から高く評価されている。

世界が注目を始めた山形。県内各地に点在する豊富な地域資源（点）を最大限に活かすのが、それらをつなぐ「道（線）」である。現在、国においても地域住民が中心となる「日本風景街道」の選定が進んでいる。ダイナミックな取り組みから、「吉野古道」のように日本の原風景や歴史の跡を色濃く残すものまで、「道」は訪れる多くの人々の心を惹きつけ、想像をかき立てる重要な資源だ。

道は古来より、地域と地域、人々の営み、文化、歴史、物流、そして「幸せ」をつないできた。そこには確かなストーリーがあり、そのストーリーは道によって後世へと伝えられてきたのである。

交流人口の拡大は地域活性化の要であり、国際的な組織である私達ロータリーが力を尽くすべき分野だ。この3年間、私達は「**それぞれの最上川ものがたり**」を通し、母なる川が結ぶ地区の思いを紡いできた。今後はこの歩みを発展させ、人々の営みを結んできた「道」に光を当てる。

世界から高い評価を受ける山形の魅力をさらに深掘りし、発信していくことが、訪れる人々に深い感動をもたらし、ひいては我々自身の「地域の再発見」へとつながるはずである。2026年という大きな節目に向け、今こそ「つながる道、つながる思い」と銘打ち、各地に残る古道や街並みを活性化する事業を、私達ロータリーの力で強力に推進していきたい。

ロータリーデーは、各グループや市町村にある古道、街道、峠などの整備や紹介、案内などを地域社会奉仕活動の一環としてクローズアップする。各地の行政機関、民間団体、そして地域で活動する人々と連携し、地域へ、県内へ、そして世界へと発信を行っていく。

人が歩く後には、ストーリーが生まれる。まずは私達が道を歩き、新たな物語を創り、そして2026年からRID2800の大きなムーブメントを起こそうではないか。

アクションプラン「川の絆から、道の広がりへ」

～ RID2800 古道・街道・峠ネットワークプロジェクト ～

本プロジェクトは、地区内 6 グループ・47 クラブのネットワークを結集し、地域の歴史的遺産である「道」の整備を通じて、ロータリーの公共イメージ向上と地域社会への奉仕を具現化するものです。

1. プロジェクトの基本方針

- **歴史の継承と深化:** これまでの「川」をテーマにした絆から、歴史や文化が交差する「道」へと舞台を移し、活動の輪を広げます。
- **一体感のある奉仕:** 6 グループ・47 クラブが連携し、ガバナー補佐のもと 9 チームで 10 月 25 日の Convention（地区大会）に向けて一丸となって推進します。
- **公共イメージの向上:** 単なる清掃活動に留まらず、デジタルメディアを駆使してロータリーの活動を広く社会に発信します。

2. 実施体制

大規模プロジェクトを円滑に推進するため、以下の 3 層構造で体制を構築します。

区分	役割・展開内容
グループ連携 (面)	六十里越街道や奥の細道など、広域にわたる街道を複数クラブが分担して撮影・活動します。
クラブ単独 (点)	地元の象徴的な峠や、地域に密着した道の整備を単独で行います。
地区担当委員会	社会奉仕プロジェクト・地域奉仕委員会が主務となり、進捗管理と素材集約を行います。

3. 具体的なアクティビティ

① 古道・街道・峠のクリーンアップ作戦

- **実働内容:** 雑草刈り、ゴミ拾い、倒木の撤去など、安全に歩ける道づくりを支援します。
- **視覚的アピール:** 参加者は「End Polio」や「RID2800」のロゴ入りベストを着用し、ロータリーの存在感を周知します。

② 案内看板・標柱の設置および修繕

- **設置内容:** 「歴史的遺産〇〇」などの案内看板を設置・修繕します。
- **持続的な広報:** 看板には「寄贈：国際ロータリー第 2800 地区 〇〇RC」の名称とともに、プロジェクトサイトへの QR コードを記載します。

- **柔軟な対応:** 設置が困難な場合は、画像と取材に特化して効果を上げます。

4. 広報・デジタル戦略

10月25日のConvention（地区大会）に向けて、段階的に機運を醸成します。

- **SNS 展開:** Facebook や Instagram で共通ハッシュタグ（#川の絆から道の広がりへ #RID2800 #YamagataHeritageRoads）を活用します。
- **47 クラブリレー投稿:** 各クラブが担当する道の歴史や整備の様子を写真・動画で投稿します（技術差を考慮し、連続配信ではなく調整の上実施）。

【集大成】3分間プロモーション動画の制作

Convention（地区大会）でお披露目し、その後 YouTube で一般公開します。

- **構成案:**
 - **0:00～:** 【導入】川から道への転換。山形の自然と古道のドローン映像。
 - **0:30～:** 【歴史】古道を行く人々、道祖神、石畳などの歴史描写。
 - **1:30～:** 【奉仕】47クラブの汗を流す姿。特に子供や女性の参加を強調します。
 - **2:30～:** 【結び】「道は未来へ続く」。全員の笑顔とメッセージ。

5. 年間スケジュール

時期	アクション項目
4月～5月	プロジェクト告知、担当道の決定、撮影ガイドライン配布
7月～8月	各地で整備活動・動画撮影の実施、SNSでの進捗発信
9月上旬	動画素材の提出締切（地区実行委員会宛）
9月中旬～10月	動画編集、BGM・テロップ入れ作業
10月25日	Convention（地区大会）にて初披露、YouTube一般公開開始

撮影ガイドライン: スマホは「横向き（16:9）」を基本としますが、SNS対応のため「縦向き」も検討します。「風景」だけでなく、「歩く人の動き」「笑顔」「地元の方との会話」など「人」に焦点を当ててください。

川の絆から、道の広がりへ

RID2800 古道・街道・峠ネットワークプロジェクト

6グループ・47クラブで描く、歴史と未来を繋ぐアクションプラン

10月25日
Convention
に向けて

NotebookLM

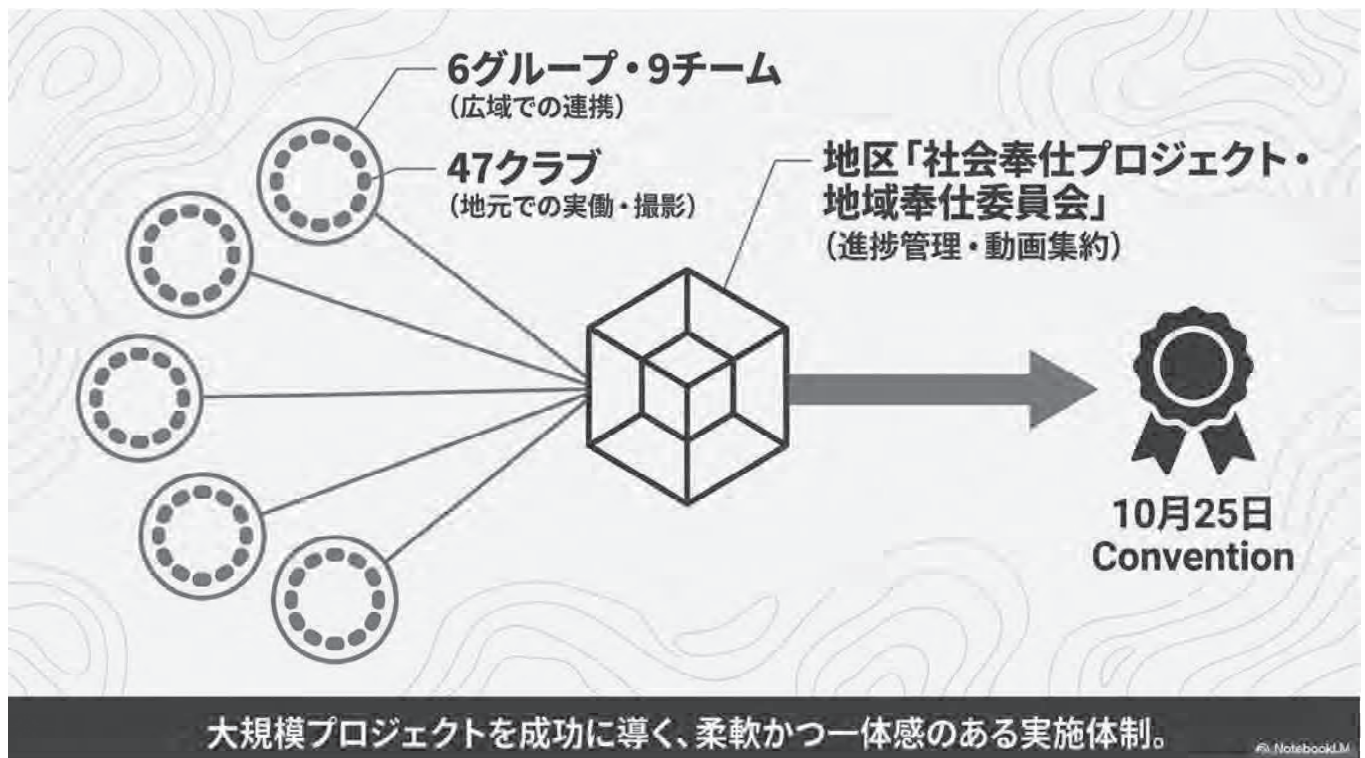
過去のテーマ「川」
・繋がりと絆の構築

新たな舞台「道」

・歴史と文化が交差するネットワーク
・活動の輪の面的な広がり

ロータリーの公共イメージ向上と、地域密着の社会奉仕事業を両立するロマン溢れるプロジェクト。

NotebookLM



クラブの参加アプローチ：2つの展開モデル

面での展開 (Surface Expansion)



対象 六十里越街道、二口峠、奥の細道など、広域にまたがる長い古道・街道

構造 グループ内の複数クラブが合同で担当区間を分割・連携

目的 広域ネットワークの構築とグループの結束

点での展開 (Point Expansion)



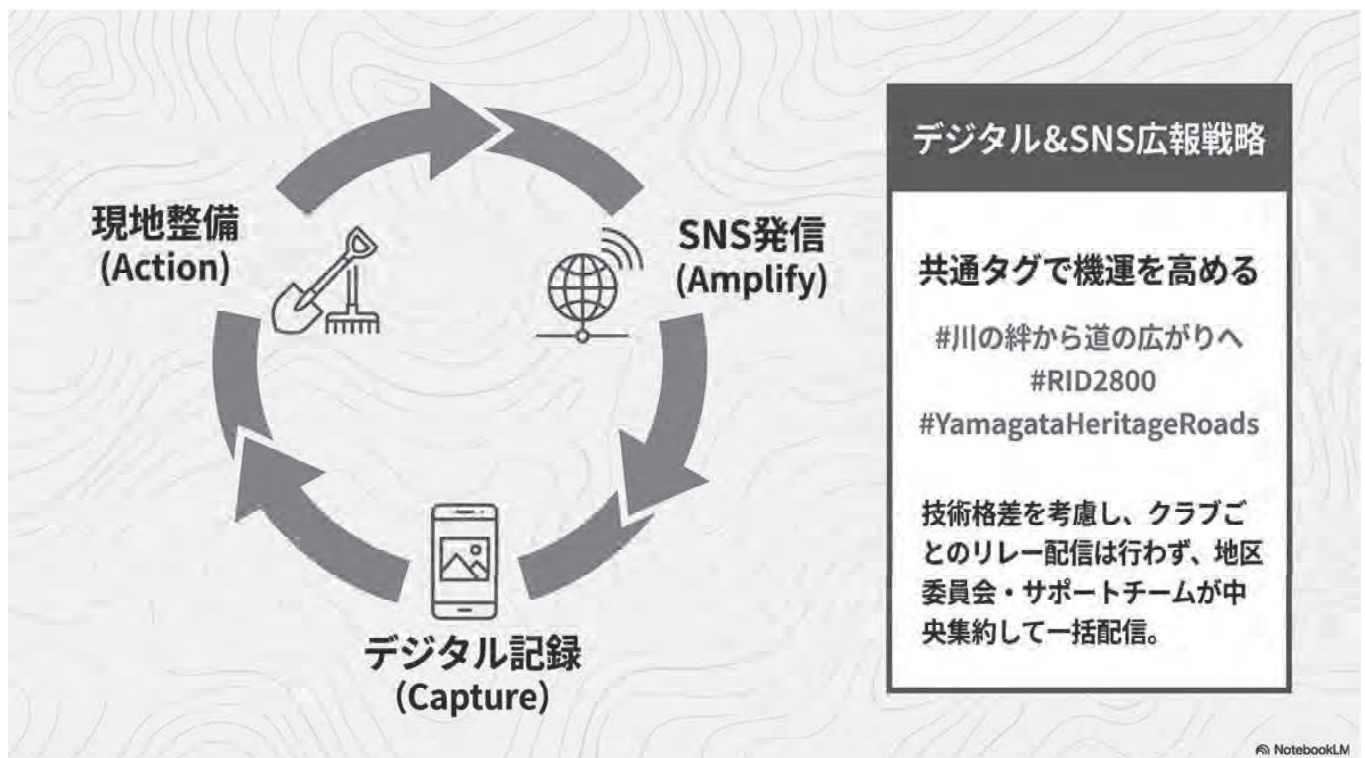
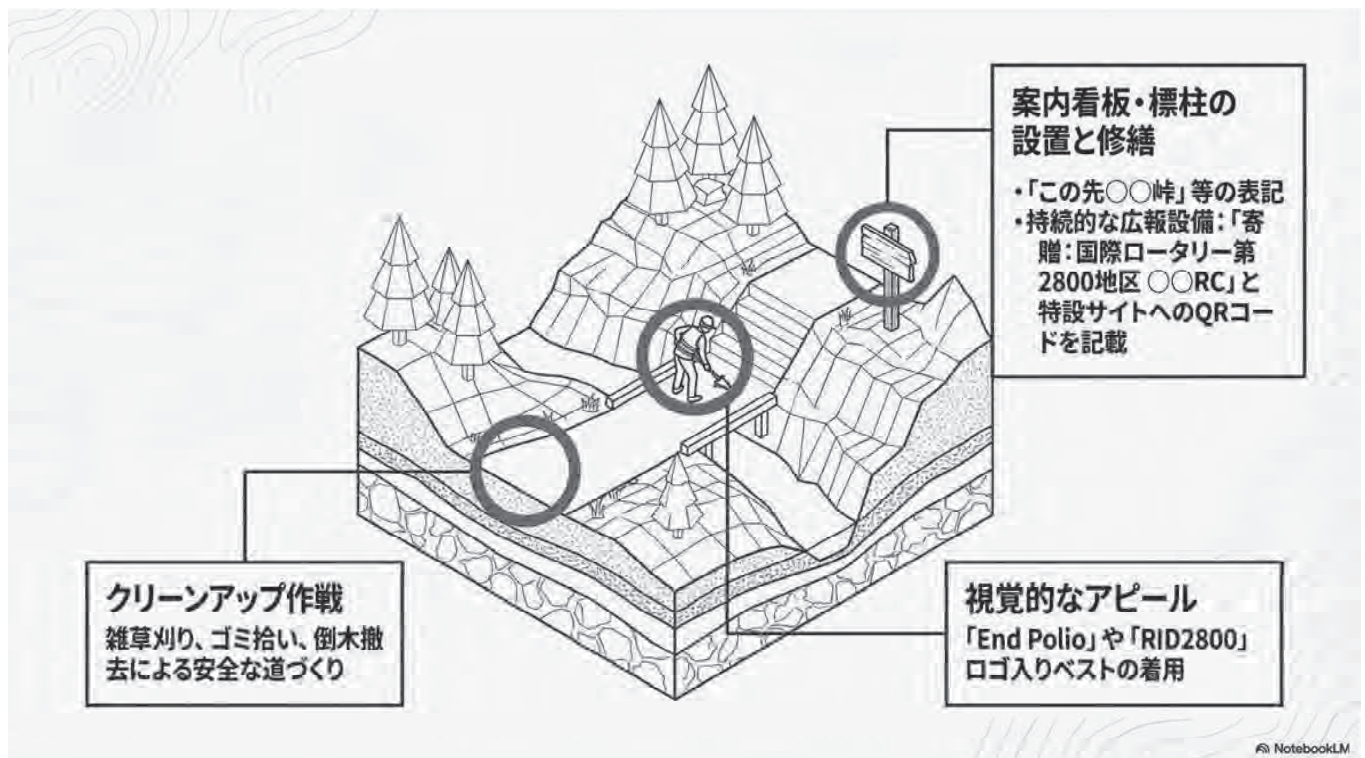
対象 クラブ地元にある象徴的な峠や、地域密着の歴史的な道

構造 クラブ単独での独自の整備・活動

目的 地域社会との深い結びつきと独立したアクション

※資金や敷地のハードルが高い場合は、無理な投資を避け「画像と取材」のみでも参加可能。

© NotebookLM



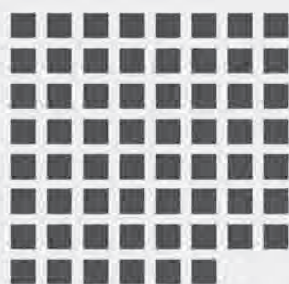


Cheat Sheet

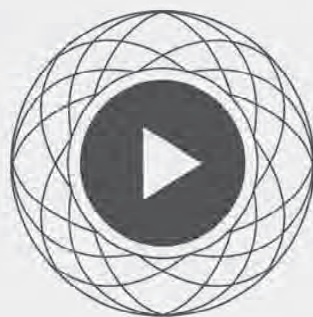
✓	横向き（16:9）基本 ※SNS用縦向きも一部可
✓	「人」の動き （作業中の笑顔、地元の方との会話）
✓	広角撮影 （ステディー機能推奨）
✕	ズーム操作 （画質低下・ブレ防止のため禁止）
✕	カメラを動かす・手ブレ （可能な限り固定して撮影）

提出期限：9月上旬。数多くの撮影データのご提供をお願いします。

© NotebookLM



+



=



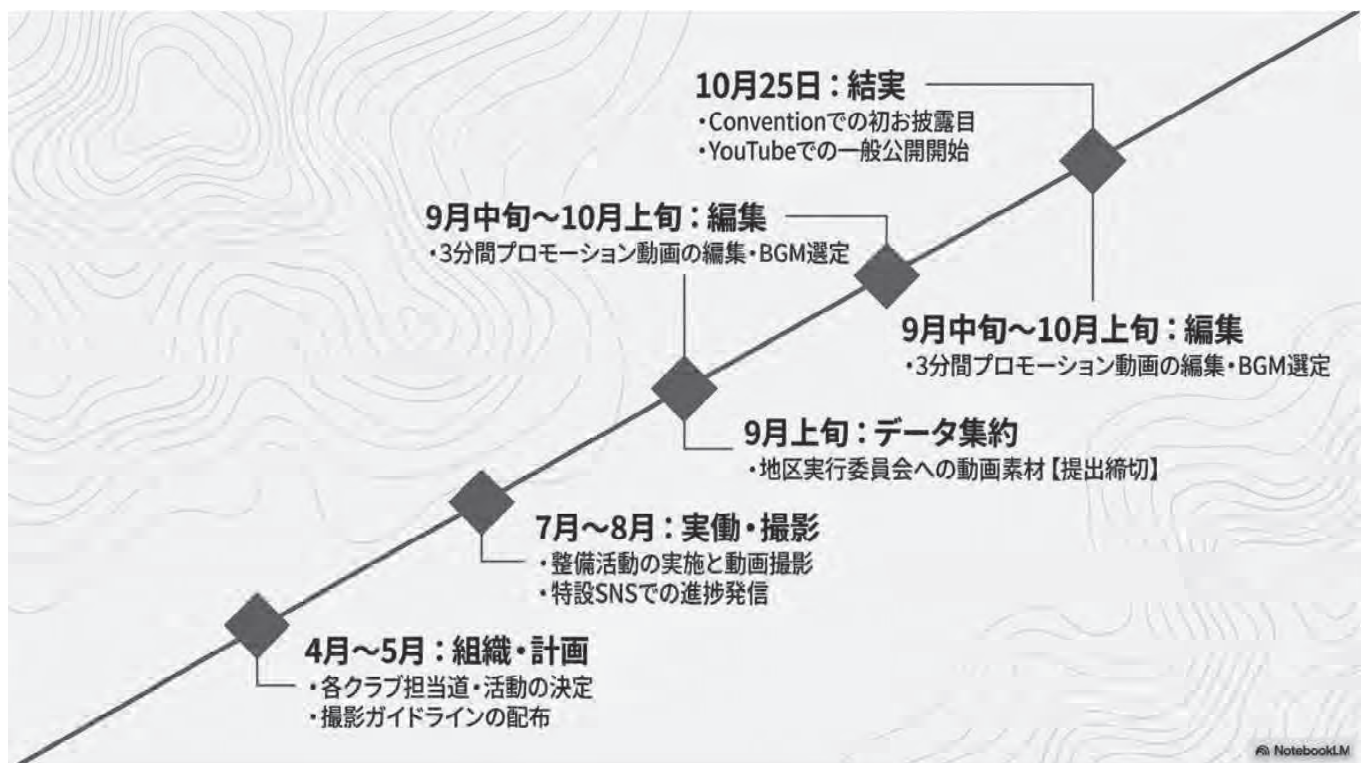
47クラブの局地的な汗と整備
(Physical Action)

統一されたデジタルストーリーテリング
(Digital Capture)

10月25日：歴史的レガシーの共有
(Convention Legacy)

単なる「草刈り」ではない。全員が、第2800地区の歴史を記録する「シネマトグラファー」となる

© NotebookLM



道は未来へ続く。

Join Leaders,
Exchange Ideas,
Take Action.

RID2900 古道・街道・峠ネットワークプロジェクト
NotebookLM

ロータリークラブとローターアクトクラブの優秀賞 目標と達成方法に関する説明

クラブ優秀賞は、各年度のクラブの優れた取り組みを表彰するものです。受賞要件である目標に向けた取り組みは、クラブで会員の参加を促し、地域社会におけるクラブの存在意義を保ち、効率的に運営するための一助となります。人びとを温かく迎え、参加を促すクラブは、ロータリーの価値観を反映したクラブであると言えます。クラブが本賞の目標に取り組むことで、ロータリーの力強さを保ち、次世代にとってふさわしい文化を育むことができます。

クラブ優秀賞の受賞資格を満たすには、クラブの会費納入状況が良好である（RI からのクラブ請求書の全額を遅延なく納入している）ことが条件となります。クラブの会費納入状況が良好であることを確認するには、「My ROTARY」のタブにあるクラブ名をクリックしてから、「財務」>「クラブ請求書」の順にクリックしてください。クラブの未納金残高が 0 ドルである必要があります。会費の納入は請求書が閲覧可能となり次第、速やかに行ってください。

クラブのリーダーは、クラブ優秀賞の達成を目指して、ロータリークラブ・セントラルにある目標の中から目標を選ぶことができます。このような柔軟性により、クラブにとって最も重要で達成可能と思われる目標を選ぶことができます。さらに、目標の多くはロータリークラブ・セントラル内で「達成」に印をつける自己報告方式となります。受賞資格を得るには、クラブは少なくとも半分の目標を 6 月 30 日までに達成する必要があります。

クラブ優秀賞を受賞するには、以下を行っていただく必要があります：

1. ロータリークラブ・セントラルを開く
2. 目標の内容を確認する
3. その中から少なくとも半分の目標を選択する
4. 選んだ目標を達成する
5. 6 月 30 日までにロータリークラブ・セントラルで達成を報告する
6. クラブ請求書を受領したら、速やかに請求額の全額を支払う

ロータリークラブ・セントラルを開いたら、ページ左側にある「クラブの目標」をクリックして開き、年度を選んでから「すべて」をクリックしてください。受賞資格は、6 月 30 日現在の目標達成状況に基づいて決定されます。

参加者の積極的なかわりを促す	
目標	内容
奉仕活動への参加*	本ロータリー年度にクラブの奉仕活動に参加する会員の数
親睦のための活動	このロータリー年度に、例会以外に親睦を目的としてクラブが実施した活動の回数
ロータリー行動グループへの参加	本ロータリー年度に少なくとも 1 つのロータリー行動グループのメンバーとなっている会員の数

改訂：2025 年 6 月

参加者の積極的なかわりを促す	
リーダーシップ育成への参加	本ロータリー年度にリーダーシップ養成プログラム／活動に参加する会員の数
地区大会への参加	地区大会に__名の会員が出席する。
ロータリーの公式推進資料の利用	このロータリー年度に地域社会でロータリーを紹介するために、国際ロータリーから提供される広告と公共奉仕資料(ブランドリソースセンターから入手可能な放送用ビデオ、印刷広告、その他の公式資料)をクラブが使用したかどうか
ロータリー親睦活動グループへの参加	本ロータリー年度にロータリー親睦活動グループのメンバーとなっている会員の数
地区研修への参加	役割に備えるためにラーニング行事に出席するクラブリーダーの数

より大きなインパクトをもたらす	
目標	内容
年次基金への寄付*	本ロータリー年度のクラブと会員によるロータリー財団年次基金への寄付総額
ポリオプラス基金への寄付*	本ロータリー年度のクラブと会員によるロータリー財団ポリオプラス基金への寄付総額
ベネファクター*	遺言またはそのほかの遺産計画に財団恒久基金を指定して寄付することをロータリー財団に通知、または恒久基金に 1,000 米ドル以上を寄付して、新たにベネファクターとなる個人・夫婦の数
奉仕プロジェクト	このロータリー年度にクラブが実施する奉仕プロジェクトの数
大口寄付	本ロータリー年度に寄せられる一括 10,000 ドル以上の寄付の件数
遺贈友の会会員	遺産計画を通じてロータリー財団に 10,000 ドル以上の寄付を誓約することを、初めて本ロータリー年度にロータリー財団に通知する個人・夫婦の数
来訪する青少年交換学生	本ロータリー年度にクラブが受け入れる青少年交換学生の数
派遣する青少年交換学生	本ロータリー年度にクラブが派遣する青少年交換学生の数

改訂:2025 年 6 月

参加者の基盤を広げる	
目標	内容
会員増強*	ロータリー年度末までに達成したいクラブ会員総数
新会員の推薦	このロータリー年度に新会員を推薦する現会員の数
ローターアクトクラブ	このロータリー年度にクラブがスポンサーする新ローターアクトクラブと既存ローターアクトクラブの数
インターアクトクラブ	このロータリー年度にクラブがスポンサーする新インターアクトクラブと既存インターアクトクラブの数
RYLA 参加者	このロータリー年度に対面式またはバーチャル形式でクラブが支援する RYLA(ロータリー青少年指導者養成プログラム)参加者の数
クラブのプロジェクトのメディア掲載	このロータリー年度にクラブのプロジェクトを取り上げるメディア記事の数

適応力を高める	
目標	内容
戦略計画*	クラブには独自の戦略計画(長期計画)がある
インターネット上の存在感	インターネット上にあるクラブの情報は現在の活動を正確に反映しているか
ウェブサイトとソーシャルメディアの更新	このロータリー年度中、クラブのウェブサイトとソーシャルメディアアカウントを月に何回更新するか
クラブ細則の見直し	会員とその他の参加者のニーズがクラブ細則に反映されているかどうか

*これらの優先目標は、クラブを強化し、ロータリーが持続可能な変化を生み出すために特に効果的である目標です。

お問い合わせ: そのほかの情報は「よくある質問」をご覧ください。

改訂: 2025 年 6 月

クラブ優秀賞(インターアクトクラブ) 目標と達成方法に関する説明

クラブ優秀賞(インターアクトクラブ)は、より大きなインパクトをもたらし、参加者の基盤を広げ、より積極的なかわりを促し、適応力を高める活動を行うことで、ロータリーの行動計画を支えたクラブを表彰するものです。

クラブ優秀賞の受賞資格を得るには、次の20の目標のうち、11以上を選択する必要があります。クラブにとって最も重要で達成可能と思われる目標を選ぶことができます。クラブは本賞を受賞するために8月15日までにこれらの目標を達成する必要があります。

目標を設定し、達成への進展を記録する際にこのPDFをご利用ください。スポンサークラブの役員とクラブのアドバイザー(顧問)がオンラインの推薦フォームを記入する際にも、このPDFを参照できます。

クラブ優秀賞を受賞するために以下を行ってください:

1. 20の目標の詳細に目を通す
2. クラブのアドバイザーからの指導を受け、11の目標を選ぶ
3. 達成したい目標を選び、「目標の設定の欄」に印をつける
4. クラブが目標を達成したら、「達成」の欄に印をつける
5. スポンサークラブの役員とクラブのアドバイザー(顧問)が年度を通じてこのワークシートを参照し、クラブによる目標達成の進展を記録する
6. スポンサークラブの役員またはインターアクトクラブのアドバイザーと協力し、8月15日までにオンラインの推薦フォームを提出する。フォームの記入にあたっては、このワークシートを参照する。

インターアクトクラブがクラブ優秀賞を受賞するには、国際ロータリーから認定され、6月30日までに地区ガバナーから承認される必要があります。また、成人のアドバイザー(顧問)が、6月30日までに自身の氏名と連絡先情報をロータリーに提出している必要があります。

カテゴリー	目標の詳細	設定した目標	達成
会員増強	ロータリー年度末までに達成したいクラブ会員総数		
奉仕活動への参加	本ロータリー年度にクラブの奉仕活動に参加する会員の数		

カテゴリー	目標の詳細	設定した目標	達成
ロータリー行動グループとの関わり	本ロータリー年度中、クラブ会員はロータリー行動グループについてより詳しく学び、奉仕プロジェクトのためのインスピレーションを得る機会を持つ。		
リーダーシップ育成への参加	会員のスキルを伸ばすため、__回のリーダーシップ育成プログラムを実施する。		
地区大会への参加	地区大会に__名の会員が出席する。		
ロータリー親睦活動との関わり	本ロータリー年度、クラブ会員はロータリー親睦活動を通じた機会についてより多くを学ぶ。		
地区研修への参加	クラブ会員が地区の研修行事に出席する。		
ラーニングセンターの利用	クラブのアドバイザーまたは会員が、ロータリーのラーニングセンターにある奉仕学習のコースを修了する予定がある。		
年次基金への寄付	このロータリー年度中、ロータリーの年次基金への募金方法や認識向上のための方法を考え、実行する。		
ポリオプラス基金への寄付	本ロータリー年度中、ロータリーのポリオ根絶活動のための募金または認識向上のために、__件の活動を行う。		
奉仕プロジェクト	ロータリーの七つの重点分野のいずれかに関する重要な奉仕プロジェクトに、スポンサークラブまたはアドバイザーと協力して取り組む。		
RYLAへの参加	__名のクラブ会員がロータリー青少年指導者養成プログラム(RYLA)に参加する。		
若いリーダーのためのプログラム	若いリーダーのためのロータリープログラム(RYLA、ロータリー青少年交換など)を会員に紹介するための会合を開く。		
学友の参加	スポンサークラブと協力して、卒業するインターアクト会員にロータリーアクトクラブ(大学基盤または地域社会基盤のどちらか)を紹介する。		
戦略計画	クラブには独自の戦略計画(長期計画)がある。		

改訂:2025年2月

カテゴリー	目標の詳細	設定した目標	達成
ウェブサイトとソーシャルメディアの更新	このロータリー年度、クラブのウェブサイトまたはソーシャルメディアのページを更新する頻度(月に何回更新するか)。		
クラブのプロジェクトのメディア掲載	世界インターアクト週間に行った活動についてソーシャルメディアで紹介する。		
ブランドリソースセンターの利用	ロータリーのブランドを正しく反映したロゴや資料の作成において、ブランドリソースセンターを利用する。		
ロータリーの公式推進資料の利用	このロータリー年度、地域社会でインターアクトを推進するため、ブランドリソースセンターにある国際ロータリー作成のメッセージや公共奉仕関連の資料(動画、印刷広告、そのほかの資料)を利用する。		
クラブの推進	毎年のインターアクト賞に参加する。		

クラブ優秀賞 よくある質問

以下のカテゴリーに関する質問への答えをご覧ください：

[ロータリークラブとローターアクトクラブの優秀賞](#)

[ロータリークラブ・セントラル](#)

[受賞資格](#)

[クラブ優秀賞の目標](#)

[達成の報告](#)

[受賞クラブ](#)

[インターアクトクラブ向けのクラブ優秀賞](#)

ロータリークラブとローターアクトクラブの優秀賞

なぜクラブ優秀賞を目指すべきなのでしょう。

クラブ優秀賞は、クラブの表彰であるだけでなく、クラブの健全さや成長を確かなものとするための重要な手段でもあります。[クラブ優秀賞の目標](#)に取り組むことで、クラブ会員の参加が促され、地域社会でクラブの重要性が高まり、運営や活動が効率化されます。クラブが本賞の目標に取り組むことで、次世代のためにロータリーの健全さと文化を育むことができます。

ロータリークラブとローターアクトクラブは、どうすればクラブ優秀賞を受賞できますか。

クラブ請求書を速やかに(請求書を受け取ってから60日以内に)支払い、次のことを行ってください：

1. [ロータリークラブ・セントラル](#)を開く
2. 目標を確認する
3. クラブがロータリー年度内に達成すべき26の目標のうち、少なくとも半数(13)を選択する
4. 選んだ目標を達成する
5. 6月30日までにロータリークラブ・セントラルで達成を報告する(留意点：クラブリーダーは年度を通じて目標を編集し、達成状況を報告できます)。

2026年1月改訂

会員数の増加、ロータリー財団への寄付、クラブ請求書の支払いなど、一部の達成は自動的に記録されます。

ロータリー賞はどうなったのですか。

2024年に、ロータリー賞の名称が「クラブ優秀賞」に変更されました。1992年に設立され、その重要性和ロータリー戦略的目標との関連性を保つために、時とともに変更が加えられてきました。優秀なクラブを表彰するという目的をよりよく示すために、RI理事会により名称変更が承認されました。この賞は今後も、ロータリーの行動計画に沿った目標を達成したロータリークラブ、ローターアクトクラブ、インターアクトクラブを表彰するものとなります。

ロータリークラブ・セントラル

ロータリークラブ・セントラルはどこから開けますか。

My ROTARYのホームページから直接[ロータリークラブ・セントラル](#)を開くか、ナビゲーションにある「My ROTARY」メニューから開くことができます。ロータリークラブ・セントラルの使用方法については、ラーニングセンターの「[ロータリークラブ・セントラルのリソース](#)」のコースを参照できます。

誰がロータリークラブ・セントラルで目標を閲覧できますか。

当該年度のクラブリーダーが設定した目標を、そのクラブの全会員がロータリークラブ・セントラルで閲覧できます。次年度の目標が閲覧できない場合、まだ目標が設定されていない可能性があります。

誰がロータリークラブ・セントラルで目標の設定と管理を行うことができますか。

現年度と今後2年間の目標を設定できるロータリークラブ／ローターアクトクラブのリーダーは、現・次期の会長、副会長、幹事、会計、会員増強委員長、公共イメージ委員長、奉仕プロジェクト委員長、ロータリー財団委員長、ラーニングファシリテーター、常任幹事／事務職員（ロータリークラブ）、ローターアクトクラブのアドバイザー（顧問）です（ただし、これらの役職がロータリーに報告されている場合）。

クラブリーダーではない会員がクラブの達成を入力できますか。

ロータリークラブ・セントラルで目標を設定し、達成を報告できるのは、クラブリーダーのみです。ただし、クラブリーダーは一時的に[オンラインのアクセスを委任](#)することで、ほかの会員がロータリークラブ・セントラルからクラブの達成を入力できるようにすることができます。

2026年1月改訂

す。ローターアクトはまだオンラインアクセスを委任できませんが、いずれできるようになる予定です。

正会員とクラブ事務職員は、奉仕プロジェクトセンターに奉仕プロジェクトを掲載できます。これらのプロジェクトが奉仕プロジェクトセンターで「完了」と表示されると、ロータリークラブ・セントラルで達成項目として記録されます。

受賞資格

クラブ優秀賞を受賞するには、クラブの会費納入状態が良好でなければなりませんか。

はい。「会費納入状況が良好」とは、クラブ請求書の発行後60日以内に会費を全額支払っていることを意味します。詳しくはクラブ請求書についてよくある質問をご参照ください。

クラブの会費納入状況が良好であるかどうかを確認するには、どうすればよいですか。

請求書が60日間以内に全額支払われているかどうかを確認することができます。クラブの支払状況を確認するには、My ROTARYを開き、「クラブの情報を見る」、「財務」、「クラブ請求書」の順にクリックしてください。クラブの未納金残高が0ドルである必要があります。クラブ請求書についてご質問がある場合は、経理担当職員までご連絡ください。

年度の初めに設定した目標とは異なる目標を達成した場合でも、クラブ優秀賞を受賞できますか。

はい。設定した目標は達成できないけれど、別の目標は達成できるとクラブリーダーが判断した場合、その年度内であればいつでも目標を変更できます。

今年度に加盟認証されたクラブは、今年度に受賞資格がありますか。

はい。クラブに未納金がなく、年度の終わりまでに少なくとも半数の目標を達成していれば、新クラブにも受賞資格があります。1月以降に加盟した場合も、クラブは「会費納入状況が良好」とみなされます。1月より前に加盟した場合、クラブが1月請求書を期日までに支払っていれば「会費納入状況が良好」とみなされます。

衛星クラブはクラブ優秀賞の受賞資格がありますか。

いいえ。衛星クラブはそのスポンサークラブの一部であるため、スポンサークラブの目標と組み合わせる必要があります。

今年度に合併または終結されたクラブは受賞資格がありますか。

いいえ。クラブ優秀賞はクラブの優れた業績を称えるものであり、合併や終結はその水準を満たすことが困難であったとみなされます。また、終結したクラブはもう存在していないため、受賞することはできません。

クラブ優秀賞の目標

ロータリークラブ・セントラル内のどこからクラブ優秀賞の目標を見ることができますか。

1. ロータリークラブ・セントラルを開き、クラブ目標をクリックする
2. ロータリー年度を選択する(クラブ名の下)
3. 「すべての目標」のタブを選択する

目標がすでに選択されている場合、国際ロータリーに報告されている全クラブリーダーは、編集ボタンをクリックして選択を変更できます。

クラブ優秀賞を受賞するために、クラブはなぜ目標を選ぶ必要があるのですか。

クラブはそれぞれ異なり、ある目標がほかの目標よりも重要であるか、また達成しやすいかもクラブによって異なります。

ロータリークラブ・セントラルで優先されている目標があるのはなぜですか。また、クラブ優秀賞の受賞資格にどのように影響しますか。

ロータリー行動計画と最も関連している一部の目標が優先されていますが、これらの目標はほかの目標と同じように考慮されます。クラブは今後も達成したい目標を選択できます。

クラブは、ロータリークラブ・セントラルでより長期的な目標を設定できるようになりました。このことは、クラブ優秀賞にどのように影響しますか。

より長期的な目標を設定することで、クラブは今年度以降の計画を立てることができます。クラブ優秀賞は1年度の目標と実績に基づきますが、国際ロータリーはクラブが長期的な目標を設定することも奨励しています。長期的な目標は現年度の達成には適用されませんが、次年度以降の表彰対象となります。

印刷可能なクラブ優秀賞の目標リストは、どこで見つけることができますか。

ロータリークラブ、ローターアクトクラブ、インターアクトクラブ向けのクラブ優秀賞の目標は、[こちらのページ](#)をご参照ください。

2026年1月改訂

新会員の定義は何ですか。

クラブ優秀賞において、新会員とは当該年度の7月1日またはそれ以降に追加された会員と定義されます。7月1日より前にクラブに入会した会員は、新会員とはみなされません。

クラブ細則の更新に関するリソースがありますか。

クラブが細則を更新してから数年が経っている場合、またはクラブ細則が見つからない場合には、推奨ロータリークラブ細則または推奨ローターアクトクラブ細則を土台として更新を行うことができます。クラブは、必要に応じて細則に独自の変更を加えることができます（ただし、ロータリー組織規定文書 および ロータリー章典と矛盾しないこと）。

「新会員を推薦する」とはどういう意味ですか。

新会員を推薦するとは、誰かを例会、奉仕プロジェクト、またはその他の行事に招き、自分のクラブに入会してもらうことを意味します。My ROTARYから新会員を追加する際に、その新会員の推薦者をロータリーに報告できます。

ロータリー行動グループとロータリー親睦活動グループとは何ですか。

ロータリー行動グループは、特定の分野における専門知識を備えた国際的なメンバーから成る、独立したロータリー関連グループです。グループのメンバーは、ロータリーのインパクトを高めるというロータリーの優先事項に沿って、各自の知識と経験を生かし、大規模な人道的奉仕プロジェクトを計画・実施するためにクラブと地区を援助します。メンバーは、クラブに専門家、協力団体、資金源を紹介し、ベストプラクティスとプロジェクト管理について助言することにより、ロータリー会員がより大きなインパクトをもたらすプロジェクトを計画し、実施できるよう支援します。

ロータリー行動グループについて知っておくべきそのほかのこと：

- どなたでもグループに参加できます。ただし、グループのリーダーとしての役割を担えるのは、ロータリアン、ローターアクター、平和フェローとなります。
- グループへの参加を通じて、クラブ、地区、国を超えて自分の専門知識を生かし、奉仕プロジェクトを成功に導くためにほかの会員にアドバイスを行うことができます。
- ロータリー行動グループは、グローバルなネットワークづくりの機会となります。

ロータリー親睦活動グループは、同じ関心や情熱を有する人びとから成る国際的グループです。親睦活動グループに参加することで、世界中で有意義なつながりを築き、趣味や職業について知識を広げ、ロータリーでの体験を充実させることができます。

- 関心のある方はどなたでもグループに参加できます。親睦活動グループの委員長を務めることができるのは、ロータリアン、ローターアクター、ロータリー平和フェローのみですが、ロータリーに所属していなくても、その他の指導的役割を務めることができます。
- 親睦活動グループは、共通の関心をもつ人びとを結びつけるものです。その主な目的は、関係構築と趣味・関心の探求です。
- 多くのグループでは、趣味・関心に関連する活動やイベントに、オンラインまたは対面で参加する機会を提供しています。

クラブのどの会員がロータリー行動グループまたは親睦活動グループのメンバーとなっているかを調べるには、どうすればよいですか。

RIでは、ロータリー行動グループと親睦活動グループの会員情報を記録していません。各行動グループと親睦活動グループがそれぞれの会員データを独自に保持しています。行動グループ／親睦活動グループへのクラブ会員の参加状況を各クラブで調べることをお勧めします。

リーダーシップ養成プログラムとは何ですか。

リーダーシップ養成プログラムは、リーダーシップのスキルを向上させる機会を会員に与えることを目的としています。例として、会員に委員会への参加やクラブ活動でのリーダーシップを依頼すること、メンタープログラムの創設、クラブのリーダーシップについて学ぶための後継者育成計画の作成、あるいは会員がロータリーのラーニングセンターで専門能力開発コースを受講した後、クラブ内でそのスキルを実践するための支援を行うことなどが挙げられます。リーダーシップ養成プログラムに着手する前に、会員がプログラムに何を求めているかを確認してください。

リーダーシップ養成プログラムへの参加の目標では、どのような行事が認められますか。

役職への就任に備えるためにラーニング行事（バーチャル形式または対面式）に参加したクラブリーダーを、この目標のために考慮できます。会員が参加する追加のラーニングセミナーも同様に含めることができます。

ロータリークラブ・セントラルにある目標として認められる、親睦のための活動には、どのようなものがありますか。

通常のクラブ例会以外に行われ、クラブの全会員が参加できる親睦の活動（バーチャル形式の親睦を含む）を含めることができます。

会員が青少年交換学生を受け入れたり、派遣したりできますか。

いいえ。従わなければならないRIの青少年保護方針とロータリー青少年交換認定基準があるため、参加するクラブは、地区ロータリー青少年交換プログラムの直接の監督下で参加する必要があります。ロータリー青少年交換への参加方法については、[青少年交換のページ\(会員向け\)](#)を参照するか、地区の青少年交換委員長または youthexchange@rotary.orgまでお問い合わせください。

RYLAへの参加には何が含まれますか。

RYLA参加者の後援または参加資金の援助、行事の企画運営、行事への参加や進行、行事でのスピーチなどが含まれます。

達成の報告

クラブの達成をどこで報告すればよいですか。

多くの目標について、ロータリークラブ・セントラル内で「達成」の印をつけることで報告できます。会員数やロータリー財団への寄付など、データに基づく目標は自動的に更新されます。奉仕プロジェクトの目標については、クラブリーダーが[奉仕プロジェクトセンター](#)にプロジェクトの情報を掲載する必要があります。

昨年度のクラブの会員増強データが表示されないのはなぜですか。7月1日より前に退会した会員の削除は行っていません。

7月1日に追加された会員は、その年度の会員増強データに反映されます。7月1日に削除された会員は、ロータリー年度の開始時に退会していることとなるため、前年度の退会者数に含まれます。例として、2026年7月1日に追加された会員は、2026-27年度の会員増としてデータに反映されます。2026年7月1日に削除された会員は、前年度(2025-26年度)のデータに反映されます。

ロータリークラブ・セントラルにある会員数データは7月1日の会員数に基づいて更新され、年度を通じて随時更新されることはありません。クラブの現在の会員数を確認するまでは、My ROTARYにログインし、「会員・財団に関するレポート」をクリックしてください。クラブのレポートの下にある「ロータリークラブ会員」のセクションを開き、リンクをクリックします。

クラブが奉仕プロジェクトの目標を達成したことを報告するにはどうすればよいですか。

この目標は、ロータリークラブ・セントラルでは直接記録されません。その代わり、クラブの完了したプロジェクトを奉仕プロジェクトセンターに追加し、「達成」したことを記録してください。この手続きを行ってから約24時間後に、この記録がロータリークラブ・セントラルに反映されます。

奉仕プロジェクトが長期的または継続中のものである場合はどうなりますか。

現年度中に完了したプロジェクトのみが考慮されます。複数年にわたるプロジェクトの場合、現年度に達成するほかの目標を選択できます。

クラブ優秀賞に向けたクラブの進捗をどのように確認できますか。

My ROTARYのアカウントがあるロータリークラブ会員とローアークトクラブ会員は、クラブ優秀賞受賞者レポートからクラブの達成状況を確認できます。「会員・財団に関するレポート」をクリックして「賞・表彰」のセクションをご覧ください。60日の支払期限を過ぎてから処理された請求書の支払いは、期日前に支払われた場合でもレポートに反映されませんのでご注意ください。この場合、クラブ請求書の発行後60日以内に支払が受理されたことを経理担当職員と確認してください。この確認が行われた場合、レポートの表示内容にかかわらず、クラブに罰則が科されることはありません。当該年度中にレポートを更新することはできないことにご留意ください。

クラブは目標の達成を記録しましたが、なぜクラブ優秀賞受賞者レポートにその達成が表示されないのでしょうか。

ロータリークラブ・セントラルにある目標の大半は、クラブのリーダーがロータリークラブ・セントラルいつでも達成を報告できます。クラブ優秀賞受賞者レポートに達成と表示されるまで、最大48時間かかる場合があります。

会員数やロータリー財団への寄付に関連する一部の目標については自動的に達成が記録され、ロータリークラブ・セントラルに表示されるまでに24時間かかる場合があります。達成後1～2日が経過してから、クラブ優秀賞受賞者レポートをご確認ください。

クラブ優秀賞受賞者レポートに私のクラブが受賞クラブとして表示されないのはなぜですか。

クラブが目標を達成しても、会員がロータリークラブ・セントラルで達成を報告していない場合があります。クラブ優秀賞は、目標を達成し、それを報告したクラブに授与されます。これに加え、すべてのクラブ請求書を発行後60日以内に支払う必要があります。なお、クラブが60日以内に請求書を全額支払ってもレポートに表示されない場合があります。これは

、支払期日を過ぎて処理されたものである可能性があります。その場合、目標の要件は満たされているため、年度末の本賞の手続きにおいて問題は生じません。最終的にいずれかの受賞要件についてクラブに例外が認められた場合も、レポートには表示されません。

受賞者

クラブ優秀賞を受賞した場合、クラブに何が贈られますか。

ロータリークラブ・セントラルにある目標の半数を達成したクラブには、RI会長とロータリー財団管理委員長の署名が入ったデジタル形式の表彰状が贈られます。

クラブ優秀賞の表彰状はいつ受賞クラブに贈られますか。

RIの表彰担当職員は、資格を満たしたクラブの表彰状を7月または8月に直前ガバナーにメールで送付し、その数週間後に直前クラブ会長と幹事に送付します。地区リーダーは、地元の行事で受賞クラブに表彰状を授与することができます。

表彰状は、どのようにクラブに贈られますか。

RI職員は、表彰状へのリンクを、受賞クラブの地区の直前ガバナーにEメールで送ります。これにより地区リーダーが、適宜、表彰状をクラブに贈呈できます。これらのリンクが送信されてから数週間後に、直前クラブ会長にも直接通知されます。

クラブが優秀賞を受賞しましたが、表彰状を受け取っていません。表彰状はどこにありますか。

前年度に受賞資格を得たにもかかわらず、表彰状を受け取っていないと思われる場合は、riawards@rotary.orgまでご連絡ください。

ロータリー年度中にレポートを確認した際に当クラブは受賞要件を満たしていましたが、なぜ表彰状が届かないのでしょうか。

クラブ優秀賞受賞者レポートは、レポート作成時点でのデータを反映したものであり、会員数や寄付における変化が適宜反映されます。例えば、クラブが5月に優秀賞の要件を満たしていたとしても、年度末における会員の退会によって要件が満たされなくなるといった場合があります。クラブ会員数の目標が選択されていた場合、これによってクラブの受賞資格に影響が及ぶ可能性があります。RI職員が受賞者を決定するためのレポートは7月1日に作成されるため、この時点での目標達成状況が反映されます。7月1日に退会した会員

は、前年度の会員減とみなされます。7月1日に追加された会員は、現年度の会員増とみなされます。目標の達成が6月30日を過ぎて更新された場合、現年度のレポートに反映されます。

地区優秀賞とは何ですか。

地区内のロータリークラブおよびローターアクトクラブの50%以上がクラブ優秀賞を受賞した場合、その地区は地区優秀賞を受賞できます。この賞を受賞した地区には10月または11月に通知され、デジタル形式の表彰状が授与されます。

インターアクトクラブ向けのクラブ優秀賞

インターアクトクラブがクラブ優秀賞を受賞するには、どうしたらよいですか。

インターアクトクラブが受賞するには、インターアクト向けクラブ優秀賞の目標の半数以上を達成する必要があります。スポンサークラブの会長、またはインターアクトクラブのアドバイザー（顧問）が、オンラインの推薦フォームを用いて目標達成を報告します。[目標のリスト](#)と[推薦フォーム](#)へのリンクは、[クラブ優秀賞のページ](#)からご覧ください。クラブが半数以上の目標を達成した場合、推薦者に表彰状へのリンクが送られ、推薦者はこれをダウンロード、印刷してクラブに贈呈できます。本賞を受賞できるのは、国際ロータリーによって認定されているインターアクトクラブのみです。

インターアクトクラブの場合、クラブ優秀賞はどのような仕組みとなりますか。

インターアクトクラブは、インターアクトクラブ向けのクラブ優秀賞に[推薦](#)されます。推薦は、スポンサークラブの会長、またはインターアクトクラブのアドバイザー（顧問）がオンラインで行います。Eメール、郵便、電話で推薦を行うことはできません。詳しい情報とリソースは[クラブ優秀賞のページ](#)をご覧ください。

インターアクトクラブの推薦フォームはいつ利用可能となりますか。

インターアクトクラブ用の[推薦フォーム](#)は、当該年度の8月下旬または9月に利用可能となり、その翌年度の8月15日まで利用できます。

誰がインターアクトクラブをクラブ優秀賞に推薦できますか。

スポンサークラブの会長、またはインターアクトクラブのアドバイザー(顧問)のみが推薦でき、オンラインフォームを用いて推薦します。二つ以上のスポンサークラブがある場合、スポンサークラブ同士で相談して推薦を行う必要があります。

クラブ優秀賞を受賞したインターアクトクラブのリストはありますか。

国際ロータリーは、そのようなリストを保持または配布していません。

インターアクトクラブへの表彰状が届かなかった場合、どうすればよいですか。

推薦を提出すると、表彰状へのリンクが記載されたEメールが届きます。推薦者は表彰状をダウンロードして受賞クラブに贈呈できます。推薦者が表彰状リンクのEメールを見つけられない場合、迷惑メールに入っている可能性があります。サポートが必要な場合は、riawards@rotary.orgまでご連絡ください。

クラブ会長・クラブ幹事の役割

1. クラブ会長の役割と準備

クラブ会長の主な任務は、目標設定、クラブ運営、会員増強、地域での認知度向上、および会員満足度の向上です。

就任前の準備

- **ラーニングセンターでの学習:** 「My ROTARY」のアカウントを作成し、「クラブ会長の基本」「クラブ会長（中級）」の学習プランを修了することが推奨されています。
- **戦略計画の策定:** 「3-Year Rolling goals」に従い、今後3年間の戦略計画を策定し、ロータリークラブ・セントラルに入力します。
- **役員の人選:** 次年度の役員・理事の選挙を監督し、各委員会のメンバー（会員増強、公共イメージ、財団、奉仕プロジェクト等）を人選します。

8つの主要な責務

会長の責務は多岐にわたり、以下の8項目が挙げられています。

1. **クラブの運営:** 理事会の議長を務め、ガバナーやガバナー補佐と協力して運営を行います。
2. **財務の監督:** 予算作成を監督し、国際ロータリー（RI）への支払いが遅滞なく行われるよう管理します。
3. **会員増強と参加促進:** 会員増強目標を立て、インクルーシブなクラブ文化を育みます。
4. **公共イメージの推進:** クラブのスポークスパーソンとして情報発信を行い、公式ロゴを正しく使用します。
5. **ロータリー財団への参加:** 補助金の参加資格維持や、寄付目標の設定、MOU（覚書）への同意を行います。
6. **米山奨学会の推進:** 寄付目標の設定や奨学生の受け入れ、カウンセラーの任命を行います。
7. **奉仕活動のリーダーシップ:** 地域ニーズの調査を行い、プロジェクトの計画・実施・評価を指揮します。
8. **ハラスメント防止と危機管理:** 全参加者が尊重される環境を整え、報告があった場合の対処法を周知します。

2. クラブ幹事の役割

幹事の責務は、クラブが効率的に運営されるようサポートすることです。

- **記録の管理:** 前任者から記録を引き継ぎ、例会や理事会の議事録を作成し、年度末には次任者へ引き継ぎます。
- **データの更新:** 「My ROTARY」上でクラブ情報や会員情報を定期的に更新します。
- **連絡と調整:** 会長や会計、各委員会を援助し、公式名簿の更新や招待状の送付など、事務全般を管理します。

3. 危機管理とガバナンス

- **ハラスメント対策:** ロータリーはいかなるハラスメントも容認せず、安全な環境作りを全会員の責務としています。問題が発生した際は、警察や地区リーダー、RIへ報告する体制を整えます。
- **個人データの保護:** 収集した個人データを保護し、地域のプライバシー法を遵守することが求められています。
- **ブランドの統一:** クラブ独自のテーマではなく、ロータリー全体の一貫性を保つため、国際ロータリー会長のメッセージ（テーマ）を使用することが推奨されています。

重要事項: ロータリークラブの会長は、**2月1日まで**に次年度役員を「My ROTARY」から報告する必要があります。

クラブ幹事並びに事務局の重要な仕事 定期報告関連

	報告事項	期日	報告先	備考
R I ・ R 財 団 ・ 米 山 奨 学 会 関 係	次年度クラブ役員報告 (会長・幹事・事務局・ 例会日・例会場) * 公式名簿記載資料	2026-2027年度の登録は 2026年6月(最終締切) 2027-2028年度の登録は 2027年2月1日まで	国際ロータリー My ROTARY でオンライン登録 <u>※前年度役員が次年度の役員を登録する</u> または、データサービス部(米国)へ報告 FAX: +1-847-733-9340 data@rotary.org	国際ロータリーHP(My ROTARY)より オンライン登録または、 国際ロータリーデータサービス部へ 会長・幹事(氏名・ID・メールアドレス) クラブ事務局(クラブ名・ID・メールアドレス・ 例会日・例会場・事務局員氏名)を報告
	ロータリークラブ・セントラル への目標入力	2026年6月末日	My ROTARY (ロータリークラブ・セントラル) (https://my.rotary.org/ja)	クラブの長期計画に沿った年度目標を立て、 My ROTARY の ロータリークラブ・セントラル に入力
	クラブ請求書 (RI人頭分担当)	2026年7月 2027年1月 クラブ請求書受領次第	人頭分担当以外(資料代等)も合算で送金する場合 R I 日本事務局/経理室 * kifu@rotary.org * FAX: 03-5439-0405	クラブ請求書に記載されている金額通りに送金
	新会員・退会員・ 会員情報の変更	随時(30日以内) * 7月請求書に反映させるべき報告 ⇒7月1日まで * 1月請求書に反映させるべき報告 ⇒1月1日まで	国際ロータリー My ROTARY でオンライン登録、または R I 日本事務局/会員増強・体験推進室へ報告 * FAX: 03-5439-0405 R I 第2800地区ガバナー 伊藤修二	国際ロータリーHP(My ROTARY)より オンライン登録、または「会員情報書式」を R I 日本事務局/会員増強・体験推進室へ報告 〈新会員報告〉* 書式自由(ガバナー月信掲載) 氏名(ふりがな)・勤務先名・勤務先役職名 職業分類・生年月日・入会日・顔写真データ
	会長・幹事・例会日・ 例会場・事務所の変更	随時	国際ロータリー My ROTARY でオンライン登録、または R I 日本事務局/会員増強・体験推進室へ報告 * FAX: 03-5439-0405 ロータリーの友事務所 * FAX: 03-3436-5956 R I 第2800地区ガバナー 伊藤修二	国際ロータリーHP(My ROTARY)より オンライン登録、または R I 日本事務局/会員増強・体験推進室へ報告 書式自由 書式自由 書式自由
	クラブ細則の変更	随時	R I 第2800地区ガバナー 伊藤修二	書式自由
	ロータリー財団寄付金明細書	送金後、同日中に送金明細を送付	RI日本事務局/経理室 * kifu@rotary.org * FAX: 03-5439-0405	所定の書式に記入してRI日本事務局/経理室へ送付
	米山記念奨学会寄付金明細書	送金後、同日中に送金明細を送付	公益財団法人ロータリー米山記念奨学会 * FAX: 03-3578-8281	所定の書式に記入してR-I-米山記念奨学会送付
	クラブ優秀賞の表彰	最終締切 2027年6月末日	国際ロータリー My ROTARY から 必要な関連項目を随時オンライン報告	受賞資格となる全項目の報告を完了する
	国際大会 投票代議員信任状	選挙が必要な場合	R I 国際大会2027年 ドバイ(アラブ首長国連邦)※暫定	R I 本部からの通知内容に従う
地 区 関 係	新RC・IAC・RACの誕生	随時 ※年度内の申請は5月上旬まで	R I 日本事務局/会員増強・体験推進室 * 地区事務局を通して R I 第2800地区ガバナー 伊藤修二	所定の書式に記入して送付
	文献・資料について の お問い合わせ	随時	R I 日本事務局/業務推進室 * TEL: 03-5439-5802 * FAX: 03-5439-0405 rijpnpi@rotary.org	国際ロータリーHP(My ROTARY)より ダウンロードまたは、ラーニングセンターで閲覧
	会長エレクト・次期幹事・ 住所・氏名・略歴・ クラブ事務局名簿	2027年1月末日	R I 第2800地区ガバナーエレクト 工藤亜紀子 * 報告は地区事務局へ FAX: 023-687-0209 office@rid2800.org	地区事務局より連絡
	地区大会選挙人 信任状送付	地区大会 登録申込締切と同日	資格審査委員会に提出	1. 会長・幹事署名 2. 7月1日会員数による 3. R I 細則 15.050.2. によること 4. 地区大会実行委員会より送付の用紙を使用
	ガバナー賞の表彰	2027年7月末日	R I 第2800地区ガバナー 伊藤修二 * 報告は地区事務局へ	地区事務局より連絡

※国際ロータリーホームページ(My ROTARY) <https://my.rotary.org/ja>

ガバナー公式訪問に関する基本方針

ガバナー公式訪問

2026 年 7 月中旬から 11 月下旬にかけて実施します。

公式訪問の形式は、次期ガバナー補佐が公式訪問日程（案）をもとに

- 1) 通常例会に訪問
- 2) 時間変更例会に訪問
- 3) グループ内の複数クラブを同時に訪問

の何れかをガバナー補佐と担当クラブで調整いただき実施します。

- 1) 通常例会に訪問

午前 11 時から会長・幹事・各委員長懇談会、午後 0 時 30 分から公式訪問例会を基本としますが、各クラブの都合により変更ある際は調整します。

- 2) 時間変更例会の訪問

午後 5 時から会長・幹事・各委員長懇談会、午後 6 時から公式訪問例会とし、午後 7 時から懇親会の開催とします。懇親会は、各グループ内で 1 回のみとさせて頂き、合同での開催をお願いします。

- 3) グループ内の複数クラブ合同例会への訪問

基本的に複数クラブ合同の場合は、開催時間は午前、午後どちらでも各クラブにお任せいたしますが、午後の時間帯での開催の場合は、それぞれのクラブ会長・幹事・各委員長懇談会（30～45 分程度）を開催、午後 6 時から公式訪問例会、午後 7 時から懇親会の開催をお願いします。

年次計画書について

年次計画書は、遅くとも公式訪問の 3 週間前までに地区事務局へご提出お願いいたします。

年次計画書で使用するデータにつきましては、5 月上旬頃を目途に地区ホームページよりダウンロードできるようにしますので、準備が整いしだい改めてご連絡いたします。

市町村長への表敬訪問

基本的にガバナー側から各首長への表敬訪問は強制いたしません。各クラブのご判断にお任せします。PR 等も含め首長への表敬訪問が設営された場合はご挨拶させて頂きます。

尚、その場合はグループ内クラブ会長の同行をお願いします。

ローターアクトクラブ及びインターアクトクラブへの訪問

各担当委員会と調整し実施します。

2026-2027年度 ガバナー公式訪問日程表（案）

2026.4.11現在

	クラブ名	訪問日		会長 幹事会	例会
第1グループ	酒田	7月22日	水		昼
	酒田東				
	酒田中央	7月31日	金		昼
	酒田スワン	8月3日	月		昼
	酒田湊				
第2グループ	鶴岡西	7月28日	火	14:00	18:00
	鶴岡			14:45	
	鶴岡東			15:30	
	鶴岡南			16:15	
	余目			17:00	
第3グループ（A）	天童	10月9日	金		
	東根	8月6日	木		
	天童東	9月30日	水		
	天童西	9月7日	月		
	東根中央	8月24日	月		
第3グループ（B）	村山	9月8日	火		
	新庄	9月16日	水		18:00
	最上				
	新庄あじさい				
	尾花沢	10月7日	水		
	尾花沢中央				
	村山ローズ	10月14日	水		
第4グループ	寒河江	7月16日	木		
	大江	9月15日	火		
	河北	10月5日	月		
	寒河江さくらんぼ	8月25日	火		
	西川月山	7月27日	月		

	クラブ名	訪問日		会長 幹事会	時間
第5グループ（A）	山形	11月25日	水		
	山形北	10月1日	木		
	山辺	10月13日	火		
	山形南	9月29日	火		
	中山	10月19日	月		
第5グループ（B）	山形西	9月28日	月		
	上山	11月18日	水	11:00	12:00
	山形東	9月4日	金		12:30
	山形中央	11月10日	火		
	山形イブニング	9月14日	月		
第6グループ（A）	米沢	8月27日	木		
	米沢上杉				
	米沢中央				
	米沢おしょうしな				
	高畠	8月20日	木		
第6グループ（B）	長井	10月6日	火		
	南陽	9月1日	火		
	南陽東				
	南陽臨雲				
	白鷹	7月23日	木		
	小国	8月26日	水		
	長井中央	8月19日	水		

2026-2027年度 ガバナー公式訪問 カレンダー（案）

2026.4.11現在

	日	月	火	水	木	金	土	
7月				(7月) 1 ガバナー会	2	3	4	「ガバナー会」
	5	6	7	8	9	10	11	
	12	13	14	15	16 寒河江	17	18	「庄内お盆」
	19	㉑ 海の日	21	22 酒田・酒田東	23 白鷹	24	25	
	26	27 西川月山	28 鶴岡・鶴岡西 鶴岡東・鶴岡南 余目	29	30	31 酒田中央	(8月) 1	
8月	2	3 酒田湊 酒田スワン	4	5	6 東根	7	8	
	9	10	⑪ 山の日	12	13	14	15	「内陸お盆」
	16	17	18	19 長井中央	20 高畠	21	22	
	23	24 東根中央	25 寒河江さくらんぼ	26 小国	27 米沢・米沢上杉 米沢中央 米沢おしょうしな	28	29	
	30	31	(9月) 1 南陽・南陽東 南陽臨雲	2	3	4 山形東	5	
9月	6	7 天童西	8 村山	9	10	11	12	
	13	14 山形イブニング	15 大江	16 新庄・最上 新庄あじさい	17	18	19	
	20	㉒ 敬老の日	㉓ 国民の休日	㉔ 秋分の日	24	25	26	
	27	28 山形西	29 山形南	30 天童東	(10月) 1 山形北	2	3	
10月	4	5 河北	6 長井	7 尾花沢 尾花沢中央	8	9 天童	10	
	11	⑫ スポーツの日	13 山辺	14 村山ローズ	15	16	17	
	18	19 中山	20	21	22	23	24 地区大会	「地区大会」
	25 地区大会	26	27	28	29	30	31	
11月	(11月) 1	2	③ 文化の日	4	5	6	7	
	8	9	10 山形中央	11	12	13	14	
	15	16	17	18 上山	19	20	21	
	22	㉕ 勤労感謝の日	24	25 山形	26	27	28	
	29	30	(12月) 1	2	3	4	5	「ロータリー 研究会」
12月	6	7	8	9	10	11	12	
	13	14	15	16	17	18	19	
	20	21	22	23	24	25	26	

【今後の予定】

7/1 ガバナー会

10/24-25 地区大会

12/1-12/4 ロータリー研究会

決議事項（案）

(1) 地区賦課金の件	円/人	円/人
① 賦課金		17,500
② その他の賦課金		
ガバナー会運営協力金	200	
ロータリー文庫運営協力金	200	
RIJYEM運営協力金	200	
		600
地区賦課金合計		<u>18,100</u>
(2) 地区大会登録料		13,000
RI会長代理歓迎晩餐会登録料		0
(3) 特別会計（地区災害等救援特別基金）		1,000

申し合わせ事項（案）

(1) 会員増強の件		
各クラブ会員純増 1 名以上並びに新クラブの設立を目指す。		
(2) ロータリー財団の件		
① 年次基金	50 \$/人	（11/30までに納入）
② ポリオプラス	30 \$/人	（11/30までに納入）
	1 人年間	<u>1 5 0 \$ 目標</u>
(3) 米山記念奨学会の件		
① 普通寄付	上期	2,500 円/人
	下期	2,500 円/人
② 特別寄付	： クラブ会員全員（1,000円から特別寄付は可能）	
	1 人年間	<u>15,000円 目標</u>

2026-2027年度 国際ロータリー第2800地区 資金予算書(案)

<収入の部>

(単位：円)

	項目	25～26年度予算	26～27年度予算	増減	備考欄
	(人数)	(1,450)	(1,450)		
	地区賦課金	25,375,000	25,375,000	0	
	新会員地区賦課金	110,000	225,000	115,000	
	ｶﾞﾊﾞﾅｰ会運営協力金	290,000	290,000	0	
	0-ｸﾘ-文庫運営協力金	290,000	290,000	0	
	RIJYEM運営協力金	290,000	290,000	0	
	ｶﾞﾊﾞﾅｰ活動費・配分予算	1,478,862	1,647,828	168,966	
	合計	27,833,862	28,117,828	283,966	

<支出の部>

(単位：円)

	項目	25～26年度予算	26～27年度予算	増減	備考欄
(ｱ) 地区活動資金	A.ｲﾝﾀｰｱｳﾄ	800,000	600,000	△ 200,000	
	B.ｽﾎﾟﾝｻｰｼｯﾌﾟ 補助	280,000	280,000	0	
	①ｲﾝﾀｰｱｳﾄ(A～B計)	1,080,000	880,000	△ 200,000	
	A.0-ﾀｰｱｳﾄ	900,000	900,000	0	
	B.提唱ｸﾗﾌﾞ 補助	210,000	210,000	0	
	②0-ﾀｰｱｳﾄ(A～B計)	1,110,000	1,110,000	0	
	A.受入補助金	1,050,000	1,050,000	0	
	B.派遣補助金	300,000	300,000	0	
	C.委員会費	500,000	500,000	0	
	D.ROTEX	100,000	100,000	0	
	E.ｽﾎﾟﾝｻｰﾘﾝｸﾞ ｷｬﾝﾌﾟ	300,000	300,000	0	
	③青少年交換(A～E計)	2,250,000	2,250,000	0	
	④青少年育成費(ﾗｲﾌ等)	300,000	300,000	0	
(ｲ) ロータリー 連絡運営費	⑤賠償責任保険費	150,000	150,000	0	
	⑥広報活動費	100,000	100,000	0	
	⑦ｶﾞﾊﾞﾅｰ活動費	1,478,862	1,647,828	168,966	
	(ｱ)①～⑦計	6,468,862	6,437,828	△ 31,034	
(ｳ) 地区運営資金	①ｶﾞﾊﾞﾅｰ連絡運営費	290,000	290,000	0	
	②0-ｸﾘ-文庫運営協力金	290,000	290,000	0	
	③RIJYEM運営協力金	290,000	290,000	0	
	④平和奨学生支援金	21,750	21,750	0	
	(ｲ)①～④計	891,750	891,750	0	
(ｴ) 地区運営資金	A.0-ｸﾘ-研究費	800,000	800,000	0	
	B.諮問委員会費	300,000	200,000	△ 100,000	
	C.全国ｶﾞﾊﾞﾅｰ連絡会費	250,000	250,000	0	
	D.2530地区交流会議費	50,000	50,000	0	
	E.AGｸﾗﾌﾞ 訪問指導費	588,000	576,000	△ 12,000	
	F.地区委員会議費	150,000	150,000	0	
	①会議費(A～F計)	2,138,000	2,026,000	△ 112,000	
	A.ｸﾗﾌﾞ 奉仕委員会	100,000	100,000	0	
	B.0-ｸﾘ-情報委員会	0	100,000	100,000	
	C.会員増強委員会	150,000	150,000	0	
	D.公共ｲﾐｰｼﾞ委員会	0	100,000	100,000	
	E.職業奉仕委員会	150,000	150,000	0	
	F.青少年奉仕委員会	300,000	0	△ 300,000	
	G.0-ﾀｰｱｳﾄ委員会	50,000	50,000		
	H.地域(社会)奉仕委員会	50,000	50,000	0	
	I.国際奉仕委員会	50,000	50,000	0	
	J.米山・学友委員会	350,000	350,000	0	
	KJ.0-ｸﾘ-財団委員会	200,000	200,000	0	
	L.危機管理委員会	20,000	20,000	0	
	ML.0-ｸﾘ-の友	0	50,000	50,000	
	N.地区資金委員会	30,000	30,000	0	
	O.地区戦略計画委員会	0	100,000	100,000	
	②地区委員会活動費(A～K計)	1,450,000	1,500,000	50,000	
	③地区ﾐﾆ-研修費	400,000	400,000	0	
	A.規定審議会旅費積立	150,000	150,000	0	
	B.ｸﾗﾌﾞ 拡大費	0	100,000	100,000	
	C.山形米山学友会	150,000	150,000	0	
	④補助費(A～C計)	300,000	400,000	100,000	
	A.直前ｶﾞﾊﾞﾅｰ記念品	100,000	100,000	0	
	B.直前ｶﾞﾊﾞﾅｰﾊﾞﾍﾞｯｼﾞ	50,000	50,000	0	
	C.地区表彰費	500,000	500,000	0	
	⑤記念品(A～C計)	650,000	650,000	0	
	⑥月信ﾔｽﾘｰﾅｰ	2,912,000	3,000,000	88,000	
	⑦国際大会代表議員参加補助費	100,000	100,000	0	
	(ｴ)①～⑦計	7,950,000	8,076,000	126,000	
1)活動運営資金(ｱ～ｴ計)		15,310,612	15,405,578	94,966	
2)地区事務所費		6,700,000	6,850,000	150,000	
3)ｶﾞﾊﾞﾅｰｲﾝﾀｰﾃﾞｨ地区資金		5,800,000	5,800,000	0	
4)予備費		23,250	62,250	39,000	
	合計	27,833,862	28,117,828	283,966	

2026-2027年度 国際ロータリー第2800地区 地区大会予算書(案)

<収入の部>

(単位：円)

項目	25～26年度予算	26～27年度予算	増減	備考欄
(人数)	(1,450)	(1,450)		
年次大会登録料 (期首)	15,950,000	18,850,000	2,900,000	@13,000
年次大会登録料 (新会員)	120,000	300,000	180,000	
年次大会登録料 (地区外)	300,000	300,000	0	
晩餐会登録料	1,320,000	0	△ 1,320,000	
表彰負担金	705,000	705,000	0	
地区表彰繰入金	500,000	500,000	0	
雑収入その他収益	50,000	0	△ 50,000	
合計	18,945,000	20,655,000	1,710,000	

<支出の部>

(単位：円)

項目	25～26年度予算	26～27年度予算	増減	備考欄
記念事業費	600,000	800,000	200,000	
表彰費	1,100,000	1,100,000	0	
記念品費	300,000	0	△ 300,000	
宿泊費	700,000	700,000	0	
印刷製本費	500,000	750,000	250,000	
大会記録費	400,000	700,000	300,000	
広告費	200,000	500,000	300,000	
会議費	300,000	400,000	100,000	
事務経費、諸経費 (人件費含)	1,500,000	1,800,000	300,000	
送迎費	400,000	400,000	0	
小計	6,000,000	7,150,000	1,150,000	
RI会長代理昼食代	200,000	0	△ 200,000	
RI会長代理晩餐会費	1,600,000	0	△ 1,600,000	
クラブ会長・地区内外役員懇親会	0	1,000,000	1,000,000	
会場費	1,700,000	2,500,000	800,000	
講演料	700,000	1,000,000	300,000	
大会昼食費	1,000,000	1,300,000	300,000	
ドリンク代	150,000	300,000	150,000	
懇親会費	5,800,000	6,000,000	200,000	
アトラクション	600,000	700,000	100,000	
エクスカーショ	100,000	100,000	0	
G他地区大会出席費	500,000	0	△ 500,000	
次年度ガバナー賞表彰費	500,000	500,000	0	
予備費	95,000	105,000	10,000	
小計	12,945,000	13,505,000	560,000	
合計	18,945,000	20,655,000	1,710,000	

**2026-2027年度国際ロータリー第2800地区
ガバナーエレクト地区資金予算書(案)**

<収入の部>

(単位：円)

	項目	25-26予算	26-27予算	増減	備考
	地区賦課金（ガバナー地区資金より）	5,800,000	5,800,000	0	4,000円*1,450人
	総 計	5,800,000	5,800,000	0	

<支出の部>

	項目	25-26予算	26-27予算	増減	備考
(ア) 地区運営費	1. 会議費				
	A. 地区チーム研修費	2,100,000	2,470,000	370,000	
	ガバナー補佐研修会	400,000	400,000	0	研修会3回開催
	地区チームラーニングセミナー	530,000	700,000	170,000	
	会長エレクトラーニングセミナー（PELS）	720,000	720,000	0	
	クラブリーダーシップ・ラーニングセミナ	450,000	450,000	0	
	R財団補助金管理セミナー	0	200,000	200,000	
	B. 国際協議会出発歓送会	360,000	0	△ 360,000	
	A～B 小 計	2,460,000	2,470,000	10,000	
	2. GE国際協議会参加補助費	1,000,000	1,000,000	0	
	(ア) 合 計	3,460,000	3,470,000	10,000	
	ガバナーエレクト事務局運営費	2,310,000	1,700,000	△ 610,000	
	地区事務所運営負担金	0	600,000	600,000	12月・6月各300,000円
	予 備 費	30,000	30,000	0	
	総 計	5,800,000	5,800,000	0	

2026-2027年度 送金カレンダー

	送金項目	金額	締切日	送金先	報告先
① R I 関 係	クラブ請求書 (RI人頭分担当)	上期 人頭分担当 (\$ 43.75×レート) × 7/1現在の会員数 ※うち1ドルは規定審議会負担金	2026年7月 クラブ請求書 受領次第	<u>【推奨】My ROTARYより クレジットカード決済</u> 三井住友銀行 新宿通支店 普通預金 No.6733244 国際ロータリー日本事務局	
		比例人頭分担当 2026年 1月2日～6月1日迄の新会員 (\$ 41÷6) × 在籍月数×レート			
		下期 人頭分担当 (\$ 42.75×レート) × 1/1現在の会員数	2027年1月 クラブ請求書 受領次第		
		比例人頭分担当 2026年7月2日～12月1日迄の新会員 (\$ 42.75÷6) × 在籍月数×レート			
	『Rotary』誌	上期 印刷版 (\$ 18×レート) × 購買数 デジタル版 (\$ 9×レート) × 購買数	クラブ請求書 にて請求され た時		
		下期 印刷版 (\$ 18×レート) × 購買数 デジタル版 (\$ 9×レート) × 購買数			
	ローターアクト クラブ	地域社会を基盤とするクラブ (\$ 8×レート) × 1/1現在の会員数 大学を基盤とするクラブ (\$ 5×レート) × 1/1現在の会員数	2027年1月 クラブ請求書 受領次第		
	RI文献の申込	各クラブで常備する所定の 注文用紙により金額算定	随時		
	ロータリー財団	年次基金 (\$ 50×レート) × 7/1会員数	2026年 11月末日	<u>【推奨】My ROTARYより クレジットカード決済</u> 三井住友銀行 赤羽支店 普通預金 No.3978101 公益財団法人ロータリー日本財団	RI日本事務局 経理室
		年次基金(新会員) (\$ 10×レート) × 新会員数	随時		
ポリオプラス (\$ 30×レート) × 会員数		2026年 11月末日			
② そ の 他	米山記念奨学会 への寄付	普通寄付金(上期) 2,500円 × 7/1会員数	2026年 7月末日	三井住友銀行 京橋支店 普通預金 No.0920373 公益財団法人ロータリー 米山記念奨学会	ロータリー 米山記念奨学会
		普通寄付金(下期) 2,500円 × 1/1会員数	2027年 1月末日		
		特別寄付金 1,000円以上	随時		
	ロータリーの友	半期 (1,650円 / 送料込) × 購買部数 新会員(月額) (275円 / 送料込)	請求書を受領次第	三井住友銀行 浜松町支店 普通預金 No.7450015 一般社団法人ロータリーの友事務所	ロータリーの友 事務所
③ 地 区 資 金 関 係	地区資金	地区賦課金(上期) 10,300円 (地区賦課金10,000円+ガバナー会運営協力金100円+ロータリー文庫協力金100円+RIJYEM協力金100円) × 7/1現在の会員数	2026年 7月末日	きらやか銀行 中央営業部 普通預金 No.2068973 国際ロータリー第2800地区 2026-27 地区資金委員長 伊藤吉明	RI第2800地区 地区事務局
		地区賦課金(上期) 新会員 5,000円 × (7/2～9/30) 新会員数	2026年 10月末日		
		地区賦課金(下期) 7,800円 (地区賦課金7,500円+ガバナー会運営協力金100円+ロータリー文庫協力金100円+RIJYEM協力金100円) × 1/1現在の会員数	2027年 1月末日		
		地区賦課金(下期) 新会員 3,500円 × (1/2～3/31) 新会員数	2027年 4月末日		
	特別会計	地区災害等救援特別基金 1,000円 × 7/1現在の会員数	2026年 7月末日		
	地区大会 登録料	13,000円 × 7/1現在の会員数	2026年 7月末日		
		8,000円 × (7/2～9/30) 新会員数	2026年 10月5日		

2026-2027 年度 国際ロータリー人頭分担金 / ロータリー財団への寄付

作成：国際ロータリー日本事務局 経理室 <rijpn.finance@rotary.org>

【 国際ロータリー(RI)人頭分担金 】

項 目		年額/1人	期区分	金額 /1人	摘 要	お支払方法
2026.7.1 現在会員 2027.1.1 現在会員		\$85.50	上期 下期	\$42.75 \$42.75	半期毎 \$42.75	<u>My ROTARY より クレジットカード決済</u> 【推奨】 または 三井住友銀行 新宿通支店 普通 6733244 口座名義： 国際ロータリー 日本事務局
RI 規定審議会 追加年会費		\$1.00	上期	\$1.0	毎年負担	
比 例 人 頭 分 担 金 (中途入会金)			上期 下期	下の表 参照	7/2～12/1 入会 1/2～ 6/1 入会	
『Rotary』誌	印刷版	\$36.00	上期	\$18.00	標準クラブ定款 第 15 条を参照	
			下期	\$18.00		
	デジタル版	\$18.00	上期	\$9.00		
			下期	\$9.00		
ローターアクトクラブ		\$8.00	下期	\$8.00	地域社会を基盤とするクラブ	
		\$5.00	下期	\$5.00	大学を基盤とするクラブ	

* RI 人頭分担金の「クラブ請求書」は 7 月 1 日及び 1 月 1 日までにクラブが RI に報告した会員実数に基づいて発行されます。請求書発行後の会員数の変更はできません。会員の入退会は随時すみやかに My ROTARY へご入力をお願いいたします。

* RI 人頭分担金は、請求書受領後、速やかにお支払いください。

* クラブ請求書についてよくある質問(<https://my.rotary.org/ja/club-invoice-faq>)と My ROTARY でクラブ会員を管理する方法(<https://my-cms.rotary.org/ja/document/how-manage-club-members>)も併せてご参照ください。

比例人頭分担金（中途入会金）		入会後 の 月数	比例人頭分担金	納入額
2026 年 7 月～12 月入会の 新会員の比例人頭分担金は 2027 年 1 月のクラブ請求書で請求	2027 年 1 月～ 6 月入会の 新会員の比例人頭分担金は 2027 年 7 月のクラブ請求書で請求			
2026 年 7 月 2 日～8 月 1 日	2027 年 1 月 2 日～2 月 1 日	5	\$42.75×5/6	クラブ請求書 をご参照 ください。
2026 年 8 月 2 日～9 月 1 日	2027 年 2 月 2 日～3 月 1 日	4	\$42.75×4/6	
2026 年 9 月 2 日～10 月 1 日	2027 年 3 月 2 日～4 月 1 日	3	\$42.75×3/6	
2026 年 10 月 2 日～11 月 1 日	2027 年 4 月 2 日～5 月 1 日	2	\$42.75×2/6	
2026 年 11 月 2 日～12 月 1 日	2027 年 5 月 2 日～6 月 1 日	1	\$42.75×1/6	
2026 年 12 月 2 日～12 月 31 日	2027 年 6 月 2 日～6 月 30 日	0	0	

【 ロータリー財団への寄付 】

寄付分類	認 証 (担当: 財団室 RIJPNTRF@rotary.org)		送 金 先	メール宛先
年次基金	財団の友	毎年個人で\$100 以上 年次基金のみ	My ROTARY より クレジットカード決済 【推奨】 または 三井住友銀行 赤羽支店 普通 3978101 口座名義： 公益財団法人 ロータリー日本財団	銀行振込の場合、 寄付送金明細書を RI 日本事務局経理室 寄付専用メールアドレス kifu@rotary.org まて、メール添付にて ご送付ください。
ポリオプラス	ポール・ハリス・ フェロー(PHF)	累計\$1,000		
ロータリー災害救援基金 補助金拠出金	マルチプル PHF 1 ～ 8	\$1,000 ごとに 累計\$2,000～ \$9,000		
恒久基金	ベネファクター	\$1,000 以上 初回のみ		
	メジャードナー	全分類の現金寄付 累計\$10,000 以上		

寄付・認証の手引き(https://piif-rfj.org/pdf/tebiki_kifuninsho.pdf)も併せてご参照ください。

各送金連絡先一覧表

送金内容	問い合わせ先	住所	連絡先
『Rotary』誌 RI文献の申込 ロータリー財団 寄付	国際ロータリー日本事務局 経理室	〒108-0073 東京都港区三田1-4-28 三田国際ビル24階	TEL 03-5439-5803 FAX 03-5439-0405 kifu@rotary.org
米山記念奨学会 への寄付	公益財団法人 ロータリー米山記念奨学会	〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階	TEL 03-3434-8681 FAX 03-3578-8281 mail@rotary-yoneyama.or.jp
ロータリーの友 購読料	一般社団法人 ロータリーの友事務所	〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル4階	TEL 03-3436-6651 FAX 03-3436-5956 keiri@rotary-no-tomo.jp
地区資金関係	国際ロータリー第2800地区 地区事務局	〒994-0027 山形県天童市桜町2-20	TEL 023-687-0208 FAX 023-687-0209 office@rid2800.org

ガバナー月信について

報告事項	締切	備 考
ガバナー公式訪問報告	公式訪問終了後 2週間以内	書式自由（600 字程度）写真データ 1 ～3 枚 ※指定がない場合、同行スタッフが撮影した写真使用
特色のある例会・行事・事業	随時	書式自由・写真データ 1 枚以上を添付
ロータリー財団寄付 メジャードナー	随時	1,000 ドル毎に、下記内容にて掲載 『メジャードナー レベル〇 △△△ドル達成』 寄付累計額と顔写真データを地区事務局へ提出
ロータリー財団寄付 ポール・ハリス・フェロー	随時	漢字氏名と顔写真データを地区事務局へ提出
米山奨学会寄付 米山功労者・米山功労法人	随時	顔写真データを地区事務局へ提出
会員の訃報	随時	逝去年月日・享年・職業分類・顔写真データ
新会員	随時	氏名（ふりがな）・勤務先名・勤務先役職名 職業分類・生年月日・入会日・顔写真データ
I M報告・フォーラム等	随時	写真データ 5 枚以上を添付
会員の叙勲・表彰等	随時	受賞内容・職業分類・顔写真データ
その他・意見	随時	書式自由

【お願い】

- * 原稿（Word または PDF）・写真（JPEG）はメールにてお送りください。
- * 執筆者のお名前・ご連絡先（携帯等）・ロータリー役職名（PG・GE・AG・各委員会委員長
各クラブ会長幹事・・・委員会等）をご記入下さい。
- * ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせ下さい

〈お問合せ・送付先〉

国際ロータリー第 2800 地区 地区事務局
〒994-0027 天童市桜町 2-20
TEL 023-687-0208 / FAX 023-687-0209 / office@rid2800.org

ご投稿をお待ちしています！『ロータリーの友』投稿規定



友愛の広場 ★

- ・エッセーや海外クラブ訪問記、時局雑感など。

原稿：1,000 字以内 写真：あれば添付

ロータリー・アット・ワーク ★

- ・ロータリークラブ、地区、インターアクト・ローターアクトクラブなどの奉仕活動を写真とともに紹介。活動後 1 カ月以内にご投稿ください。

原稿：150 ～ 600 字程度（必ず活動日を入れてください）

写真：集合写真、カメラ目線の撮影以外で、活動の様子が分かるもの

ロータリー俳壇・歌壇・柳壇

- ・1 人 1 カ月にはがき 1 枚 3 句（首）まで。作品の横にクラブ名・お名前・電話番号を記入。歌壇・柳壇は、友ウェブサイトの投稿フォームからも受け付け可。

私の一冊 ★

- ・会員お薦めの本を紹介。一般的で、入手可能な市販書籍（絶版、自費出版、投稿者と直接関係する書籍以外）をお願いします。

原稿：320 字以内。原稿と別に書籍名、著者名、出版社、発行年を付記してください。

うちの子 ★

- ・自慢のペットを写真で紹介。

原稿：100 字以内（ペットの名前を明記してください）

写真：ペットそのもののアップの写真

パズル de ロータリー ★

- ・2 種類の問題（数独、パズル）を毎号順番に掲載。プレゼント応募の締め切りは原則、発行月翌月の 10 日。

内外よろず案内

- ・会員間の趣味の交換、催し物の案内など。

原稿：200 字以内。資料があればお送りください。

声 ★

- ・『友』誌についての感想・意見を紹介。発行月翌月の 10 日締め切り。

原稿：150 字以内。対象記事を明記してください。

情報もお待ちしています！

NEW GENERATION

- ・ロータリーのプログラムに参加している（参加経験のある）若い人たちを紹介。推薦対象者（インターアクター、ローターアクター、青少年交換学生、財団奨学生、米山奨学生、ライラリアンなど）について編集部へご一報を。編集部から直接、当人へ原稿を依頼します。

特集記事

- ・ウェブサイトにて特集記事の情報を募集することがあります。チェックしてください。

『クラブ週報』『クラブ会報』

- ・「卓話の泉」掲載用として、クラブの『週報』『会報』を継続してご送付ください。メール配信のクラブは、メーリングリストに友編集部メール（hensyu@rotary-no-tomo.jp）を加えてください。紙のみで発行のクラブはご郵送ください。

※投稿原稿は編集部内でリライト、編集させていただきます。また、ひらがな・漢字・用語などは、『友』の表記に統一させていただきます。

※写真ならびに原稿は、友ウェブサイト、広報誌など、（一社）ロータリーの友事務所発行の出版物に掲載する場合があります。

※掲載は、（一社）ロータリーの友事務所理事会ならびにロータリーの友編集部にご一任ください。誠に勝手ながら、掲載・非掲載の連絡は差し上げていませんが、投稿後 6 カ月をめどにご判断ください。

投稿方法、その他規定は友ウェブサイトで！

ロータリーの友
Home Page

www.rotary-no-tomo.jp



送り先・お問い合わせ

一般社団法人ロータリーの友事務所

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15

黒龍芝公園ビル 4 階

Tel. 03-3436-6651 Fax. 03-3436-5958

E メール hensyu@rotary-no-tomo.jp

ロータリーの友ウェブサイト投稿フォーム

www.rotary-no-tomo.jp/form.php

★は友ウェブサイトの投稿フォームでも受け付けています



2026-2027 年度

各プロジェクト・委員会活動計画

活性化プロジェクト

2026-2027年度 地区ラーニングファシリテーター
パストガバナー 伊藤 三之

1 クラブ奉仕とは

- ・ 「クラブの教育的機能」 (ガイ・ガンデッカー)
- ・ 「例会は人生の道場である」 (米山梅吉)
- ・ 「入りて学び 出でて奉仕せよ」 (Enter to learn Go forth to serve 1947-1948 R I 会長 ケンドリック・ガーンジー)
- ・ 「クラブ奉仕」とは
ロータリアンは、クラブ内で親睦をもとにして自己研鑽・切磋琢磨して奉仕の理念を学び奉仕の心を形成する。
この内なる奉仕がクラブ奉仕であり、クラブの外では、奉仕の心を、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、そして青少年奉仕として実践する。
これがロータリー活動である (深川純一 P G 伊丹 R C)。

2 ロータリー行動計画及び4つの優先事項に基づくロータリー及びクラブの活性化

・ロータリーのビジョン声明

「私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています」

・ロータリー行動計画及び4つの優先事項

ビジョンの実現には戦略が必要である。ロータリー行動計画 (「ACTION PLAN」) は、次の4つの優先事項を定めているが、これらの優先事項を通じてビジョンの実現を図ることを目指そうとするもの。

ロータリー行動計画及び4つの優先事項は、各クラブの足元を見つめ直しクラブを活性化させるためのツールとしてばかりでなく、ロータリーが実施する事業の企画や運営、評価の基準として、さらにはロータリーの組織のあり方を見つめ直し組織を活性化させるためのツールとして、広く活用されるべき。

① より大きなインパクトをもたらす

＜実証されたデータに基づいてプロジェクトを定義、測定、分析することで、リソースを効果的に使用しながら、有意義かつ持続的な好ましい変化をもたらす＞

② 参加者の基盤を広げる

＜奉仕と変革への情熱を分かち合う新たな参加者とつながり、ロータリーを体験する新しい方法を生み出す＞

③ 参加者の積極的なかわりを促す

＜ロータリーに入会し、かわり続ける理由を与えるために、つながりを築き、スキルを身につけ、地域社会に奉仕できる有意義な体験と機会を提供する＞

④ 適応力を高める

＜敏速に対応し、地域社会、クラブ、会員の変わりゆくニーズに応えるために、革新的かつ新しい視点を取り入れる＞

3 ロータリー行動計画及び4つの優先事項と活性化プロジェクトグループ各委員会との かかわり

	①	②	③	④
クラブ奉仕委員会	◎	○	◎	◎
ロータリー情報委員会	◎	○	◎	◎
会員増強委員会	○	◎	◎	◎
公共イメージ委員会	◎	◎	○	◎

4 具体的な2つのプロジェクトと各委員会等とのかかわり

次年度の「それぞれの最上川物語プロジェクト」は、山形新聞と協力し、最上川沿いの桜の木の植樹事業を想定している。事業を直接取り仕切るのは、地区社会奉仕委員会である。地区社会奉仕委員会は、上記ロータリー行動計画、4つの優先事項に十分配慮して企画運営することが求められるが、その事業をどのようにして事前広報して参加者を広く募るか、その成果をどのようにして広報しロータリーの公共イメージを高めるかについては、ロータリー情報委員会及び公共イメージ委員会が重要な役割を有している。

また、次年度の「ポリオプロジェクト」についても、直接取り仕切るのは、地区大会実行委員会、地区ポリオプラス委員会、社会奉仕委員会になると思われるが、ここでもロータリー情報委員会及び公共イメージ委員会が重要な役割を果たすことが期待される。

5 クラブ奉仕委員会に期待されること

地区クラブ奉仕委員会は、ロータリー行動計画及び4つの優先事項を主管する委員会であるこの委員会に期待されることは、

- ・ 地区内各クラブが、ロータリー行動計画及び4つの優先事項に沿った戦略計画を作成することを促進、バックアップすることを通じて、各クラブの活性化を支援する
- ・ ロータリー行動計画及び4つの優先事項を主管する委員会として、ロータリー情報委員会及び公共イメージ委員会に対して指導、助言すること
- ・ ロータリー行動計画及び4つの優先事項を主管する委員会として、地区の各委員会が担当する事業の企画、実施、総括についてアドバイスすること

6 会員増強の肝

会員増強の肝は、単純な拡大のノウハウではなく、ロータリーの魅力、ロータリークラブの魅力は何かを分析し見極め、それを理解してもらい共感を得ること。

ロータリーの、そして、ロータリークラブの足元を見つめ直すことが最優先であり、そのためのツールがロータリー行動計画及び4つの優先事項であることを自覚することが重要。

＜前提となる基礎知識＞

① 「ロータリーの目的」（国際ロータリー定款第4条 標準ロータリークラブ定款第5条）の意識（私見）

ロータリーの目的は、人生のあらゆる場面で「奉仕の理念」に想いを至して行動し、人生の価値を高めることにある。具体的には、次のとおりである：

- 第1 心の友を得て、自己研鑽の機会とすること；
- 第2 職業は社会に奉仕する機会であることを理解し、だからこそ、職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事は全て価値あるものと認識し、各自の職業を高潔なものにすること；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人生活において、職業生活において、そして社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

- ・第2ないしは第3においては、business、profession、occupationという単語が使われているが、本文「意義ある事業」と訳されている単語は、「worthy enterprise」であって、enterpriseは、事業、企業とも訳せるが、「こと」とも訳すことができ、そうだとすれば、最も「意義あること、価値あること」というのは「人生」と訳せるのではないか。

② 奉仕の理念

「奉仕の理念」とは、「世のため人のために自分が持っている能力を全力で心を込めて捧げること、そうした利他の精神が自分の幸せにつながる、そして自分を活かす道である」ということ（本多博己 P G ロータリー日本100年史 本棚237頁）。

③ 二つのモットー（標語）

「Service above self」（超我の奉仕 フランク・コリンズ）

「One profits most who serves best」（最もよく奉仕する者、最も多く報いられる シェルドン）

④ 決議23－34の第1項

ロータリーは、基本的には、一つの人生哲学であり、それは利己的な欲求と義務およびこれに伴う他人のために奉仕したいという感情とのあいだに常に存在する矛盾を和らげようとするものである。この哲学は奉仕-「超我の奉仕」-の哲学であり、「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」という実践理論の原則に基づくものである。

- ・ 2010年規定審議会は、決議23-34の第1項をそのまま「奉仕哲学の定義」として使用することを決議した。

つまり、この二つのモットーは「奉仕の理念」の核心と位置付けられた。

- ・ この二つのモットーは全体として一つの主張となっており、その真意は次のようになる（本田博己PG ロータリー日本100年史 本棚236頁参照）。

「相手に対する奉仕を自己の利益や都合より優先させよう。利益は奉仕の結果である。相手のために最善の奉仕をすれば、結果として最大の利益（金銭的な利益ばかりでなく、満足感や幸福感も含む）が得られる」

⑤ 四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 1 真実かどうか
- 2 みんなに公平か
- 3 好意と友情を深めるか
- 4 みんなのためになるかどうか

- ・ ハーバート・テラー（シカゴRC）が、1932年、クラブアルミニウム社の再建のため、経営上の指針として作成。1943年にRI理事会は職業奉仕の一つのプログラムとして採用。1954年、RI会長となったハーバート・テラーは版權をRIに寄贈。同年、公募で東京RCの本田親男氏（毎日新聞社社長）の邦訳決定

- ・ 「四つのテストは、私生活と仕事の両面にわたって奇跡的と言ってよい程役立つことも分かった」（ハーバート・テラー著「我が自叙伝」）

- ・ もともとは「職業人の行動規範」だったものが、その後、ロータリーに取り入れられてからは「人生の行動指針」となった（刀根莊兵衛PG 敦賀RC）

- ・ 「四つのテストに照らして内省すること」は、「奉仕の理念」という目的を実践するための手段である（岐阜RC 四つのテスト解説）

⑥ 「ACTION PLAN」の策定

ロータリーがこれからもダイナミックな組織であり続け、世界中の地域社会に貢献していくための将来への指針となるのが、「ACTION PLAN」である。

「ACTION PLAN」策定の経緯は次のとおり

2004年6月	規定審議会在「ACTION PLAN」策定のための委員会設置
2007年6月	中核的価値観 承認
2017年6月	ロータリーのビジョン声明 承認
2018年6月	2019年7月～2024年6月までの5年間のロータリーの「ACT I

ON PLAN」(行動計画、行動方針) 及び4つの優先事項 承認
2024年4月 2024年7月～2027年6月までの3年間についての
「3-Year Rolling goals」実施 承認

⑦ **中核的価値観**

ロータリーの中核的価値観は、親睦 (Fellowship)、奉仕 (Service)、リーダーシップ (Leadership)、多様性 (Diversity)、高潔性 (Integrity) の5つ。

ロータリーの中核的価値観は、全世界のロータリアンに対する調査に基づいて、過去100年以上にわたるロータリーの「奉仕の理念」実践の中で育まれてきた、ロータリアンが共有する価値観を凝縮したものであり、ロータリーという組織の考え方と方向性を定める原動力であり、行動計画においても重視される要素である。

⑧ **ロータリーのビジョン声明**

「私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています」

⑨ **「ACTION PLAN」及び4つの優先事項**

国際ロータリーとロータリー財団のビジョンを達成するため、2019年7月から2024年6月までの5年間の活動を方向づける行動計画「ACTION PLAN」とそれを可能にする4つの優先事項が定められた。

さらに、RI理事会は、ロータリー会員の減少傾向を背景に、ロータリーの組織の強化、ロータリーの価値を高めることを目標に、ロータリー活動や目標の継続性を重要な課題と位置づけ、2024-2025年度を初年度として、3年間のグローバルトライアルを行うことを決定し、地区やクラブに対して理解と協力を要請している。

RI理事会の「ACTION PLAN」(行動計画、行動方針) は、

- 1 より大きなインパクトをもたらす**
- 2 参加者の基盤を広げる**
- 3 参加者の積極的なかわりを促す**
- 4 適応力を高める**

という4つの優先事項を定めている。

⑩ **各クラブの「戦略計画」**

各クラブは、RI理事会が示した4つの優先事項を伴うこの「ACTION PLAN」を指針として、自分のクラブの実情を踏まえた、まさにそれぞれの「戦略計画」を策定することが要請されている。

⑪ **「3-Year Rolling goals」**

各クラブは、「ACTION PLAN」、つまり、「行動計画」（行動方針）を指針として、自分のクラブの実情を踏まえた「戦略計画」を策定する際、具体的な目標設定を行い、可視化を図るために、クラブセントラル及びジャパンポータルサイトで示されている各項目に具体的な数値を打ち込むことが要請されている。

そして、3年間の目標を立てたら、毎年目標の達成度を検証し、必要に応じて次年度以降の目標の再設定を行うという柔軟な運用（ローリング、つまり、回転するとか揺れるとかいう意味の言葉は、修正、再修正などの柔軟性をイメージしている）が求められている。

その際に重要なことは、各クラブの「戦略計画」、「数値目標」は、各クラブ内で十分な議論や検討をしたうえで策定されるべきであり、その議論の過程こそがそのクラブの足元を見つめ直し今後の方向性を決定するという意味で、そのクラブの活性化に資するということ。

⑫ DE I

国際ロータリーとロータリー財団の、持続可能なよい変化を生むために人びとが手を取り合って行動する世界という「ビジョン」を実現するために、今後数年間の活動を方向づける四つの優先事項が「ロータリー行動計画」として定められたが、その計画を成功させるためには、ロータリーの中に、多様性があり、公平、インクルーシブ（包摂的）な文化（「DE I」の文化）を培うことが不可欠である。

DE Iは、中核的価値観を反映したものであり、ロータリアンであることに伴う責任を説明したものであって、ロータリアンが持つべき文化、行動規範である。

DE Iは、分かりやすく言えば、「多くの人を、分け隔てなく、あたたかく迎え入れる」ということであって、ポール・ハリスのいう「寛容」と同じ意味。

つまり、DE Iが意味するところは、ロータリーの世界においては、これまで「寛容」という言葉で表現されていたことであって、ロータリーという組織を活性化させ発展させるための知恵として、ロータリーの創設後まもなく、100年以上前からロータリーの組織そして会員が育んできた文化といえる。

誰もが活躍できる社会を目指して 国際的・文化的・人道的な活動を！

2720 Japan O.K. ロータリーEクラブ



CLUB DATA

創立	2017年5月15日
会員数	62人(2025年6月時点)
年会費	6万円
入会金	3万円
例会	毎週月曜正午～翌週月曜正午
例会方式	ウェブ掲載(完全公開)
男女比	45人：17人(女性27.4%)

誓いと共に歩みを進めて クラブと仲間を誇れるEクラブに！

2017年、当クラブは日本で12番目のEクラブとして創立しました。仕事で例会に参加できずロータリーで活動することを諦めていた人や外国籍の人など、多様な会員が国内外から集まっています。創立時42人だった会員は62人まで増え、多様性を体現するクラブとして活動を続けています。

創立当初はEクラブに対して風当たりが強く、「オンラインのクラブなどロータリーとは認めない」と面と向

かって言われ、悔しい思いをすることが何度もありました。しかし、それがクラブ運営へのモチベーションにもなったのです。クラブと仲間を誇りに思えるように必ずしようと心に誓い、現在に至ります。

オンラインクラブが一般的なクラブと対等だと認められる方法の一つとして、当クラブではRI会長賞に着目しました。この賞を受けられれば、一人前のクラブとして認められるに違いな

創立会長
クラブ研修リーダー
植山 朋代



いと考え、全員で「マイロータリー」に登録。活動計画を立て、みんなで目標を達成していきました。その結果、創立して1年目からRI会長賞を受賞することができました。

また、私たちはロータリー賞を地区最多の5回受賞しています。賞がクラブ活動の目的ではありませんが、私たちの運営やクラブとしての歩みが、正しい方向に進んでいることの証しになっていると確信しています。

ロータリーの行動計画

より大きな
インパクト
をもたらす

地域の子どもたちに 手を差し伸べる



ひとり親家庭へのサポート

身近で困っている人に手を差し伸べるために、ひとり親家庭へのサポートを行っています。以前、講演で「ひとり親家庭の子どもは人生の節目を祝ってもらうことが少ない」という話を受けて、クラブとして貢献できることを模索。昨年度からは地区補助金を活用し、地域のボランティアや美容学校の協力を得て、七五三の和服の着付けとヘアメイクを行いました。和服に身を包んだ親子をプロカメラマンが撮影。その写真をプレゼントしました。初めての和服に興味する子どもや、うれしそうな保護者の姿に、私たちも幸せな気持ちになり、この事業の継続を決意しました。

グローバル補助金を活用した 国際奉仕の実施



フィリピン・シキホール島の子どもたちへ 足踏み式ミシンを寄贈

フィリピン・シキホール島セントラルロータリークラブ(RC)会員で、大分県出身の原田淑人氏からの連絡をきっかけに、大分工業高等専門学校が全国から不要になったミシン

を回収・修繕し、貧しい国へ贈っていることを知りました。その後、原田氏は同校からミシンを譲り受け、島の子どもたちへ贈ることに決めましたが、輸送費が捻出できないことが判明。当クラブはこの事業へのサポートを決め、関係機関への連絡や教育環境の視察を実施しました。今後3年間で、グローバル補助金を活用した事業を展開していきます。



シキホール島日本親善大使／
シキホール島セントラルRC
原田 淑人

島の子どもたちの豊かな未来を実現したい

家庭科の授業はあるものの、ミシンがないシキホール島の小学校。2720 Japan O.K. ロータリーEクラブのサポートによって島にミシンが届けば、子どもたちが縫製技術を学び、手に職をつけることができます。島に産業が興り、豊かに暮らすことのできる子どもたちの未来を、ロータリーの力で実現できたらうれしいです。



親子で晴れ着をまとうって記念撮影！

参加者の 基盤を 広げる

“リーダーシップ”を学び 発揮できる環境をサポート

インターアクトクラブ&ローターアクトクラブを提唱

若い人たちがリーダーシップを学び発揮できる環境を、さまざまな形でサポートしています。2023年には大分県立大分上野丘高等学校にインターアクトクラブを提唱しました。また昨年度は三村彰吾ガバナー（当時）から、米山学友を基盤とした、ローターアクトクラブ設立の提案を受けました。その結果、米山学友に加え、海外で活躍する日本人も集まり、6月に認証状伝達式を開催。国際的で画期的なローターアクトクラブになると期待しています。

U-30 会員制度構想で 入会のハードルを下げる

世界でよいことをしたい若い人たちへ

現在、共に活動をしたいという20代の若い人たちのために、U-30（30歳以下）会員制度の導入を検討しています。具体的には、30歳以下の人の入会金や年会費を下げることで、入会のハードルを下げることを目的としています。こうした取り組みによって、若い人たちがリーダーシップを学び、発揮できる環境をさまざまな形で創出していきたいと思っています。

Japan O.K.
ローターアクトEクラブ



初代会長
川端 柚菜

世界に存在感を示すローターアクトクラブへ

今年6月15日に21人で設立した当クラブ。会員の半分が外国籍または国外を拠点に活躍しているという特長を生かし、「離れていても輝くチームワーク」で、国際的な奉仕活動に挑戦します。現地のリアルな声をスポンサークラブの2720 Japan O.K. ロータリーEクラブと共有し、“自分ごと”として動ける関係性を育てていきたいです。存在感を世界に示し、日本を代表するクラブへと成長できるように活動していきます！



参加者の積極的な かかわりを 促す



ロータリーリーダーシップ研究会での1枚（写真左） 写真右：能楽師の武田友志会員



会員の職業や特技を生かした 奉仕・親睦活動の展開



クラブ内外で会員の個性が輝く活動を

よく「オンラインでの例会で親睦は深まりますか？」と聞かれることがあります。私はこう問い返したいと思っています。「月に2回か4回、例会で会うだけで親睦は深まるのですか？」と。私たちは会員の積極的なかかわりを促すために、日頃から会員の職業や特技を生かした奉仕・親睦活動を創出しています。2023 - 24年度には地区補助金を活用し、建築家の会員を中心に県内の大学生と廃材を利用したベンチを製作して、別府市に寄贈しました。他にも有志でメタバースやA1教室の実施、能楽師の会員の舞台鑑賞、他クラブとボウリング大会で交流するなど、親睦や学びの機会は工夫次第でどこにでもつくれます。

また、ロータリーリーダーシップ研究会には地区最多数で出席。地区役員として20人を超える会員が出向するなど、地区の活動にも積極的に参加しています。今後の課題は県外の会員がなかなか参加できないことや参加者が固定されていること。誰もがクラブの活動に携われるように、みんなで心を砕いて解決策を模索しています。

適応力を 高める

行動計画の実践と対話

国境を超えて集う2720 Japan O.K. ロータリーEクラブの皆さんは、柔軟性を力に変え、ロータリーの新たな可能性を体現しています。

オンラインという柔軟な形で世界中の仲間とつながり、行動計画に沿った具体的な奉仕と対話を実践する姿に、心から敬意を表します。次世代のロータリーを導く存在として、今後のさらなる飛躍に大きな期待を寄せています。

第3地域

恒久基金／大口寄付アドバイザー
行動計画推進リーダー



硯川 昭一

革新的なクラブが見据える未来像



オンラインと対面と大切な仲間たちと

私たちはEクラブという特性を生かしながら、インパーソン（直接会うこと）の温かみも大切に、時代に適応したクラブとして進化し続けています。

「Inspire and Action、私たちEクラブは、国際的・文化的・人道的な活動を行い、年齢・性別・国籍を問わず、誰もが活躍できる多様性の高い社会の実現を目指します」をクラブのビジョンに掲げ、「仲間にインスピレーションを与え、行動を起こす」ことを軸に奉仕活動を行ってこう、という思いを共有しています。これからも会員全員が誇りを持ち、共に歩めるクラブを目指して、一歩ずつ前進してまいります。

クラブ奉仕委員会

2026-2027 年度 クラブ奉仕委員会

委員長 高嶋 俊幸（山形西 R C）

クラブ奉仕とは、会員同士の関係をはぐくみ、積極的な会員増強計画を実行して、活気あるクラブづくりを行うことです。

クラブ奉仕委員会は、クラブが地元地域や海外の地域の緊要なニーズを調べ、これに取り組むために、奉仕プロジェクトを立案・実行します。

第 2800 地区全てのクラブが活性化していけるような取り組みを行って参ります。

1. ロータリーを学ぶ

ロータリーの公式標語、ロータリーの目的、ロータリーの中核的価値観、ロータリーのビジョン声明、四つのテスト・・・クラブ会員同士がロータリーについて学び、考え、語り合うための基盤づくりを支援します。

2. ロータリー活動の基本である「例会」の充実

クラブの活動の基本は例会になります。

「人生の道場である(米山梅吉)」例会は多くの学びを得る場所です。

会員同士の親睦、例会での会長挨拶や卓話内容を充実させることは、会員の満足度を高めるものとなります。

例えば、デジタルアーカイブを活用し、他のクラブで行った卓話を地区内の各クラブ間で共有(共用)していく等、効率的であり効果的な例会運営ができるような方法も検討していきます。

3. 地区内各クラブへの支援

地区内各クラブがロータリー行動計画及び 4 つの優先事項に沿った戦略計画を作成することを支援し、各クラブが活性化していくためのバックアップを行います。

ロータリー行動計画及び 4 つの優先事項は、地区内各クラブが実践する事業計画、活動計画、企画運営等において常に意識すべきものです。

各クラブのプロジェクト実現のため、様々な角度からサポートしていきます。

4. 他の地区委員会等との連携

ロータリー行動計画及び 4 つの優先事項は、地区活動においても活用すべき重要なファクターであり、主管する委員会として他の委員会との連携を図りながら、他の委員会が担当する事業の企画や運営等において助言、アドバイス等を行っていきます。

また、公共イメージ委員会、地区リーダー等と協力してプロジェクトを推進させていくとともに、ロータリーショーケース等でクラブのプロジェクトを掲載すること等を検討していきます。

5. 地区の各クラブの現状把握

各クラブの例会の運営方法や DX 化等の取り組みについて、各クラブの状況を地区全体として把握していない状況ですので、各クラブに対してクラブの状況調査を実施し、情報共有できるような体制の構築を検討していきます。

ロータリー情報委員会

2026-2027 年度 ロータリー情報委員会

委員長 平山 順一（米沢中央 R C）

1 「My ROTARY」及び「地区公式 Line」の登録推進

- ・「My ROTARY」は、ロータリーの活動をしていく上で、とても役に立つツールです。

「My ROTARY」を活用することで、次のようなことが可能となります。

- ① クラブや自分にとって有益な情報を、地区や国際ロータリーから直接受け取れる。
- ② 世界中のロータリークラブの例会場や例会日を検索でき、メイクアップに便利です。
- ③ 「ブランドリソースセンター」で、必要なデータ(ロゴ、写真、動画、テンプレートなど)を入手でき、ロータリー活動に必要な資料やクラブバナーの作成に活用できる。
- ④ 「ラーニングセンター」で、会長や幹事などの役職に必要な知識を学ぶことができる。
- ⑤ 「奉仕プロジェクトセンター」で、世界各地の成功したプロジェクトを閲覧できるなど。

- ・「地区公式 Line」は、My ROTARYへのログイン、地区のスケジュール確認、地区や委員会活動、セミナーなどの情報公開、ガバナー月信や地区 H P などの閲覧などができる便利なツールです。登録 80% を目標に登録を推進します。

2 ロータリー行動計画及び4つの優先事項に沿った戦略計画の作成のサポート

- ・地区内各クラブが、ロータリー行動計画及び4つの優先事項に沿った戦略計画を作成することになります。各クラブが行動計画や戦略計画を作成することに対してのサポート及びバックアップをすることを通じて、各クラブの活性化を支援します。

- ① 「Japan Rotary Portal site」や「ロータリーラーニングセンター」などを活用することで、各クラブの行動計画及び4つの優先事項に沿った戦略計画を作成するためのサポートをする。
- ② 行動計画や戦略計画を作成するためのロータリーに関する情報を提供する。

3 クラブ活性化や学びに繋がる情報発信

- ・R I の最新情報、第 2800 地区や委員会活動情報を逐次収集して、地区公式 Line や地区ホームページなどの SNS を活用した情報発信と、ガバナー月信やロータリーの友への情報提供による情報発信を併用して、クラブの活性化に繋がる情報提供をします。
- ・ロータリーの活動の基本はクラブ例会です。クラブ例会を充実させることで、楽しくて出席したくなるクラブとなり会員の満足度は上昇し、クラブの活性化に繋がります。そのためにも会長のリーダーシップや感動的な会長挨拶は不可欠です。「ロータリー文庫」はロータリーのことを学ぶための資料が豊富ですので、クラブの活性化に繋げるためにも「ロータリー文庫」の活用を推進します。

ユーザー名：



パスワード：

個人情報保護のため、ユーザー名とパスワードの情報開示はロータリアンのみとなります。
ユーザー名とパスワードを知りたい方は地区事務局までお問合せください。

※ 2025-2026 年度パスワード（毎年更新）

会員増強委員会

2026-2027 年度 会員増強委員会

委員長 近藤 英雄（山形 R C）

＜はじめに＞

近年、国際ロータリー全体において会員数の減少が続いており、2800 地区においても会員数は 1,500 名を下回り、現在は約 1,467 名となっております。このような状況に対応するため、従来の会員増強策に加え、退会防止への取り組みや、クラブ運営の柔軟性の向上、多様なニーズへの対応が求められています。

また、各クラブが抱える問題や課題を的確に把握し、地域の状況を踏まえながら、それぞれの地域やクラブの実情に即した会員増強に努めていかなければなりません。

＜活動方針＞

今年度は、伊藤ガバナーの方針のもと、会員増強を最優先課題として位置づけております。これまで以上に公共イメージ委員会と連携し、会員増強に向けた情報を積極的に発信してまいります。また、会員減少の問題を解決する有効な手段の一つとして、衛星クラブの設立が挙げられます。衛星クラブ設立に向けたセミナーの開催および、その推進に取り組んでまいります。

＜活動計画＞

1. 衛星クラブ設立に向けての準備および推進活動

会長エレクト・ラーニングセミナー（PELS）において、衛星クラブ設立に特化した会員増強セミナーを開催し、新たな会員増強の手法として、各クラブへの理解促進と実践に繋げてまいります。

2. 「新会員増強特別月間」の設立

7月から10月までの4ヶ月間を地区内「新会員増強特別月間」と位置づけ、各クラブと密接に連携し、年間を通じた「各クラブ純増2名以上、地域内100名の増強」の実現を目指します。

3. セミナーおよびフォーラムの開催

「2800 地区クラブ活性化セミナー・増強フォーラム」を開催し、会員増強の具体的な進め方やアイデア、退会防止策、女性会員の拡大、そして公共イメージ向上に繋がる内容を提供します。

4. クラブ訪問を通じた支援活動

各クラブから要望があれば、会員増強に関する卓話や、衛星クラブ設立に向けたセミナーを実施し、会員増強に繋げてまいります。

＜むすびに＞

会員増強は、特定の委員会や一部の役員だけで達成できるものではなく、各クラブの理解と行動、そして会員一人ひとりの意識の積み重ねによって実現されるものです。だからこそ、本年度は地区とクラブがこれまで以上に連携し、同じ目標に向かって歩みを進めていくことが重要であると

考えております。

社会環境や会員のニーズが大きく変化する中、従来の枠組みにとらわれない柔軟な発想と、新たな挑戦が求められています。衛星クラブの設立や各種セミナーは、その第一歩であり、各クラブが自らの可能性を見つめ直す機会でもあります。

本委員会は、各クラブの取り組みに寄り添い、必要な支援を行いながら、会員増強とクラブの活性化に向けた環境づくりに努めてまいります。本年度の活動が、次年度以降に繋がる確かな土台となるよう、地区内の皆様と共に、一歩ずつ着実に前進してまいります。

公共イメージ委員会

～ ロータリーの魅力を伝える効果的な情報発信 ～

2026-2027 年度 公共イメージ委員会

委員長 伊勢 博（東根 R C）

<はじめに>

ロータリーの公共イメージ向上の目的は、一般の方々にロータリーを広く紹介し、その活動への理解と支援を促進することにあります。公共イメージの向上は、ロータリーブランドの価値を高め、ひいては会員増強にも繋がる重要な要素です。この認識を全会員と共有し、具体的な実践を促します。

<達成に向けた行動計画>

知名度・公共イメージの向上

1. 地域の活動に積極的に連携し、PR を積極的に展開する（協賛・協力を含む）
2. 事業や活動においては、マスコミへのプレスリリースを積極的に実施する
3. クラブの活動時にはロータリーの T シャツや帽子を着用し、公共イメージ向上に繋げる

デジタル・AI 活用の推進

1. ソーシャルメディア（Instagram や Facebook など）を活用し、積極的な情報発信を推進する
2. 第 2800 地区 Web サイトに新設された「ロータリーボイス（ブログ）」を活用し、活動報告を積極的に取り上げて発信する
3. ローターアクトクラブと連携し、より効果的な情報発信を実施する
4. 効果的な情報発信を行うため AI を活用できるロータリアンの育成を行う

ロータリー活動報告のネット配信と集約

1. 各クラブで実施している様々な事業や活動報告をネットで積極的に紹介する
 - a. My Rotary「私のクラブのプロジェクト（旧ショーケース）」への掲載を推奨する
[<https://spc.rotary.org/myClub>]
2. 地区補助金を活用した活動事例を第 2800 地区 Web サイトに掲載する
3. 公共イメージ委員長への活動報告の提出
 - a. 各クラブが実施した活動について、報告文章と写真 2 ～ 3 枚を公共イメージ委員長へ提出（提供）する

社会奉仕プロジェクト

2026-2027年度 地区ラーニングファシリテーター

パストガバナー 上林 直樹

1. 職業奉仕委員会

鈴木一作PDGは職業奉仕のもりであると説いておりました。

- ① 職業倫理 = 尊敬、信頼
職業倫理の高揚が尊敬と信頼を生み、事業は発展する
- ② A F シェルドンの奉仕理念
(イ) 事業に奉仕の理念を適用（職業 = 社会への奉仕）
・顧客、取引業者、従業員、地域、業界への貢献
(ロ) 顧客満足を最重視する最善の経営方法
・顧客ニーズを最高によく汲み取り、それを最高の形で満たすことにより、
事業は発展する
- ③ 職業 = 天職（尊敬、崇高、高潔、使命）
- ④ 職業を生かした社会貢献
自己の職業上の知識や技術を活かした社会貢献

2. 地域奉仕委員会

地域の為にロータリーとしてアクションを起こすのには、まずはお金が必要です。地区補助金の原資は、ロータリー財団への我々の寄付金（年次基金寄付）から成り立っています。

その寄付金が3年後に地区財団活動資金として半分はグローバル補助金、そしてもう半分が地区補助金として各クラブの活動を支える資金として戻ってくることとなります。すなわち年次基金が「ゼロ」のクラブは補助金事業に参加する資格を失ってしまいます。

3. 国際奉仕委員会

- 1) 国際奉仕をもっと身近に感じることが出来るように、クラブ会長とクラブ国際奉仕委員長にわかりやすい情報を流し、各クラブ会長には国際奉仕をもっと解りやすく伝える場を提供します。特に国際奉仕プロジェクトは皆様のロータリー財団寄付金を使って行われることを熟知してもらい自分たちでの有効活用を促します。
- 2) グローバル補助金プロジェクトを3つに分類します。
 - ① 一つ目は人道的プロジェクト（申請国と実施国のロータリアンが7つの重点分野のプロジェクトを実施してMy Rotaryで推進記録）
 - ② 二つ目は（財団）奨学金制度を利用した奨学生の派遣（地元の大学を卒業した学生に対して、海外の大企業や教育機関で学業・研究を続けるための資金を提供する）
 - ③ 三つめは職業研修（VTT）の選抜と訪問先での研修と交流（専門職業人のグループが海外に赴き、スキルや知識を提供するプログラムです）

②の財団奨学生は、小松ガバナー年度はほぼ確定なので、次の候補者発掘となります。①を中心に推進します。
- 3) 各ロータリー学友や学友会の窓口となり、学友とロータリーの関係強化に努めます。
また、各地区委員と協力して学友会と学友行事を把握して、支援と手伝いの手配を行います。その他には、学友の皆様にロータリー財団の仕組みやグローバル補助金への理解を更に深めていただき「奨学生や職業研究生の発掘」に協力を要請します。

職業奉仕委員会

2026-2027 年度 職業奉仕委員会
委員長 佐藤 昌則（酒田中央 RC）

職業奉仕とは何か？ロータリークラブの奉仕の中で直感的にその言葉の意味を一言で理解することは難しく、「クラブ奉仕」であればクラブに対し奉仕する。「社会奉仕」であれば社会に対しに奉仕する。「国際奉仕」も「青少年奉仕」もその言葉を見ればなんとなく意味合いを理解することができます。しかしながら「職業奉仕」は職業に対し奉仕するとはなりませんし、職業が〇〇に奉仕すると考えるのも何かシックリきません。このように難しく捉われがちな「職業奉仕」を理解する場合、重要となるのはロータリークラブの成り立ちに目を向けることではないかと考えます。

ロータリークラブは 1905 年 2 月 23 日 アメリカ・シカゴで青年弁護士ポール・ハリスが職業人の親睦を目的に創設をしました。その後 1906 年ドナルド・カーターが「奉仕」の考え方を持ち込み、1911 年ベンジャミン・フランクリン・コリンズが「奉仕は自己犠牲」と提唱、1912 年アーサー・フレデリック・シェルドンが「超我の奉仕」に修正をします。この職業人同士の親睦がロータリークラブの始まりであり、数ある奉仕を基本活動とする団体の中で「職業人が職業を通して奉仕をする」はロータリークラブの特徴となります。他クラブに目を向けるとライオンズクラブはクラブ会員がまとまって一つの奉仕活動を行うのを基本とするのに対し、青年会議所は「修練」「奉仕」「友情」を基本とし地域社会の発展に貢献することが目的となっています。このようにロータリークラブを一言で表すと「職業を通して奉仕をおこなう団体」となります。

2026～2027 年度職業奉仕委員会では、各ロータリークラブへ職業奉仕に関する会員の「理解と実践」の奨励と指導と援助をおこなっていきたいと考えております。まずは 1 月の職業奉仕月間に向かい、我々地区職業奉仕委員会が第 2800 地区内各クラブに向けた職業奉仕の理解と実践に向けた周知活動を目標にします。

具体的な当職業奉仕委員会の役目として各クラブからの要請のもと、そのクラブと職業奉仕委員会に対し例会内の時間の中で講和等のセミナーを積極的におこないます。また、分かり易く職業奉仕の概念を理解して頂けるように努めてまいります。

【事業内容】

1. 4 月 11 日クラブ・リーダーシップ・ラーニングセミナー（CLLS）に於いて
ロータリー職業奉仕入門（仮称）の説明
2. 1 月の職業奉仕月間に向けたロータリー職業奉仕入門 資料制作（映像資料）

地域奉仕委員会

2026-2027 年度 地域奉仕委員会

委員長 遠藤 正明（山形西 RC）

昨年 10 月、アメリカ有力旅行メディア『ナショナル ジオグラフィック』が発表した 2026 年に行くべき世界の旅行先 25 選に日本で唯一山形県が選出されました。

また、英字新聞ジャパントाइムズは、世界に発信するに値する日本の自治体として、山形市を選定しています。私たちの山形が、世界の中で評価を得、注目されているという事です。生活をしている我々にとっては、当たり前の自然や、地域で受け継がれている伝統文化などが、世界的には、素晴らしい宝だという事だと思います。更に国においては、日本の原風景を主とした味わい深い「道」の存在も欠かせないものとしています。

地域奉仕委員会としては、社会奉仕、職業奉仕、青少年奉仕に関する各種プログラム、活動、リソースを推進のために、地域社会の人々との協力をクラブに推奨し、クラブの目標設定を援助していきます。

具体的には、「それぞれの最上川ものがたり」を発展させた地域再発見事業「川の絆から、道の広がりへ」のロータリーデー記念事業を担当する委員会として、地区内 6 グループ 47 クラブと共に事業を進めてまいります。地域の歴史的遺産である「道」の整備を通じて、ロータリーの公共イメージ向上と地域社会への奉仕を具現化してまいります。

国際奉仕委員会

2026-2027 年度 国際奉仕委員会

委員長 富樫 松夫（鶴岡 RC）

国際奉仕とは、世界中の地域社会や国際社会に対し、国際理解、親善、平和を推進するために実施する全ての奉仕活動ということになります。これは人道支援、健康・医療支援、教育支援、環境保護、平和推進などです。そして、国際的な奉仕活動を通じて、世界中の人々の生活改善、国際的な理解と協力を推進することをめざしています。

国際奉仕には次のような活動があります。

1. 健康・医療支援： ワクチン接種、医療施設の建設や医療機材の提供など。
2. 教育支援： 学校建設や学用品の提供、奨学金プログラムの実施など。
3. 人道支援： 災害救援や復興プロジェクトへの協力
食料、医療物資、被災者や困窮者への支援など。
4. 環境保護： 植林活動、水資源管理など。
5. 平和推進： 国際的な理解と協力を推進するため、国際交流プログラムや平和構築プログラムなどで平和推進活動など。

これらの活動を、各クラブにおいて、国際奉仕が身近に感じることが出来るように、また、具体的行動を起こせるよう国際奉仕活動への理解を促進してまいります。

- ・ グローバル補助金の推進
- ・ 国際奉仕プロジェクトの実施
- ・ 国際理解と交流の促進
- ・ 国際大会参加への呼びかけ

上記の方針を踏まえ、委員会ではスキルを学び、地域奉仕委員会、青少年奉仕委員会、ロータリー財団委員会と連携しながら、当委員会委員の卓話訪問等でグローバル補助金等への理解と仕組みの親しみやすさを伝えてまいります。

次世代プロジェクト

2026-2027年度 地区ラーニングファシリテーター
パストガバナー 佐藤 孝子

I 次世代プロジェクトについて

1 青少年奉仕概要

ロータリーの青少年奉仕プログラムの理念は、未来への投資であり、これらのプログラムを通じて、ロータリアンがロータリーの理念や伝統を、次世代の若者たちと共有し、引き継ぐことにあります。

ロータリーが提供する青少年奉仕プログラムには、インターアクト、ローターアクト（厳密には、ローターアクトは、青少年奉仕プログラムではなく、ロータリーの仲間となっていますが）、R Y L A、青少年交換があります。米山奨学事業も、日本のロータリーが誇るべき青少年奉仕プログラムの一つと言えます。

そして、これらの青少年奉仕プログラム参加者の相互交流を積極的に図ることで、それぞれのプログラムのさらなる充実を目指しましょう。

2 ローターアクト

ローターアクトクラブは、地域社会や国際的活動を通じて行動し、リーダーシップスキルを学び、専門職向上に参加する若い大人の組織で、地域社会あるいは大学を基盤として設立できます。

当地区には、7つのローターアクトクラブ（酒田、鶴岡、今年度設立の西村山、東北文教大、山形、南陽東、米沢）がありましたが、2025年9月17日に南陽東ローターアクトクラブがR Iを脱会し、現在6つのローターアクトクラブに変更になりました。

ローターアクトクラブは、今、変革の真っ只中にあります。

R Iからは、ローターアクトクラブがロータリークラブから自立し拡大していく道（自立と自律）を示されていますが、現実には、会員数減少、組織体制、経済的基盤など多くの課題を抱えているようです。ローターアクトクラブの現状と課題、そして未来を、ロータリアン、ローターアクターと語り合ってみましょう。

3 インターアクト

インターアクトは、1962年にR I理事会で採択された国際ロータリーの常設プログラムです。

インターアクトクラブは、学校や地域社会での課題に取り組むために結束する大学入学前の12歳から高校卒業までの青少年のためのクラブです。インターアクターは、インターアクトクラブで奉仕活動を行い、リーダーシップのスキルを身につけ、新しい友人をつくります。

インターアクトクラブは、所在する地区内にある1つまたは複数のロータリークラブにより、結成、提唱、指導監督されますが、スポンサークラブ（提唱ロータリークラブ）とともに、毎年、少なくとも2つの奉仕プロジェクト（1つは地域社会を支援するプロジェクト、もう1つは国際理解を推進するプロジェクト）を実施しなければなりません。

第2800地区には、8つのインターアクトクラブ（県立鶴岡中央高校、鶴岡東高校、羽黒

高校、新庄東高校、創学館高校、惺山高校、県立南陽高校、九里学園高校）があり、それぞれが活発な活動を繰り広げています。

その活動の意義をスポンサークラブ以外のクラブにも周知してもらうとともに、新たなインターアクトクラブの設立についても検討してみる必要があります。

4 R Y L A

R Y L Aとは「Rotary Youth Leadership Awards（ロータリー青少年指導者養成プログラム）」のことです。

R Y L Aは、インターアクター、ローターアクター及び一般の青少年の指導を開発するための研修プログラムで、クラブ、地区、または他地区合同の規模で実施されます。数ある青少年プログラムの中でも、このR Y L A研修は全てのクラブが積極的に参加することができるプログラムとなっていることが特徴です。

他方、ロータリークラブやローターアクトクラブにとっても、R Y L A参加者の持つ新鮮な視点や考え方から新たな刺激を得られるとのメリットのほか、会員増強のチャンスを得るとのメリットもあります。今年度のR Y L A研修会は、2026年6月6日（土）・7日（日）に開催されます。地区内すべてのクラブからのご協力をお願いいたします。

ここで、「R Y L Aの目的」をまとめると次のようになります。

- ・若者のリーダーシップスキルを磨き、地域に貢献する若者を育成すること
- ・若者の心に生涯にわたる奉仕の精神を育み、ロータリーを通じた奉仕の機会へと導くこと
- ・若者のリーダーシップ育成を支援することにより、ロータリーの青少年奉仕を実践すること

また、「R Y L Aのメリット」をまとめると次のようになります。

- ・未来の担い手を育てる

地域や世界の課題に取り組むためには、多くのリーダーが求められます。ロータリーの五大奉仕の一つである青少年奉仕は、リーダーシップ育成を通じて若者の成長を促すことを重視しています。R Y L Aは将来を担う地域の若者を育て、青少年奉仕を実践する機会になります。このような研修を通じて、若者たちは自分の意見を形づくり、行動に移すためのスキルを磨くことができます。

- ・つながりを築く

R Y L Aは、若者が互いにつながり、協力し合う絶好の機会です。ロータリーに関わる全ての若者に参加してもらい、つながりを促しましょう。ロータリーについて学びながら、社会貢献をめざす仲間たちと出会うことができます。

- ・参加者の基盤を広げる

参加した若者にとって、R Y L Aはロータリーとの初めての接点となります。R Y L Aは、若いリーダーと関われるだけでなく、ロータリーとの繋がりをスタートさせる素晴らしいチャンスとなります。

- ・ 会員増強の機会

ロータリークラブやローターアクトクラブにとっても、R Y L A参加者の持つ新鮮な視点や考え方から新たな刺激を得られるとのメリットのほか、会員増強の機会を得るとのメリットもあります。

5 青少年交換

ロータリーの青少年交換事業は、15歳から19歳の学生を、およそ1年間にわたって相手国のロータリークラブと相互に交換するものです。交換学生はロータリークラブの支援のもと、ホストファミリーと暮らしながら、現地校に通い、ロータリーの活動に参加するなかで、親善大使として互いの国の理解を深める活動をしています。

1974年に「ロータリー青少年交換プログラム」がR I理事会によって青少年奉仕プログラムの一つとして正式採択される以前の1965年、鶴岡ロータリークラブがスポンサーとなって、当地区から最初の青少年交換学生がアメリカに旅立ちました。

それから約60年、当地区から約160名の青少年交換学生が世界中に派遣され、そして同じ数だけの交換学生を世界から当地区に受け入れた、歴史のある事業です。

このプログラムは、青少年の国際理解と親善の精神を育み、平和の構築と維持に不可欠な異文化理解能力の養成に役立つとともに、生涯にわたる奉仕への献身を青少年の心に芽生えさせるものであって、「ロータリーの目的」に資するものです。

事業の意義を地区内の多くのクラブから認知してもらい、より広範囲に青少年交換の派遣学生そして受入先を募りたいものです。

コロナ禍の影響により、当地区の青少年交換事業も2年間休止しておりましたが、2022年夏から3年ぶりに再開されました。

- ・ 2022－2023年度交換 4名（メキシコ、スイス、台湾2名）
- ・ 2023－2024年度交換 3名（メキシコ、台湾、アメリカ北西部&カナダ南西部）
- ・ 2024－2025年度交換 2名（アメリカ北西部&カナダ南西部、イタリア）
- ・ 2025－2026年度交換 3名（アメリカ北西部&カナダ南西部、フランス、イタリア）
- ・ 2026－2027年度交換予定 3名

6 米山奨学・米山学友

米山記念奨学事業は、将来母国と日本との架け橋となって国際社会で活躍し、ロータリー活動の良き理解者となる人材を育成することを目的としています。米山奨学生は、ロータリークラブを通して日本の文化、習慣などに触れ、社会参加と社会貢献の意識を育て、将来ロータリーの理想とする国際平和の創造と維持に貢献する人となることが期待されます。今や、米山記念奨学事業は外国人留学生を支援する民間最大の奨学団体です。そのすべての運営は我々ロータリアンの寄付金で賄われており、地区での受け入れ奨学生数も米山奨学会への寄付額により決定されます。

世話クラブとカウンセラー制度

1971年にカウンセラー制度が導入されて以来、奨学生とカウンセラーによって、国際交流と

親善の歴史が育まれてきました。奨学生には単に奨学金を支給するだけでなく、人生経験豊かなロータリー会員が1対1でカウンセラーとしてケアにあたります。また、奨学生は所属する世話クラブ全体での交流を通じて、ロータリー精神を学び、その活動や日本人の心に触れる機会が与えられます。

このようなロータリーとの交流を通じて、ロータリーの奨学生としてふさわしい学生に導き育てることも、世話クラブおよびカウンセラーの役割となっています。

サブ世話クラブ

第2800地区では、全奨学生に対して世話クラブとカウンセラーの他にサブ世話クラブを導入し、大学から遠方のクラブや世話クラブ経験の少ないクラブに、奨学生を訪問させ米山奨学生との交流の機会を設けています。

Ⅱ 危機管理について

危機管理概要

① 危機とは

「危機」とは 自分や自分の組織にとって、 好ましくないことの全て。
自然災害、テロ、パンデミック、経済的破綻 e t c

② 危機管理の基本姿勢

- ・「必ず起こる」との自覚と覚悟
- ・予防、演習と業務執行におけるマニュアルの励行
- ・発生時の想定と対策の策定
- ・専門的知見、経験、能力、アドバイザーの確保
- ・被害者対策、被害回復・復旧の専門チームの確保
- ・広報マスコミ対策の研究

③ 危機管理について承知しておくべき基本事項

- ・危機は常に想像を超えて発生するもの。
- ・突発に対して人間はすぐに反応できない。
- ・「三人寄れば文殊の知恵」は通用しない。
- ・注意していれば危機には必ず前兆がある。
- ・世の中の理解や同情をあてに はいけない。

④ 日本における危機の対象

- ・自然災害（地震、津波、台風、大雨、洪水など）
- ・パンデミック（ウィルス性感染症の世界的大流行）
- ・ハラスメント
- ・個人情報保護
- ・サイバー攻撃・情報操作

⑤ 危機管理計画を策定する場合の留意事項（ハラスメントの場合）

- ・ハラスメント＝『嫌がらせ、いじめ』

ハラスメントとは大まかに定義すると、個人またはグループをあらゆる特性（年齢、民族、人種、肌の色、能力、宗教、社会経済的地位、文化、性別、性的指向または性自認）に基づ

いて、言葉であれ、身体的であれ、誹謗、中傷、侮辱、憤慨、または攻撃する言動を指す。

- ・日本に限らず、世界的に「ハラスメント」は大きく変化している
告発し易い環境と意識の変化。つまり、メディア報道やSNSの普及により告発や配信が容易になっている。いわゆる「炎上」が深刻化（フェイクニュース）。ハラスメント賛否両論型炎上が多く、口論になりやすい。
- ・ハラスメントは、社会に強く問題提起できる。社会的ステータスの高いロータリアンは、報道の絶好のターゲットとなりやすい。
- ・「ハラスメント」に対する意識・環境の変化を理解することが必要。
予防は社会（意識・環境）の変化に適切に対応する必要がある。私たちの周りでハラスメントが起こっている、無意識にハラスメントをしている、との認識が必要。

⑥ 青少年保護に関する規定の変遷

- ・2006年「青少年保護規定」を発表（RCOP2.120.1）
- ・青少年交換プログラム（セクハラ中心） 2016年 （2020年改訂）
- ・「ロータリー青少年保護の手引き」をIAC・RYLA・RYE向けに発表
安全かつ安心できる環境で青少年・若い人がロータリープログラムや活動に参加できるようにするための、総合的な手引 2018年 改訂（追加）
- ・R I が認定している青少年奉仕プロジェクトの全てに拡大（RAC・RYLAが追加される）
- ・虐待を追加 2019年 改訂（追加）
- ・地区及びクラブが実施する全ての青少年奉仕プログラムに拡大
「成人ハラスメントポリシー」の発表（RCOP26.120）
- ・ガバナー及びクラブ会長は、その就任前に危機管理（ハラスメント）の研修を受ける
2020年 改訂（追加）

⑦ R I の青少年保護に関する規定の要点

- ・R I はハラスメントに対して、いかなる違反も法規適用する。
- ・ゼロ容認方式（ゼロ・トレランス）
- ・セクハラが起こった場合、クラブ役員が知った時から72時間以内にR I に報告しなければならない。怠った場合はクラブの認証を取り消す。
- ・申し立てが受理された時点で全て司法機関（警察）に委ねる。
- ・被疑者と青少年との接触を断つ。
- ・被疑者が有罪と宣告され、それに関与したロータリアンについても、クラブは会員の身分を終結する。クラブがこれを怠った場合は、R I はその身分を終結し、クラブの認証を取り消す。
- ・ガバナー、地区委員長、クラブ会長、クラブ委員長を対象とした人格権特約付賠償責任保険への加入必要。
- ・青少年交換学生が旅行する際の手続き要項を整備し保険に加入する。
- ・インターアクターの海外研修は青少年交換学生の旅行手続きに準ずる。
- ・ロータリアンの行動規範に1項目を追加 2019年1月
ロータリークラブの会合、行事及び活動においてハラスメントのない環境を維持することを支援し、ハラスメントの疑いがあれば報告した人への報復が起らないように確認する。

ローターアクト提唱クラブ インターアクトスポンサークラブ 青少年交換ホストクラブ
米山奨学生世話クラブ・サブ世話クラブ 一覧表

2026.2.14現在

ガバナー補佐	ローターアクト (提唱クラブ)	インターアクト (スポンサークラブ)	青少年交換 (ホストクラブ・スポンサークラブ)	米山奨学生	
				(世話クラブ)	(サブ世話クラブ)
第1グループ 星川 州	酒田ローターアクトクラブ (酒田スワンRC)	—	—	—	—
第2グループ 佐藤 一嘉	鶴岡ローターアクトクラブ (鶴岡RC・鶴岡西RC・鶴岡東RC ・鶴岡南RC・余目RC)	鶴岡東高校インターアクトクラブ (鶴岡RC) 鶴岡中央高校インターアクトクラブ (鶴岡西RC) 羽黒高校インターアクトクラブ (鶴岡東RC)	Rebecca・イタリア D2080 (余目RC) 伊藤彩七・羽黒高等学校 (鶴岡東RC)	ウイサカイナ シルベストレ, レオナルド (鶴岡RC) グエン, ティエンレ (鶴岡東RC)	—
第3グループ (A) 赤塚 弘実	—	創学館高校インターアクトクラブ (天童RC)	—	ナムスライドルジ, アリウンボロル (天童RC)	—
第3グループ (B) 阿部 彰	—	新庄東高校インターアクトクラブ (新庄RC・最上RC・新庄あじさいRC)	Cole・アメリカ D7305 (新庄あじさいRC)	—	—
第4グループ 大沼 米司	西村山ローターアクトクラブ (大江RC・河北RC・寒河江RC ・寒河江さくらんぼRC・西川月山RC)	—	Mathis・フランス D1640 (大江RC) 牧野楓・山形北高等学校 (河北RC)	龍 超博 (リウ チョウリ) (寒河江RC) 表 真 (ヒョウ マコ) (寒河江さくらんぼRC)	—
第5グループ (A) 小野 和行	東北文教大ローターアクトクラブ (山形RC・山形北RC) 山形ローターアクトクラブ (山形南RC・山形西RC・山形東RC ・山形中央RC・山形イブニングRC)	榎山高校インターアクトクラブ (山形RC)	—	李 玟字 (リ ヒミ) (山形RC) 陳 銘迪 (チン ミンディ) (山形南RC) 王 美燦 (ワ ミセン) (山形南RC) 姚 浩燦 (ヨウ コウセン) (山形北RC)	—
第5グループ (B) 遠藤 靖彦		—	佐浦かりん・東海大学山形高等学校 (山形東RC)	—	—
第6グループ (A) 吉澤 彰浩	米沢ローターアクトクラブ (米沢RC・米沢上杉RC ・米沢中央RC・米沢おしょうしなRC)	九里学園高校インターアクトクラブ (米沢RC・米沢上杉RC)	—	權 亨俊 (ケン ヒョウジュン) (米沢RC) マズムタル, リブ (米沢中央RC) 曹 楊 (ソウ ヨウ) (米沢おしょうしなRC)	—
第6グループ (B) 味田 琢哉	—	南陽高校インターアクトクラブ (南陽RC・南陽東RC)	—	柳 昇河 (リウ ショウカ) (南陽東RC) 楊 燁魯 (ヨウ エルロ) (白鷹RC)	—

ローターアクト委員会

2026-2027 年度 ローターアクト委員会
委員長 本間 安信（山形南 RC）

■ 今年度テーマ

「基盤をつくる ― それぞれの最上川物語をつなぐ一年」

■ 基本方針

昨年度は会員増強や活動拡大を目標に掲げました。

しかし現実として、

- ・会員数の減少
- ・クラブ単体での事業困難
- ・活動目的の不明確さ
- ・ロータリーとの連携不足

という課題が依然として存在しています。

そこで今年度は、拡大よりも整備。挑戦よりも基盤。

この一年を「土台づくりの年」と位置づけます。

■ 今年度の重点項目

★ 2800 地区ローターアクト“共通事業”の創設

各クラブが単体で動くのではなく、

2800 地区として一つの事業を持つ。

継続地区方針であった【それぞれの最上川物語】を軸に、山形県全域に関わる奉仕活動、若者が主役となるプロジェクト、ロータリーと協働できる事業を立ち上げます。

目的は「地区としての一体感をつくること」です。

★集まれる場づくり

人数が減っている中で最も大切なのは、

“楽しい”“安心できる”“来たいと思える”

この空気づくりで、ハイブリッド例会推進やカジュアル交流例会の導入、若者主体の企画会議実施など形式よりも、継続性を重視します。

★広報は“量より質”

昨年度は SNS 戦略を掲げました。

今年度は月 2 回以上の安定投稿、ストーリー型発信、共通ハッシュタグ統一

「見せる広報」ではなく「伝わる広報」に重点を置きます。

■ 3年ビジョン（再整理）

2026年（今年）

基盤をつくる

→ 共通事業確立・支援体制整備

2027年

流れを広げる

→ IMでのRAC特集、県内統一イベント拡大

2028年

持続可能な組織へ

→ 各クラブが自走可能な体制

■ 今年度の具体的数値目標

- クラブ減少ゼロ
- 地区共通事業 1件以上実施
- 合同奉仕 3回以上

無理な目標は掲げません。

達成可能で、意味のある目標を設定します。

■ ロータークラブの皆様へのお願い

ローターアクトは今、踏ん張りどころです。

若者には力があります。

しかし、支えがなければ続きません。

お願いしたいことは3つ。

1. 若者を紹介してください
2. 活動と一緒に参加してください
3. 失敗しても見守ってください

ローターアクトを支えることは、地区の未来を支えることです。

最上川は、支流が集まり一本の流れになります。

今は細くなっているかもしれない。

しかし、流れを止めなければ、必ず広がる。

今年度は“基盤をつくる一年”“土台づくりの一年”

それぞれの最上川物語を、地区全体の物語へ。

今年度も何卒宜しくお願い致します。

インターアクト委員会

2026-2027 年度 インターアクト委員会
委員長 平田 進（天童 RC）

インターアクトは、次世代を担う 12～18 歳までの青少年が地元や学校で同じ世代の若者と知り合いリーダーシップのスキルを培うことのできるプログラムです。当委員会では、インターアクターの活動を支援し青少年の育成に貢献する役割を担うとともに、「学校や地域社会を支援するプロジェクト」及び「国際理解を促進するプロジェクト」2つの奉仕プロジェクトの実施に繋げてまいります。

1) インターアクトクラブの表敬訪問及び活動視察の継続

当地区には、8つのインターアクトクラブ（県立鶴岡中央高等学校、鶴岡東高等学校、羽黒高等学校、新庄東高等学校、創学館高等学校、惺山高等学校、県立南陽高等学校、九里学園高等学校）があり、それぞれ活発な活動を繰り広げています。ガバナーを始め、地区関係者、スポンサークラブの関係者による表敬訪問を引き続き行ってまいります。また、インターアクターが活動している時間帯に訪問させて頂き実際の活動を視察することで、インターアクターとロータリアンとの交流を深めてまいります。

2) インターアクト年次大会のサポート

山形市の惺山高等学校がホストクラブとなり年次大会が開催されます。
各高等学校に所属しているインターアクターの情報交換や交流を深め、記憶に残る有意義な大会になるよう委員会でもスポンサークラブと一緒にサポートに努めてまいります。

3) 新たなインターアクトクラブの設立

インターアクトクラブの活動内容や参加するメリットをスポンサークラブ以外のクラブにも周知を図り、新たなインターアクトクラブの設立に繋がるよう委員会内で協議を進めてまいります。

4) 情報の発信

インターアクトクラブの活動内容や声を積極的に取り入れ、ガバナー月信やSNS等で情報の発信を行い伝えていきたいと思っております。

RYLA 委員会

2026-2027 年度 RYLA 委員会

委員長 朴 文秀（鶴岡 RC）

1. RYLA は、若いリーダーを育て、若者同士がネットワークを築き、アイデアを広げ、行動を起こすよう若者の意欲を高めるためのプログラムです。「自分の可能性を広げたい」、「リーダーシップを発揮したい」、「世界を変えたい・・・」、そんな考えや夢を実現するための第一歩となるのが、この RYLA（ロータリー青少年指導者養成プログラム）です。

『やる気のある青年を育て支援しましょう』を礎に、第 2800 地区内すべてのクラブおよび RYLA 学友からのご理解ご協力を頂き、ロータリー会員企業はもとより県内企業の若手や県内の大学生/大学院生を対象に次世代のリーダーとなる人材の育成と、これらの若者同士およびロータリアンとの間での良好なネットワーキングの構築を目指します。世界/日本/地域の将来の担う若者のみならず、これに関わるロータリアンにとっても、あらたな気づき、発見、出会いをもたらす触媒となるような RYLA 研修会を企画・運営していきたいと考えています。

是非、多数のロータリアンのご協力とご参加をお願い申し上げます。

2. RYLA でできること

地元で活躍する人や豊かな経験をもつ人たちと一緒に：

- ・ コミュニケーションや問題解決のスキルを磨く
- ・ 学校や地元地域で活躍できるリーダーとなる方法を発見する
- ・ 地元を動かすリーダーによる指導、意欲を高めるような講演、仲間との交流を通じた学び
- ・ 自分の可能性を発見し、行動へとつなげる
- ・ 楽しみながら、生涯続く友情を培う

3. 活動スケジュール

- （1）2026 年 7 月～12 月：地区内外の RYLA 研修内容の調査及び検証を行い、効果的なプログラムの構築について、ガバナー、アドバイザーおよび地区委員を含めて検討
- （2）2027 年 1 月末まで：RYLA プログラムの企画・具体的な実施要項の作成
- （3）2027 年 2 月以降：実施要項を地区内の各クラブに公開・伝達し、参加者を募集
- （4）2027 年 5 月もしくは 6 月（1泊2日を予定）の RYLA 研修会の開催

青少年交換委員会

2026-2027 年度 青少年交換委員会
委員長 大滝 正博（余目 RC）

ロータリー青少年交換プログラムの重要性

① 国際理解と平和の促進

ロータリーの理念は

「国際理解と平和の推進」です。

青少年交換は、若者が異なる文化や価値観を体験することで

- ・ 偏見をなくす
- ・ 相互理解を深める
- ・ 世界の友人を作る

という大きな役割を果たします。

現在、このプログラムは世界 100 か国以上で実施されており、草の根レベルの平和活動とも言われています。

② 次世代リーダーの育成

海外生活を経験した学生は

- ・ 自立心
- ・ 語学力
- ・ 国際感覚
- ・ 問題解決能力

を身につけます。

多くの交換学生が将来

- ・ 国際的な仕事
- ・ 社会的リーダー
- ・ ロータリー活動

に関わるようになります。

なお、2026-2027 年度には 3 名の派遣交換が決定しております。

派遣先は スイス・イタリア・アメリカ で、それぞれ 1 名ずつの予定です。

③ 一生続く国際的ネットワーク

交換学生は

- ・ホストファミリー
- ・ロータリアン
- ・世界中の交換学生

とつながりを持ちます。

この関係は一生続く友情となることが多く、国際的ネットワークの基盤となります。

④ 地域社会の国際化

交換学生を受け入れることで

- ・地域の学校
- ・ホストファミリー
- ・ロータリークラブ

が世界とつながります。

特に地方では、地域の国際交流の中心的役割を果たすことも多くあります。

⑤ ロータリーの将来を支える活動

青少年交換は

- ・インターアクト
- ・ローターアクト
- ・RYLA

と並ぶ、青少年奉仕の中核事業です。

多くの元交換学生（ROTEX）が将来ロータリーに関わることもあり、ロータリーの未来を育てる活動と言えます。

派遣候補生募集について

次年度に向けた活動として、2027-2028 年度青少年交換派遣候補生の募集は、2026 年 6 月より開始する予定です。より多くの高校生にこの貴重な機会を知っていただき、世界に羽ばたく若者を育てていきたいと考えています。

2026-2027 年度 青少年交換委員会 年間スケジュール（案）

2026.04

会議名	開催日	会場	内容
第1回 委員会&刈インテ-ション	7月11日（土）	寒河江市： チェリーパークホテル	今年度の活動計画・役割分担確認、ホスト RC 刈 インテ-ション、派遣学生決意表明
第2回 委員会&刈インテ-ション	9月26日（土）	寒河江市： チェリーパークホテル	IBS 刈インテ-ション 派遣候補学生面接試験
第3回 委員会&刈インテ-ション	10月10日（土）	鶴岡市羽黒町：	ｽﾎﾟﾝｻｰ RC・IBS・派遣候補学生刈インテ-ション、 ROTEX 帰国報告 羽黒山石段歩き
地区大会	10月25日（日）	山形市： やまぎん県民ホール	ROTEX・IBS・派遣候補学生挨拶 青少年交流会
第4回 委員会&刈インテ-ション	12月19日（土） ～ 20日（日）	寒河江市： チェリーパークホテル	IBS・派遣候補学生刈インテ-ション Xmas パーティー
第5回 委員会&刈インテ-ション	1月9日（土）	RID2800 地区事務局（天童）	派遣候補学生刈インテ-ション（書類確認）
多地区合同ウィンターキャンプ	1月30日（土） ～ 2月1日（月）	蔵王ライザ	ホスト地区： 2800 地区 対象:2800/2520/2530/2540/2830/2760
多地区合同スプリングキャンプ	未定	青森	ホスト地区： 2830 地区 対象：2800・2520・2530・2540・2830
第6回委員会&刈インテ-ション	5月15日（土）	未定	派遣候補学生刈インテ-ション、 ホスト RC 刈インテ-ション、IBS 刈インテ-ション
IBS TRIP	未定	未定	IBS、ROTEX、青少年交換委員
日本青少年交換研究会 愛知会議	6月12日（土） ～ 6月13日（日）	愛知	IBS・ROTEX、青少年交換関係者
第7回 委員会&刈インテ-ション	6月19日（土）	未定	ホスト RC 刈インテ-ション IBS 送別会

※青少年交換学生募集 募集期間：2026 年 6月～8月末日（募集要項&ポスター発送：2026 年 6月）

米山奨学・米山学友委員会

2026-2027 年度 米山奨学・米山学友委員会

委員長 田中 隆一（米沢 RC）

本年度は、『平和の架け橋となる人材育成のための奨学事業制度』がロータリアンからの寄付金が財源となっています事をご理解いただき、奨学生がロータリー会員との交流を通じて、奉仕の精神に触れ日本での生活が心豊かになり、ロータリアン会員には金銭的な支援だけでは得られない感動と事業への理解をしていただけますよう、下記の活動方針の実行により目標達成に繋がりますよう努めて参ります。

(1) 世話クラブの推進

- ・今年度の世話クラブは決定いたしましたので、世話クラブ会員の皆さまにも米山奨学生の理解を深めて頂き、交流を図って頂くよう推進する。
- ・世話クラブカウンセラーには安心して受諾して頂けるよう、オリエンテーションを更に充実したものにします。
- ・オリエンテーションには、世話クラブ、サブ世話クラブ、カウンセラー、指導教員を招き年間の打ち合わせや情報提供に心掛け、世話クラブ、サブ世話クラブの情報交換を促す。

(2) サブ世話クラブの推進

- ・全奨学生に対してサブ世話クラブを導入し、大学から遠方のクラブや世話クラブ経験の少ないクラブに、奨学生を訪問させ米山奨学生との交流の機会を作る。

※サブ世話クラブ登録のクラブ以外でも、奨学生の例会出席を促しクラブの活性化を図っていただきたい。

(3) 米山奨学生・米山学友による卓話の推進

- ・各クラブ依頼のもと、米山奨学生・米山学友も積極的に卓話に応じるように心がける。

(4) 米山学友会運営への支援

- ・米山学友会の HP や facebook の活用を推進。
- ・奨学期間が終了する奨学生には、山形米山学友会へ入会してもらい、facebook や LINE による情報交換を促進し、県外へ転出する奨学生との交流も図る。

(5) 米山奨学事業への理解促進

- ・地区行事、ガバナー月信、ロータリーの友で事業活動を P R し、同時に米山功労者を称える。
- ・ガバナー月信の企画「米山奨学・学友コーナー」に全ての米山奨学生と地区委員が投稿する。
- ・米山奨学生に、各クラブでの例会卓話や I M 等で活動してもらう。
- ・地区大会では、奨学生の出席の義務化をしていく。
- ・米山奨学会の公式ユーチューブや豆辞典に沿ったパワーポイントで事業説明を行うなどして会員に事業の意義を感じて頂く。

(6) 寄付の促進

- ・各グループガバナー補佐へ担当クラブの寄付状況を発信し、特別寄付のお願いをする。
- ・各クラブに過去の寄付状況を発信し、今後の目標設定をお願いする。
- ・目標達成クラブに寄付を募るための施策のアンケートを行うなどして、情報を周知する。
- ・最終目標である地区一人当たり年間寄付額 15,000 円の達成を目指す。

（普通寄付：一人 5,000 円）

（特別寄付：一人 1,000 円以上～10,000 円）

- (7)** 委員の情報交換などを行い、米山奨学生と学友とも機会があるごとに交流を深めて活動の実施により有意義な委員会運営を行う。

2026-2027年度 米山奨学・米山学友委員会 年間スケジュール（案）

2026.04

会議名	開催日	会場	備考
米山奨学・米山学友委員会	7月3日(金) (18時30分)	山形市内	
米山奨学・米山学友セミナー	7月18日(土)	山形市 パレスグランデール	
米山カウンセラー研修会 米山交流会	9月12日(土) ～9月13日(日)	県内バスツアー ※予定	
よねやまナイト in 山形	10月24日(土) (19時) ※予定	山形市内	
地区大会	10月25日(日)	山形市 やまぎん県民ホール	
米山奨学生選考試験	12月13日(日)	山形市 メトロポリタン山形	
米山奨学生歓送会	2月6日(土)	山形市 パレスグランデール	
米山奨学生オリエンテーション カウンセラー説明会	4月3日(土)	山形市 メトロポリタン山形	
米山学友会総会	5月29日(土) (17時30分) ※予定	未定	

ロータリー財団委員会

2026-2027 年度 地区ラーニングファシリテーター
パストガバナー・ロータリー財団委員長 大久保章宏

ロータリー財団 The Rotary Foundation

国際ロータリーのロータリー財団は、1917年(大正6年)に基金として発足し、1928年(昭和3年)国際大会でロータリー財団と名づけられました。

1931年(昭和6年)に信託組織となり、1983年(昭和58年)に米国イリノイ州の法令のもとに非営利財団法人となりました。ロータリー財団は財団の法人設立定款と細則に従って、ロータリー財団管理委員会が慈善的かつ教育的目的のためにのみ運営するものです。（「1983年財団法人設立定款の目的」より抜粋）

【財団の定義】

ロータリー財団は、ロータリークラブ、ローターアクトクラブおよび地区を通じて実施される、承認された人道的および教育的活動の支援のために寄付を受け付け、資金を配分する非営利財団である。（財団章典 10.010 2011 年 9 月管理委員会会合、決定 8 号）

【使命】

«国際ロータリーの使命»

国際ロータリーの使命は、職業人と地域社会のリーダーのネットワークを通じて人びとに奉仕し、高潔さを奨励し、世界理解、親善、平和を推進することである。

（2025 年手続要覧、ロータリー章典 26.010.1.2009 年 11 月理事会会合、決定 42 号）

«ロータリー財団の使命»

ロータリー財団の使命は、ロータリー会員が、人びとの健康状態を改善し、質の高い教育を提供し、環境保護に取り組み、貧困をなくすことを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることである。

（2025 年手続要覧、財団章典 10.020.2022 年 1 月管理委員会会合、決定 41 号）

«ロータリー財団の標語»

「世界でよいことをしよう」(Doing of The Rotary Foundation)が、ロータリー財団の標語です。※2015 年 7 月～2018 年末までの「財団の優先項目と目標(2015 年 1 月管理委員会会合、決定 67 号)」の第 4 項目として決定されたもので、現在のロータリー章典から削除されているが、現在も財団のモットーとして広く使われている。

【ロータリー財団のビジョンステートメント（将来像）】

管理委員会は以下のビジョンステートメントを採択しました。

私たちは、世界で、地域社会で、自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています。

（財団章典 10.030.2017 年 9 月管理委員会会合、決定 12 号）

ロータリー財団の歴史 History of The Rotary Foundation

ロータリー財団は、1917年、米国ジョージア州アトランタで開催された国際大会において、アーチ・C・クランプ（Arch.C.Klumph）が「全世界的な規模で慈善・教育・その他の社会奉仕の分野でよりよいことをするために基金をつくろう」と提案したことに始まりました。アーチ・クランプは6人目（第7代）のRI会長で、ロータリー財団の父と呼ばれています。各地のロータリアンが目先の世界の出来事に目を奪われている第1次世界大戦中にアーチ・クランプの夢が提起されました。数か月後に、この新しく誕生した基金は米国ミズーリ州カンザス・シティーRCから米貨26ドル50セントの最初の寄付金を受け取りました。1928年ミネソタ州ミネアポリス国際大会で、この基金はロータリー財団と名づけられました。大恐慌が世界中で影響を及ぼし始めた1930年に、財団は最初の補助金を授与することができ、ロータリーの創始者、ポールハリスが名前を秘して、500米ドルを寄付し、身体障害児児童保護国際協会にその500米ドルを贈ることを要望しました。この行為はロータリー財団の歴史を振り返ると現在のポリオプラスを予感させるように思います。その後、ロータリー財団は国際ロータリー理事会の同意の下に信託宣言を作成し、1931年11月12日に信託組織になりました。この信託宣言の大要は、ロータリー財団が受け取り管理する財産およびその収益は、すべて国際ロータリーが行う活動のためにのみ支出されるというものであり、この信託宣言は今も生きています。

ちなみにロータリー財団月間は11月であるが、当初は、11月15日を含む1週間が財団週間でした。

財団月間が11月であることの理由の一端は、この信託宣言が11月であったことによるものです。

ロータリー財団月間 The Rotary Foundation Month

1964—65年度RI理事会と管理委員会は、毎年11月15日を含む1週間をロータリー財団月間とすることを決めました。その後、1983—84年に11月をロータリー財団月間と決めました。11月には、全クラブが同時に財団月間を実施し、この月間はクラブが財団プログラムを支援、推進、参加する特別な期間です。期間中、財団の活動を広く知らせる手段として、ロータリー財団補助金受領者その他が、クラブ例会、教育機関や地域社会の会合で、ロータリー財団についての講演を実施します。

【ロータリー活動を支える基金】

- ・年次基金
- ・恒久基金
- ・ポリオプラス基金
- ・使途推奨冠名基金
- ・その他の基金

年次基金

年次基金は、ロータリー財団プログラムを支える主な資金源です。年次基金へのご寄付により、ロータリーは世界中の地域社会で、平和の推進、水と衛生状態の改善、教育の支援、地域経済の発展、母子の健康、疾病の予防や治療、環境の保護、災害救援・復興といった活動にあたっています。年次基金へのご寄付は、「シェア」、「国際財団活動資金(WF)」、「重点分野」を指定して行うことができます。例えば、年次基金（シェア）を指定した場合、ご寄付の一部は、後にあなたの地区で利用できる地区財団活動資金(DDF)となります。地区はこれを地元のニーズに応じたプロジェクトに充てることができます。

恒久基金

恒久基金への寄付は、元金が支出されることなく、収益の一部がロータリー財団プログラムを恒久的に支えることとなります。これにより、今日のロータリーを支えると同時に、世界でよいことをするロータリーの未来を支えることができます。

ポリオプラス基金

ポリオプラス基金はポリオ根絶活動のために寄付元金を守り、維持するための基金です。

【外部評価】

ロータリー財団が16年連続で最高評価を得る

ロータリー財団は、米国の慈善団体を評価する独立評価機関であるチャリティーナビゲーターより2008年以来、16年連続で最高の4つ星評価を受けました。

今回の4つ星は、ロータリー財団が部門別のベストプラクティス（最善の方法）を実践し、財務的に効率の良い方法でその使命を遂行したこと、また、財務健全性、説明責任、透明性へのコミットメント（業務遂行の責任）を示したことが評価されたものです。チャリティーナビゲーターが評価する団体のうち、16年連続で4つ星評価を獲得した団体は、全体の1%にすぎません。

シェアシステム

財団では、地区が十分な時間をかけてプロジェクトを計画・選択できるように、また、投資収益を運営益（寄付推進費と一般管理運営費）に充てることができるように計画された3年間の資金サイクルを採用しています。

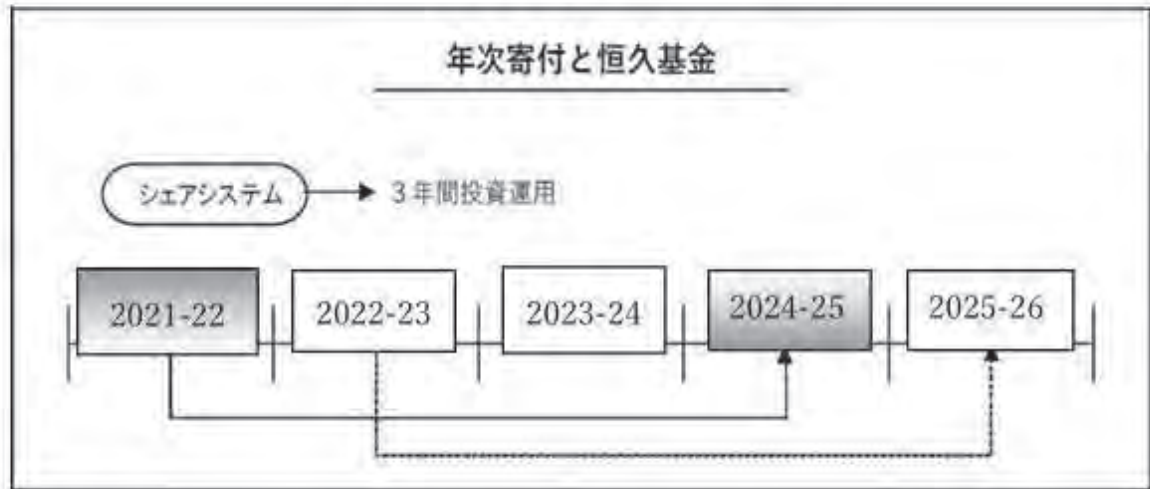
寄付の種類によって使われ方が違う

- ① 年次寄付金は3年間、資金として運用し、その運用益は財団の運営費に使われる。元金は3年後、財団の運営費（5%）を除き地区財団活動資金(DDF)、および国際財団活動資金(WF)として47.5%ずつ戻される。これがシェアシステムと呼ばれるものです。
- ② 恒久基金は元金を使いません。運用益のみを地区と財団で使われます。
- ③ ポリオプラスやロータリー平和フェロースhipおよびロータリーの重点分野等に対する寄付に指定した寄付金は、指定されたポリオ根絶のためやフェロースhip支援および指定された重点分野等によりのみ全額が使われます。
- ④ グローバル補助金へのクラブからの寄付金は、指定されたグローバル補助金プロジェクトに使われます。

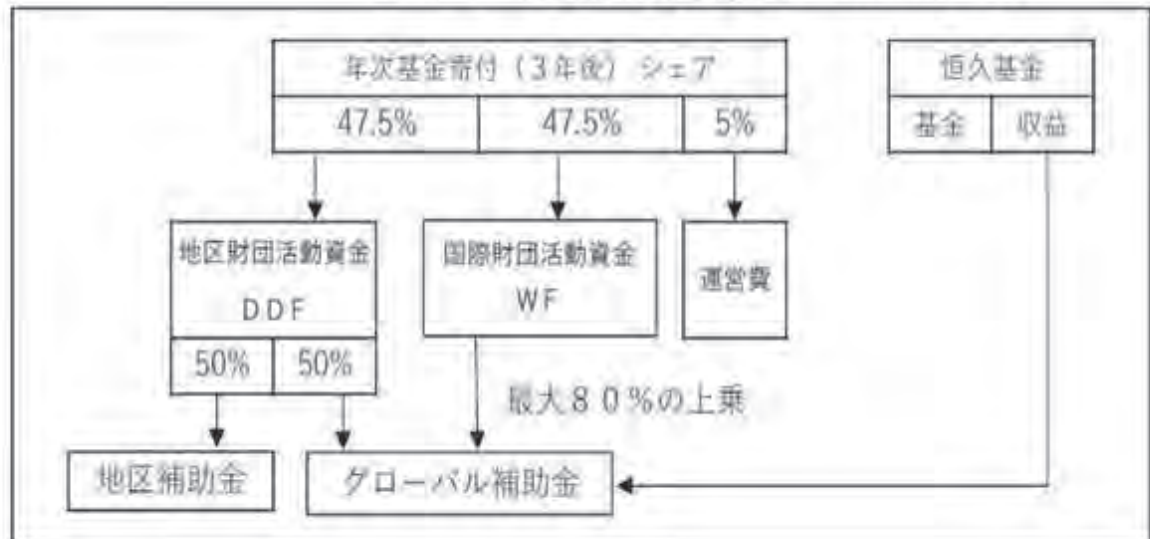
地区補助金とグローバル補助金の仕組み

- ① 3年前の年次寄付の47.5%がDDF（地区財団活動資金）として、地区にその配分が任せられます。そのDDFの50%を上限として、地区補助金（DG）に使うことができます。（実際には、恒久基金の運用益の一部も加算されます）。この金額内で、各クラブから申請のあったプロジェクトに分配していきます。
- ② 3年前の年次基金と恒久基金の運用益の47.5%、前年度未使用金、前年度DG未使用金の合計額がDDFの総額となります。そして、その総額の50%が地区補助金（DG）使用可能額となり、地区奉仕プロジェクトや地区奨学金、補助金管理セミナー、財団管理費などに利用され、その他の金額がグローバル補助金、寄贈としてロータリー平和センター、ポリオプラスへ配分します。

ロータリー財団年次寄付の地区への還元

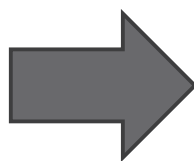


ロータリー財団補助金の仕組み 2021年7月1日より



よいことの
ために
手を取りあおう

Rotary 



持続可能な
インパクトを
生み出そう

Rotary 

ロータリー財団 2024-2025

Rカード登録者数

クラブ	会員数	一人平均	年次寄付	ポリオプラス	恒久基金	その他	合計寄付額	前年比	G	S	合計
酒田	16	70.62	750.00	380.00	0.00	0.00	1,130.00	1.01	0	0	0
酒田東	25	172.68	3,681.63	635.54	0.00	0.00	4,317.17	1.04	0	0	0
酒田中央	39	88.46	2,670.00	780.00	0.00	0.00	3,450.00	1.20	0	1	1
酒田スワン	17	138.42	1,933.29	420.00	0.00	0.00	2,353.29	0.92	0	0	0
酒田湊	6	70.00	300.00	120.00	0.00	0.00	420.00	0.63	0	1	1
鶴岡	17	125.83	2,139.22	0.00	0.00	0.00	2,139.22	1.28	0	0	0
鶴岡西	32	61.25	1,960.00	0.00	0.00	0.00	1,960.00	0.41	0	1	1
余目	39	91.02	3,550.00	0.00	0.00	0.00	3,550.00	1.14	0	1	1
鶴岡東	23	50.00	1,150.00	0.00	0.00	0.00	1,150.00	0.39	0	0	0
鶴岡南	21	100.00	2,100.00	0.00	0.00	0.00	2,100.00	0.84	0	0	0
天童	42	56.19	2,280.04	80.03	0.00	0.00	2,360.07	0.94	2	8	10
東根	35	172.45	2,459.44	3,576.45	0.00	0.00	6,035.89	0.97	1	1	2
天童東	51	123.13	5,260.00	1,020.00	0.00	0.00	6,280.00	0.98	0	1	1
天童西	14	70.00	700.00	280.00	0.00	0.00	980.00	1.00	1	0	1
東根中央	49	71.42	2,500.00	1,000.00	0.00	0.00	3,500.00	1.00	0	1	1
村山	7	46.41	324.87	0.00	0.00	0.00	324.87	0.93	0	0	0
新庄	11	75.45	570.00	260.00	0.00	0.00	830.00	0.99	0	1	1
尾花沢	12	25.00	300.00	0.00	0.00	0.00	300.00	0.58	0	1	1
最上	16	75.62	830.00	380.00	0.00	0.00	1,210.00	1.10	0	0	0
尾花沢中央	14	65.00	650.00	260.00	0.00	0.00	910.00	0.93	0	1	1
村山ローズ	13	75.38	700.00	280.00	0.00	0.00	980.00	1.04	0	1	1
新庄あじさい	19	52.79	1,003.13	0.00	0.00	0.00	1,003.13	1.06	0	1	1
寒河江	42	314.04	7,350.00	840.00	5,000.00	0.00	13,190.00	0.23	0	0	0
大江	15	83.56	1,253.43	0.00	0.00	0.00	1,253.43	1.40	0	3	3
河北	24	131.77	1,210.00	1,952.58	0.00	0.00	3,162.58	1.14	0	2	2
寒河江さくらんぼ	36	150.00	4,680.00	720.00	0.00	0.00	5,400.00	1.08	0	0	0
西川月山	16	106.01	1,038.88	657.40	0.00	0.00	1,696.28	1.31	0	0	0
山形	86	94.73	6,504.07	1,643.33	0.00	0.00	8,147.40	0.95	0	0	0
山形北	84	163.43	12,895.08	833.33	0.00	0.00	13,728.41	0.55	0	2	2
山辺	25	50.00	1,250.00	0.00	0.00	0.00	1,250.00	0.96	0	0	0
山形南	46	162.15	6,259.03	300.00	900.00	0.00	7,459.03	1.33	0	2	2
中山	12	71.66	600.00	260.00	0.00	0.00	860.00	1.43	0	0	0
山形西	103	119.74	10,247.59	2,086.12	0.00	0.00	12,333.71	1.04	1	0	1
上山	14	87.06	700.00	518.89	0.00	0.00	1,218.89	0.91	0	1	1
山形東	27	113.42	2,458.34	604.17	0.00	0.00	3,062.51	0.82	1	0	1
山形中央	34	103.27	3,511.27	0.00	0.00	0.00	3,511.27	0.93	0	0	0
山形イブニング	23	50.00	1,150.00	0.00	0.00	0.00	1,150.00	1.00	0	1	1
米沢	49	108.97	4,360.00	980.00	0.00	0.00	5,340.00	0.94	0	0	0
米沢上杉	65	79.55	3,660.00	1,510.87	0.00	0.00	5,170.87	0.98	0	0	0
高畠	46	70.00	2,300.00	920.00	0.00	0.00	3,220.00	1.80	1	0	1
米沢中央	38	79.13	2,247.22	760.00	0.00	0.00	3,007.22	0.82	0	2	2
米沢おしょうしな	30	72.33	1,550.00	620.00	0.00	0.00	2,170.00	1.03	1	0	1
長井	25	160.69	3,497.26	520.00	0.00	0.00	4,017.26	1.48	0	1	1
南陽	6	50.00	300.00	0.00	0.00	0.00	300.00	0.32	0	0	0
白鷹	20	215.21	3,704.23	600.00	0.00	0.00	4,304.23	0.61	0	1	1
小国	12	145.08	1,664.60	0.00	76.46	0.00	1,741.06	0.97	0	0	0
南陽東	27	134.98	3,644.47	0.00	0.00	0.00	3,644.47	1.03	0	1	1
長井中央	16	147.70	2,043.35	320.00	0.00	0.00	2,363.35	1.94	0	1	1
南陽臨雲	27	79.50	2,146.70	0.00	0.00	0.00	2,146.70	1.19	0	1	1
地区											
全体	1466	110.59	130,037.14	26,118.71	5,976.46	0.00	162,132.31	0.97	8	38	46

ロータリー財団 2024-2025(一人寄付額順位)

	クラブ	会員数	一人平均	年次寄付	ポリオプラス	恒久基金	その他	合計寄付額	前年比
1	寒河江	42	314.04	7,350.00	840.00	5,000.00	0.00	13,190.00	0.23
2	白鷹	20	215.21	3,704.23	600.00	0.00	0.00	4,304.23	0.61
3	酒田東	25	172.68	3,681.63	635.54	0.00	0.00	4,317.17	1.04
4	東根	35	172.45	2,459.44	3,576.45	0.00	0.00	6,035.89	0.97
5	山形北	84	163.43	12,895.08	833.33	0.00	0.00	13,728.41	0.55
6	山形南	46	162.15	6,259.03	300.00	900.00	0.00	7,459.03	1.33
7	長井	25	160.69	3,497.26	520.00	0.00	0.00	4,017.26	1.48
8	寒河江さくらんぼ	36	150.00	4,680.00	720.00	0.00	0.00	5,400.00	1.08
9	長井中央	16	147.70	2,043.35	320.00	0.00	0.00	2,363.35	1.94
10	小国	12	145.08	1,664.60	0.00	76.46	0.00	1,741.06	0.97
11	酒田スワン	17	138.42	1,933.29	420.00	0.00	0.00	2,353.29	0.92
12	南陽東	27	134.98	3,644.47	0.00	0.00	0.00	3,644.47	1.03
13	河北	24	131.77	1,210.00	1,952.58	0.00	0.00	3,162.58	1.14
14	鶴岡	17	125.83	2,139.22	0.00	0.00	0.00	2,139.22	1.28
15	天童東	51	123.13	5,260.00	1,020.00	0.00	0.00	6,280.00	0.98
16	山形西	103	119.74	10,247.59	2,086.12	0.00	0.00	12,333.71	1.04
17	山形東	27	113.42	2,458.34	604.17	0.00	0.00	3,062.51	0.82
18	米沢	49	108.97	4,360.00	980.00	0.00	0.00	5,340.00	0.94
19	西川月山	16	106.01	1,038.88	657.40	0.00	0.00	1,696.28	1.31
20	山形中央	34	103.27	3,511.27	0.00	0.00	0.00	3,511.27	0.93
21	鶴岡南	21	100.00	2,100.00	0.00	0.00	0.00	2,100.00	0.84
22	山形	86	94.73	6,504.07	1,643.33	0.00	0.00	8,147.40	0.95
23	余目	39	91.02	3,550.00	0.00	0.00	0.00	3,550.00	1.14
24	酒田中央	39	88.46	2,670.00	780.00	0.00	0.00	3,450.00	1.20
25	上山	14	87.06	700.00	518.89	0.00	0.00	1,218.89	0.91
26	大江	15	83.56	1,253.43	0.00	0.00	0.00	1,253.43	1.40
27	米沢上杉	65	79.55	3,660.00	1,510.87	0.00	0.00	5,170.87	0.98
28	南陽臨雲	27	79.50	2,146.70	0.00	0.00	0.00	2,146.70	1.19
29	米沢中央	38	79.13	2,247.22	760.00	0.00	0.00	3,007.22	0.82
30	最上	16	75.62	830.00	380.00	0.00	0.00	1,210.00	1.10
31	新庄	11	75.45	570.00	260.00	0.00	0.00	830.00	0.99
32	村山ローズ	13	75.38	700.00	280.00	0.00	0.00	980.00	1.04
33	米沢おしょうしな	30	72.33	1,550.00	620.00	0.00	0.00	2,170.00	1.03
34	中山	12	71.66	600.00	260.00	0.00	0.00	860.00	1.43
35	東根中央	49	71.42	2,500.00	1,000.00	0.00	0.00	3,500.00	1.00
36	酒田	16	70.62	750.00	380.00	0.00	0.00	1,130.00	1.01
37	酒田湊	6	70.00	300.00	120.00	0.00	0.00	420.00	0.63
38	高畠	46	70.00	2,300.00	920.00	0.00	0.00	3,220.00	1.80
39	天童西	14	70.00	700.00	280.00	0.00	0.00	980.00	1.00
40	尾花沢中央	14	65.00	650.00	260.00	0.00	0.00	910.00	0.93
41	鶴岡西	32	61.25	1,960.00	0.00	0.00	0.00	1,960.00	0.41
42	天童	42	56.19	2,280.04	80.03	0.00	0.00	2,360.07	0.94
43	新庄あじさい	19	52.79	1,003.13	0.00	0.00	0.00	1,003.13	1.06
44	南陽	6	50.00	300.00	0.00	0.00	0.00	300.00	0.32
45	鶴岡東	23	50.00	1,150.00	0.00	0.00	0.00	1,150.00	0.39
46	山形イブニング	23	50.00	1,150.00	0.00	0.00	0.00	1,150.00	1.00
47	山辺	25	50.00	1,250.00	0.00	0.00	0.00	1,250.00	0.96
48	村山	7	46.41	324.87	0.00	0.00	0.00	324.87	0.93
49	尾花沢	12	25.00	300.00	0.00	0.00	0.00	300.00	0.58
	地区								
	全体	1466	110.59	130,037.14	26,118.71	5,976.46	0.00	162,132.31	0.97

ロータリー財団 2024-2025(グループ別)

第1グループ

クラブ	会員数	一人平均	年次寄付	ポリオプラス	恒久基金	その他	合計寄付額	前年比
酒田	16	70.62	750.00	380.00	0.00	0.00	1,130.00	1.01
酒田東	25	172.68	3,681.63	635.54	0.00	0.00	4,317.17	1.04
酒田中央	39	88.46	2,670.00	780.00	0.00	0.00	3,450.00	1.20
酒田スワン	17	138.42	1,933.29	420.00	0.00	0.00	2,353.29	0.92
酒田湊	6	70.00	300.00	120.00	0.00	0.00	420.00	0.63
全体	103	113.30	9334.92	2335.54	0.00	0.00	11670.46	

第2グループ

クラブ	会員数	一人平均	年次寄付	ポリオプラス	恒久基金	その他	合計寄付額	前年比
鶴岡	17	125.83	2,139.22	0.00	0.00	0.00	2,139.22	1.28
鶴岡西	32	61.25	1,960.00	0.00	0.00	0.00	1,960.00	0.41
余目	39	91.02	3,550.00	0.00	0.00	0.00	3,550.00	1.14
鶴岡東	23	50.00	1,150.00	0.00	0.00	0.00	1,150.00	0.39
鶴岡南	21	100.00	2,100.00	0.00	0.00	0.00	2,100.00	0.84
全体	132	82.56	10,899.22	0.00	0.00	0.00	10,899.22	

第3グループ

クラブ	会員数	一人平均	年次寄付	ポリオプラス	恒久基金	その他	合計寄付額	前年比
天童	42	56.19	2,280.04	80.03	0.00	0.00	2,360.07	0.94
東根	35	172.45	2,459.44	3,576.45	0.00	0.00	6,035.89	0.97
天童東	51	123.13	5,260.00	1,020.00	0.00	0.00	6,280.00	0.98
天童西	14	70.00	700.00	280.00	0.00	0.00	980.00	1.00
東根中央	49	71.42	2,500.00	1,000.00	0.00	0.00	3,500.00	1.00
全体	191	100.29	13,199.48	5,956.48	0.00	0.00	19,155.96	

第3グループ

クラブ	会員数	一人平均	年次寄付	ポリオプラス	恒久基金	その他	合計寄付額	前年比
村山	7	46.41	324.87	0.00	0.00	0.00	324.87	0.93
新庄	11	75.45	570.00	260.00	0.00	0.00	830.00	0.99
尾花沢	12	25.00	300.00	0.00	0.00	0.00	300.00	0.58
最上	16	75.62	830.00	380.00	0.00	0.00	1,210.00	1.10
尾花沢中央	14	65.00	650.00	260.00	0.00	0.00	910.00	0.93
村山ローズ	13	75.38	700.00	280.00	0.00	0.00	980.00	1.04
新庄あじさい	19	52.79	1,003.13	0.00	0.00	0.00	1,003.13	1.06
全体	92	60.41	4,378.00	1,180.00	0.00	0.00	5,558.00	

第4グループ

クラブ	会員数	一人平均	年次寄付	ポリオプラス	恒久基金	その他	合計寄付額	前年比
寒河江	46	314.04	7,350.00	840.00	5,000.00	0.00	13,190.00	0.23
大江	15	83.56	1,253.43	0.00	0.00	0.00	1,253.43	1.40
河北	24	131.77	1,210.00	1,952.58	0.00	0.00	3,162.58	1.14
寒河江さくらんぼ	36	150.00	4,680.00	720.00	0.00	0.00	5,400.00	1.08
西川月山	16	106.01	1,038.88	657.40	0.00	0.00	1,696.28	1.31
全体	137	180.30	15,532.31	4,169.98	5,000.00	0.00	24,702.29	

第5グループ

クラブ	会員数	一人平均	年次寄付	ポリオプラス	恒久基金	その他	合計寄付額	前年比
山形	86	94.73	6,504.07	1,643.33	0.00	0.00	8,147.40	0.95
山形北	84	163.43	12,895.08	833.33	0.00	0.00	13,728.41	0.55
山辺	25	50.00	1,250.00	0.00	0.00	0.00	1,250.00	0.96
山形南	46	162.15	6,259.03	300.00	900.00	0.00	7,459.03	1.33
中山	12	71.66	600.00	260.00	0.00	0.00	860.00	1.43
全体	253	124.28	27,508.18	3,036.66	900.00	0.00	31,444.84	

第5グループ

クラブ	会員数	一人平均	年次寄付	ポリオプラス	恒久基金	その他	合計寄付額	前年比
山形西	103	119.74	10,247.59	2,086.12	0.00	0.00	12,333.71	1.04
上山	14	87.06	700.00	518.89	0.00	0.00	1,218.89	0.91
山形東	27	113.42	2,458.34	604.17	0.00	0.00	3,062.51	0.82
山形中央	34	103.27	3,511.27	0.00	0.00	0.00	3,511.27	0.93
山形イブニング	23	50.00	1,150.00	0.00	0.00	0.00	1,150.00	1.00
全体	201	105.85	18,067.20	3,209.18	0.00	0.00	21,276.38	

第6グループ

クラブ	会員数	一人平均	年次寄付	ポリオプラス	恒久基金	その他	合計寄付額	前年比
米沢	49	108.97	4,360.00	980.00	0.00	0.00	5,340.00	0.94
米沢上杉	65	79.55	3,660.00	1,510.87	0.00	0.00	5,170.87	0.98
高畠	46	70.00	2,300.00	920.00	0.00	0.00	3,220.00	1.80
米沢中央	38	79.13	2,247.22	760.00	0.00	0.00	3,007.22	0.82
米沢おしょうしな	30	72.33	1,550.00	620.00	0.00	0.00	2,170.00	1.03
全体	228	82.93	14,117.22	4,790.87	0.00	0.00	18,908.09	

第6グループ

クラブ	会員数	一人平均	年次寄付	ポリオプラス	恒久基金	その他	合計寄付額	前年比
長井	25	160.69	3,497.26	520.00	0.00	0.00	4,017.26	1.48
南陽	6	50.00	300.00	0.00	0.00	0.00	300.00	0.32
白鷹	20	215.21	3,704.23	600.00	0.00	0.00	4,304.23	0.61
小国	12	145.08	1,664.60	0.00	76.46	0.00	1,741.06	0.97
南陽東	27	134.98	3,644.47	0.00	0.00	0.00	3,644.47	1.03
長井中央	16	147.70	2,043.35	320.00	0.00	0.00	2,363.35	1.94
南陽臨雲	27	79.50	2,146.70	0.00	0.00	0.00	2,146.70	1.19
全体	133	139.22	17,000.61	1,440.00	76.46	0.00	18,517.07	

ロータリー財団補助金委員会

2026-2027 年度 ロータリー財団補助金委員会
委員長 遠藤 伸一（寒河江 RC）

地区補助金を活用する目的

いま、なぜ地区補助金なのか

1. 地区補助金の本質 地区補助金は、単なる「資金援助制度」ではありません。

ロータリー財団の使命を、私たちの地域で具体的な行動に変えるための仕組みです。会員の寄付が、3 年後に地区へ戻り、それを各クラブが地域のために活用する。つまり地区補助金は、「寄付を、感動ある奉仕へと循環させる制度」なのです。

2. 地区補助金を活用する 5 つの目的

① 地域課題への迅速な対応 地区補助金は、地域の実情に合わせて柔軟に活用できます。

子ども支援、教育、防災、福祉、環境保全など、“いま必要とされている課題” に対して、クラブが主体的に取り組めます。

② クラブの奉仕力向上

補助金事業は 企画 → 申請 → 実施 → 報告 → 評価 という一連のプロセスを通して進められます。このプロセスそのものが、クラブの組織力を高め、会員の実践力を育てます。

③ ロータリー財団への理解深化「寄付はどのように活用されるのか」「財団は何を目指しているのか」事業を通じて、財団の仕組みと理念を体感できます。これは財団寄付への理解と信頼を高める大きな機会になります。

④ クラブの活性化・会員増強への波及

具体的な成果が見える奉仕は、会員の誇りと満足度を高めます。また、対外的な評価も高まり、「行動するクラブ」としての魅力が増します。

⑤ 持続可能な奉仕の種まき

地区補助金は“ゴール”ではありません。あくまでスタートのための「種」です。

地区補助金をきっかけに、継続的な事業へ発展させることが理想です。

3. 地区補助金の意義 地区補助金を活用することは、

- 財団の理念を地域で実践すること
- クラブの力を高めること
- 地区全体の奉仕力を底上げすることにつながります。

活用するクラブが増えれば増えるほど、地区全体の存在感は高まります。

4. 最後に 地区補助金は、「やるクラブ」が活用する制度です。制度があるから申請するのではなく、地域に必要なことがあるから活用する。その積み重ねが、地区の未来をつくります。

以上の事を踏まえ、委員会として地区内クラブに協力し、地区補助金の活用を推進してまいります。

ロータリー財団資金推進委員会

2026-2027 年度 ロータリー財団資金推進委員会

委員長 安孫子 俊彦（山形東 RC）

ロータリー財団は、財団の使命（ロータリー会員が、人々の健康状態を改善し、質の高い教育を提供し、環境保護に取り組み、貧困をなくすことを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすること）と合致する国内外の事業に対して補助金を支給しています。そして、ロータリー財団への寄付は、ロータリー会員がプロジェクトを計画、実行していくために必要な財源となっています。

ロータリー財団は、未来を変えるような大事業である平和フェローやポリオプラス等に補助金を支出していますが、ロータリー財団へ寄付することは、世界平和の構築やポリオの根絶に貢献することになります。

また、毎年寄せられる寄付（年次基金）は、ロータリークラブや地区が地元で奉仕プロジェクトを実施したり、奨学金を提供したりするための補助金として活用され、そのような取り組みを支える資金となっています。

ロータリー財団資金推進委員会は、「世界でよいことをしよう」というロータリー財団の標語のもとに、皆様からロータリー財団の意義を理解していただき進んで寄付していただけるよう活動していきます。

具体的には以下の活動を行います。

- 1 セミナー、卓話等によって、ロータリー財団を支える各種基金について理解を深めていただく活動を行います。特に、地区の目標である、会員 1 人当たり年間 1 5 0 ドルを達成するために、年次基金への寄付に力を入れて取り組みます。
- 2 補助金を利用して大きな成果を挙げたプロジェクトや活動を紹介するなどして、ロータリー財団への寄付を奨励していきます。
- 3 ポリオプラス委員会と連携し、ポリオプラス及び平和フェローへの寄付を奨励していきます。

ポリオプラス委員会

2026-2027 年度 ポリオプラス委員会

委員長 菊地 賀治（山形南 RC）

ポリオプラス

ポリオについて豆知識

「ポリオ」はエンテロウイルス属ポリオウイルスの感染による脊髄炎が原因で、四肢等の弛緩性麻痺を引き起こします。子供に感染することが多く、「小児麻痺」とも呼ばれます。

ポリオウイルスは人から人へ感染します

ヒトにしか感染しないウイルスで、他の動物を介しての感染はありません。ポリオウイルスは、人の口から入って、咽頭や腸の中で増殖します。増えたポリオウイルスは、再び便中に排泄され、この便を介してさらに他の人に感染します。ウイルスは野生型 1～3 型の 3 種類です。

ポリオ根絶への歴史

1979 年、ロータリークラブはフィリピンで 6 歳未満の子ども 600 万人にワクチンを接種するプログラムを開始。

1985 年、ロータリークラブは「ポリオプラス（PolioPlus）」プログラムを発表し、世界中でワクチン接種を支援することを決定。当初の目標は 1 億 2000 万ドルの募金でしたが、実際には 2 億 4700 万ドルが集まりました。

1988 年、世界保健機関（WHO）の世界保健総会で、ユニセフ（UNICEF）、アメリカ疾病予防管理センター（CDC）、ロータリークラブなどが協力し、「世界ポリオ根絶推進計画（GPEI）」の設置が採択され、「ポリオ根絶」が世界の公衆衛生の目標となりました。当時、ポリオは 125 か国で流行し、年間 35 万人以上の子どもに麻痺が発生していました。

GPEI の成果で、2015 年にポリオ野生株 2 型、2019 年に野生株 3 型の根絶を宣言。

2007 年、ビル＆メリンダ・ゲイツ財団がロータリークラブに対し 1 億ドルの寄付を発表。

これを受けて、ロータリークラブはさらに募金を行い、ポリオ撲滅のための資金の強化。

2013 年には、ゲイツ財団が「2 倍マッチング寄付」（ロータリーの寄付 1 ドルにつきゲイツ財団が 2 ドル寄付）を開始。

1988 年には年間 35 万人のポリオ患者がいたが、2024 年には 100 人未満に減少。125 か国で流行していたが、現在はアフガニスタンとパキスタンの 2 か国のみに限定。

今後の課題

- ・パキスタンとアフガニスタンでは、一部地域でワクチン接種が困難。
- ・ワクチン由来の変異株(cVDPV)が発生し、追加の対策が求められる。

まとめ

ロータリークラブは、ポリオ撲滅運動のリーダーとして、40 年以上にわたり 20 億人以上の子どもにワクチンを提供してきました。今も世界中でワクチン接種支援や資金調達を行い、「ポリオゼロ」の達成に向けて尽力しています。「End Polio Now」

ロータリーのクレジットカード

ロータリーのクレジットカードは、お買い物に利用するだけでポリオ撲滅活動を支援できます。また、このカードを使えば使うほど、多くの人にロータリーを知ってもらうことができるでしょう。

ロータリーのクレジットカード・プログラム

カード利用金額に応じて、ポリオ撲滅の活動資金を支援できます（利用者本人に追加の負担は一切かかりません）。2000 年にこのプログラムが開始されて以来、既に 860 万米ドルが財団に寄付され、そのうち 360 万ドルがポリオ撲滅活動に役立てられました。

日本のロータリー・クレジットカード

日本のロータリー・クレジットカードには、「オリコ・ロータリーカード」と「ロータリーダイナースクラブカード」の 2 種類があります。

«オリコ・ロータリーカード»

<https://www.orico.co.jp/merchant/rotary/>

ご利用金額の 0.3%（ビジネスカードの場合は 0.5%）と年会費（スタンダードは年会費無料）の一部がポリオ撲滅の活動資金として自動的に充てられます。さらに、たまったポイントでロータリー財団にご寄付いただくことも可能です。オリコカードとの提携により、そのほかにも充実したサービスがご利用いただけます。「ロータリー・インターナショナル・マスターカード」には、「ゴールド」「スタンダード」「ビジネス」の 3 種類をご用意しています。

«ロータリーダイナースクラブカード»

https://www.diners.co.jp/ja/entry_form/lp/rotary/index.html

地区・クラブ用の法人カードは年会費無料（個人カードの年会費は有料）で、振込手数料もかかりません。ご利用金額の 0.3%がポリオ撲滅の活動資金として自動的に充てられます。

是非、ロータリークラブカードを採用ください。クラブ活動の支払い、例会費用、周年行事の支払いなど多くの場面で活用いただけます。支払い限度額は有りません。会長エレクト年度がスタートする時に作成し、会長年度が終了し清算が終了した時に解約いただければ良いのです。つまり、各クラブに 2 枚のロータリークラブカードが存在することになります。

これで問題は有りません。各クラブがしっかりと管理していただければ、使用した額により、ロータリー財団ポリオ撲滅のクラブ寄付がカード会社より送金されます。

世界平和を希求する重要プログラム

ロータリー平和センター

ポール・ハリスは二度の世界大戦の中を生き、世界平和の難しさを痛感し、生涯、強く平和を希求したロータリアンでした。いまも世界中のロータリアンは彼を敬愛し思慕しておりますが、この「ロータリー平和センター」はポールの平和への願いを受け止め創設されました。一世紀にわたり国際平和を謳ってきたロータリーが初めて、正面から平和貢献の為に立ち上げたプログラムです。2002 年度にスタートし、教育と平和に関して特に優先される主要プログラムでありながら、まだ周知されていません。このプログラムの素晴らしさをよりご理解頂けるように、平易に問答形式で記載します。

Q ポール・ハリスと、プログラムの関係は

A ポールが亡くなったのは 1947 年のことです。そのポールの没後 50 周年を記念する平和プログラムをつくろうと、1996 年にラジェンドラ・サバー管理委員長の下、すすめられました。

当初、平和学を中心としたロータリー大学創設が検討されましたが、困難と判断し、むしろ、平和学に優れた大学の中にセンターを設け、世界で平和に貢献したいと願い活動する方々を迎え入れ、スキルを高め再び世に出していくプランが決定しました。

Q では、センターが設置される大学はどのように決まりましたか

A 専門の委員会が世界中から 100 もの大学を調査し、地域性も考慮しながら実地訪問した上で、大学側の意欲、教授陣と平和カリキュラム等、総合的に判断し、スタート時は 7 センター（8 大学）をつくることに決定し、2002 年度よりのスタートとなりました。

Q このプログラムの平和への貢献は

A 世界各地で紛争の絶えない今日、訓練を受けた平和構築のエキスパートが求められています。ロータリー平和センターでは、その平和構築に必要とされる専門知識とスキルを養う機会を与え、平和の担い手となる人材を育てることを目指しております。

但し、平和活動といっても多種多様です。センターでの学科も大学によって異なり、平和研究、紛争解決、国際関係、国際開発政策、環境問題、公共保健、ジャーナリズム、教育、行政学、その他と多岐にわたっています。

このように、多様な平和の分野でスキルを高めた平和フェローが卒業後、国際機関、政府機関、そして世界中の NGO など、様々な場所でリーダーシップを発揮し、また、平和の担い手として、国内や国家間の協力構築、平和の推進、争いの調停に貢献するようにロータリーはプログラムをたちあげました。

当初のプログラムの名称は、「平和および紛争解決の分野における国際問題研究のためのロータリー平和センター」でしたが、現在は「ロータリー平和センター」と統一されております。

詳しくはロータリー平和センターの HP を参照ください。



2026-2027 年度

各種提出用紙

地区資金関係 送金明細書 (2026-2027年度)

送金日 年 月 日

クラブ名 : RC

	送金項目	金額	人数	合計金額	締切日
地区資金関係	地区資金	＜上期＞ 10,300円 × 7/1現在の会員数 ・ 地区賦課金10,000円 ・ ガバナー会運営協力金100円 ・ ロータリー文庫協力金100円 ・ RIJYEM協力金100円			2026年 7月末日
		＜新会員＞ 5,000円(地区賦課金) × (7/2～9/30) 新会員数			2026年 10月末日
		＜下期＞ 7,800円 × 1/1現在の会員数 ・ 地区賦課金7,500円 ・ ガバナー会運営協力金100円 ・ ロータリー文庫協力金100円 ・ RIJYEM協力金100円			2027年 1月末日
		＜新会員＞ 3,500円(地区賦課金) × (1/2～3/31) 新会員数			2027年 4月末日
	特別会計	＜地区災害等救援特別基金＞ 1,000円 × 7/1現在の会員数			2026年 7月末日
	地区大会 登録料	13,000円 × 7/1現在の会員数			2026年 7月末日
		＜新会員＞ 8,000円 × (7/2～9/30)新会員数			2026年 10月5日
送金合計金額			円		

【送金先】

きらやか銀行 中央営業部 普通預金 2068973

国際ロータリー第2800地区 2026-27地区資金委員長 伊藤吉明

コクサイロータリーダイ2800チク 2026-27チクシキンイインチヨウ イトウヨシアキ

※送金後、地区事務局へメールまたはFAXにてご提出ください。

※お振込み名義はクラブ名でお願いいたします。

【送付先】 国際ロータリー第2800地区 地区事務局

TEL : 023-687-0208 / FAX : 023-687-0209

E-mail : office@rid2800.org

A

公益財団法人 ロータリー日本財団
寄付送金明細書(振込専用)

TEL:03-5439-5806

振込先:三井住友銀行 赤羽支店 普通預金 3978101 名義:公益財団法人ロータリー日本財団
送金明細書送付先: kifu@rotary.org エクセルデータのままメールに添付し、送金日までにお送りください

通信欄:

一括1万ドル以上の大口寄付について寄付者名を公表することがあります。希望されない場合は次の口に✓をお願いします。

☐ 公表しないで下さい。(寄付者名) _____

* ご記入いただいた個人情報は、ロータリーのプライバシー方針に従い、内容についての連絡、領収証の発送、寄付の記録や推進等に使用させていただきます。

* 自動計算で表示される箇所 ←この色がついている箇所は数式により自動計算されるため、入力不要です。
合計額等が表示されますので、入力内容に誤りが無いかご確認ください。

着金日のRILレートが適用されます

送金情報	送金(予定)日	振込元 金融機関 支店名			送金額	RILレート
					¥0	
	地区番号	クラブ番号	クラブ名		担当者名	TEL
	寄付者名 (領収証名)	ローマ字	ID番号	寄付分類 ▼で選択	円金額	\$金額 (自動計算)
					合計 ¥0	
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						

情報	地区番号	クラブ番号	クラブ名		担当者名	TEL

	寄付者名 (領収証名)	ローマ字	ID番号	寄付分類 ▼で選択	円金額	\$金額 (自動計算)
					合計 ¥0	
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
21						
22						
23						
24						
25						
26						
27						
28						

宛先：公益財団法人ロータリー米山記念奨学会

FAX：(03) 3578-8281

TEL：(03) 3434-8681

送金先：三井住友銀行 京橋支店

普通預金 0920373

名義：公益財団法人ロータリー米山記念奨学会

ザイ) ロータリーヨネヤマキネンショウガクカイ

普通寄付金送金明細

当会記入欄	入金記帳日	入力済み

発信元：

国際ロータリー第_____地区_____ロータリークラブ

担当者：_____

連絡先TEL：() -

送金日（金融機関で送金手続きをした日）

____年 ____月 ____日

送金額

¥ _____

¥ _____ × _____人 = ¥ _____
1名あたり 会員数 送金額

下記の該当箇所に○をして下さい。

年度

↓

上期（7月～12月）

下期（1月～6月）

年額（一括）

その他（新会員追加など）

当会への連絡事項がある場合、ご記入下さい。

注）この明細は金融機関で送金をされた後、速やかにFAXで当会へお知らせ下さい。

宛先:公益財団法人ロータリー米山記念奨学会

FAX:(03)3578-8281

TEL:(03)3434-8681

E-mail:kifu@rotary-yoneyama.or.jp

送金先:三井住友銀行 京橋支店

普通預金 0920373

名義:公益財団法人ロータリー米山記念奨学会

ザイ)ロータリーヨネヤマキネンショウガクカイ

<個人寄付用・特別寄付金送金明細>

国際

ロータリー第

地区

ロータリークラブ

送金日

連絡先TEL

送金額

担当者

* ①初回寄付、④表彰辞退、⑤元米山奨学生の場合は下記に○を入れてください。

* ①に該当する場合にはNo.1の上段よりご記入ください。

* 同姓同名の方が在籍する場合には、生年月日を⑦備考欄にご記入ください。

* 表彰を一度ご辞退されると、今後表彰辞退とさせていただきます。

* 入力不可のセルは灰色表示しています。

No.	①初回寄付 該当の場合○	ふりがな ②氏 名	③寄付金額	④表彰辞退 該当の場合○	⑤元米山 奨学生 該当の場合○	⑥、①に該当し、 移籍の場合は 直近のクラブ名	⑦備考
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							

送金額欄に、記入したシートのすべての寄付の合計金額が自動計算されます。

クラブ寄付	③寄付金額	備考(BOX・ミール・創立記念etc)
クラブ扱い特別寄付金		
小 計		

記入見本



会員情報書式

※会員1名ごとに1枚ずつご記載をお願いします

JA—(523)

※黄色の枠内は、ご報告事項の種類に関わらず必ずご記載をお願いします

会員情報における変更の報告はクラブ役員が行えるほか、ロータリアンとローターアクターが自分の会員情報の変更をrotary.org/myrotaryから行うことができます。国際ロータリーは、プライバシーを重視しており、提供された個人データは、国際ロータリー、皆さまのロータリークラブ/ローターアクトクラブと地区役員（またはその代理人）とのみ共有され、公式なロータリー業務のために利用されます詳しくは、ロータリーのプライバシーの方針をご覧ください。本書式は、新会員、退会会員、もしくは会員情報の変更をRIへ報告する際にご使用いただくものです（会員一名ずつ別々の書式をご使用ください）。会員名は、パスポートまたは政府発行の身分証明書と同じアルファベット表記でご記入ください。本書式は、Rotary.orgからダウンロードし、パソコンで入力することができます。地区ガバナーにコピー1部を送付し、クラブの記録用としてコピー1部を保管した上で、書式の原本を下記宛にお送りください

住所: ROTARY INTERNATIONAL, 1560 Sherman Avenue, Evanston, IL 60201-3698, USA Fax: +1-847-556-2207 (米国番号) Eメール: data@rotary.org

☒ ロータリークラブ ☐ 衛星クラブ ☐ ローターアクトクラブ ←該当に印をお付けください

Tokyo Akabane (11111) ←クラブIDがわかる場合はご記載ください 区 2810

クラブ名

Tokyo

都道府県

Japan

国

会員名:

Taro

名

ミドルイニシャル (該当する場合)

Yamada

姓

会員ID番号: 88888888

*退会会員、移籍会員等、既にIDをお持ちの方のみご記入ください。新会員にはRIからIDが提供されます。

郵送先:

Mita Kokusai Building 24F 1-4-28 Mita

丁番地、等

Minato-ku

市区町村

Tokyo

都道府県/州

Japan

国

108-0073

郵便番号

rijapan@rotary.org

Eメール

☒ 新会員の報告 ↓該当に印をお付けください

☒ 男性 ☐ 女性 ☐ 自認する性: ☐ 回答を拒否

生誕年:

*移籍会員の場合は、以下のいずれかに印を付け。上の欄に会員IDをご記入ください。

以前のクラブの種類:

☒ ロータリークラブ ☐ 衛星クラブ ☐ ローターアクトクラブ ←該当に印をお付けください

以前のクラブ名 Kanto (22222) ←クラブIDがわかる場合はご記載ください 地区 2810

Tokyo

都道府県/州

入会日 15/5/2023

日/月/年

☒ 正会員

☐ 元RI理事

☐ 名誉会員

☐ パストガバナー

←該当に印をお付けください

使用言語 (複数可): Japanese

↓該当に印をお付けください

購読 ☒ 『Rotary』誌 (英文雑誌) ☐ 地域雑誌 (『ロータリーの友』)

推薦者の氏名: Jiro Tanaka ←推薦者は2名まで登録可能です

推薦者の会員ID (わかる場合): 99999999

☒ 会員情報の変更 変更が必要な項目にチェックの上、新情報のみ半角英数 (ローマ字表記) でご記入ください

☐ 住所の変更

旧郵送先: 会員身分の変更の場合は、新たな会員種類のほうにチェックをお入れください

丁番地、等

市区町村

都道府県/州

国

郵便番号

☐ Eメールの変更

変更前のEメール

☐ 氏名の変更

変更前の氏名

☐ 次の会員身分に変更: ☐ 正会員 ☐ 名誉会員

☒ 会員の退会

退会理由 (一つに印を付ける):

☐ 欠席 (1)

☐ 会費の不払い (2)

☐ 仕事上の都合 (3)

☐ 家庭の事情 (4)

☒ 健康上の理由 (5)

☐ 個人的事情 (6)

☐ 他クラブへの移籍 (7)

☐ 移転** (8)

☐ ご逝去 (9)

☐ 特定の理由によりクラブの裁量で (10)

☐ 参加不十分 (11)

**退会の理由が「移転」の場合、移転する会員が my.rotary.org/member-center/member-relocation からフォームに入力して移転先のクラブに情報を提供することが推奨されています。

退会日

日/月/年

新郵送先:

丁番地、等

市区町村

都道府県/州

国

郵便番号

新しいEメール

新しい氏名

Saburo Suzuki

クラブ役員またはロータリー会員/ローターアクト会員の氏名 (アルファベット表記)

署名

1/6/2023

日付 (日/月/年)

↑電子署名もしくはご自署
いずれでも可能です

会員情報における変更の報告はクラブ役員が行えるほか、ロータリアンとローターアクトが自分の会員情報の変更をrotary.org/myrotaryから行うことができます。国際ロータリーは、プライバシーを重視しており、提供された個人データは、国際ロータリー、皆さまのロータリークラブ／ローターアクトクラブと地区役員（またはその代理人）とのみ共有され、公式なロータリー業務のために利用されます詳しくは、ロータリーのプライバシーの方針をご覧ください。本書式は、新会員、退会会員、もしくは会員情報の変更をRIへ報告する際にご使用いただくものです（会員一名ずつ別々の書式をご使用ください）。会員名は、パスポートまたは政府発行の身分証明書と同じアルファベット表記でご記入ください。本書式は、Rotary.orgからダウンロードし、パソコンで入力することができます。地区ガバナーにコピー1部を送付し、クラブの記録用としてコピー1部を保管した上で、書式の原本を下記宛にお送りください

住所：ROTARY INTERNATIONAL, 1560 Sherman Avenue, Evanston, IL 60201-3698, USA Fax：+1-847-556-2207（米国番号） Eメール：data@rotary.org

☐ ロータリークラブ ☐ 衛星クラブ ☐ ローターアクトクラブ

クラブ名		地区
都道府県		国
会員名：	名	ミドルイニシャル（該当する場合） 姓
会員ID番号：*		
*退会会員、移籍会員等、既にIDをお持ちの方のみご記入ください。新会員にはRIからIDが提供されます。		
郵送先：	丁番地、等	市区町村
都道府県／州	国	郵便番号
Eメール		

☐ 新会員の報告

☐ 男性 ☐ 女性 ☐ 自認する性： ☐ 回答を拒否

生誕年：

*移籍会員の場合は、以下のいずれかに印を付け。上の欄に会員IDをご記入ください。

以前のクラブの種類：

☐ ロータリークラブ ☐ 衛星クラブ ☐ ローターアクトクラブ

以前のクラブ名 地区

都道府県／州

使用言語（複数可）：

購読 ☐ 『Rotary』誌（英文雑誌） ☐ 地域雑誌（『ロータリーの友』）

☐ 会員情報の変更

☐ 住所の変更

旧郵送先：

丁番地、等 市区町村

都道府県／州 国

郵便番号

☐ Eメールの変更

変更前のEメール

☐ 氏名の変更

変更前の氏名

☐ 次の会員身分に変更： ☐ 正会員 ☐ 名誉会員

☐ 会員の退会

退会理由（一つに印を付ける）：

☐ 欠席 (1)

☐ 健康上の理由 (5)

☐ ご逝去 (9)

☐ 会費の不払い(2)

☐ 個人的事情 (6)

☐ 特定の理由によりクラブの裁量で (10)

☐ 仕事上の都合 (3)

☐ 他クラブへの移籍 (7)

☐ 参加不十分 (11)

☐ 家庭の事情 (4)

☐ 移転** (8)

**退会の理由が「移転」の場合、移転する会員が my.rotary.org/member-center/member-relocationからフォームに入力して移転先のクラブに情報を提供することが推奨されています。

入会日

日／月／年

☐ 正会員

☐ 元RI理事

☐ 名誉会員

☐ パストガバナー

変更日

日／月／年

新郵送先：

丁番地、等

市区町村

都道府県／州

国

郵便番号

新しいEメール

新しい氏名

退会日

日／月／年

クラブ役員またはロータリー会員／ローターアクト会員の氏名（アルファベット表記）

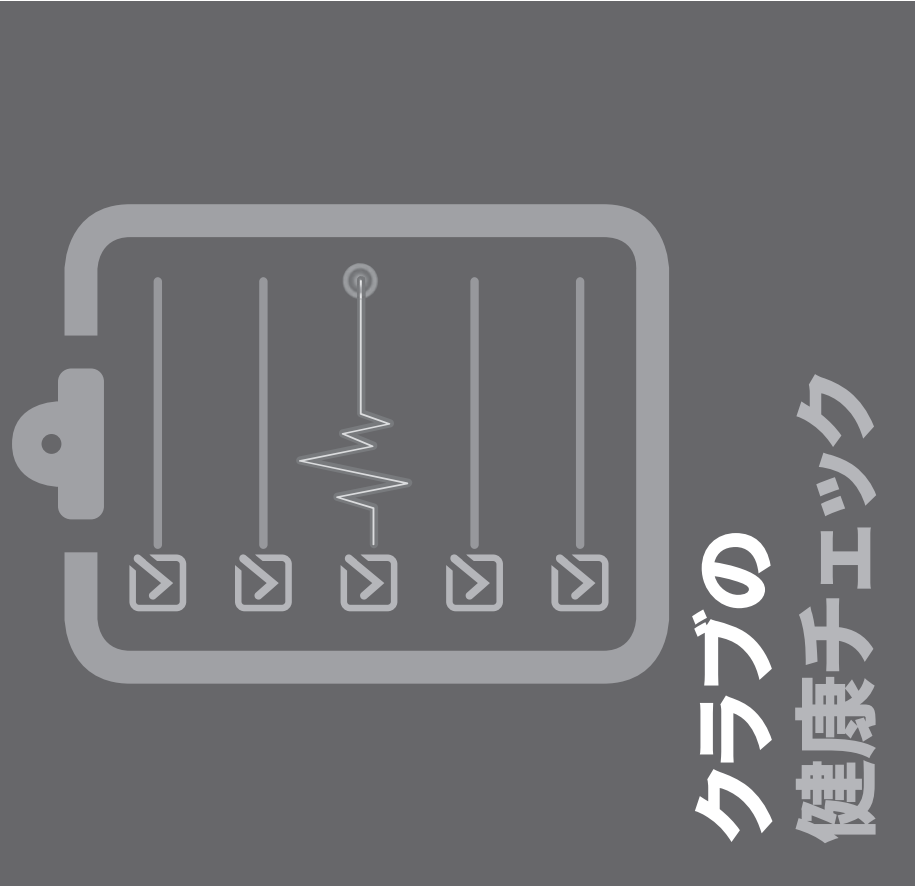
署名

日付（日／月／年）



2026-2027 年度

資料編



クラブの健康チェック

健康を維持し、病気を予防するには、定期的な健康診断が欠かせません。これと同じように、クラブを定期的に診断して問題を発見し、その対処法を探ることが大切です。この資料は、クラブリーダーがクラブの現状を把握し、会員と地域社会にとってクラブが価値ある存在であり続けるために何ができるかを考えることを目的としています。まずは過去12カ月間を振り返り、あなたのクラブに当てはまる項目に印をつけてクラブの健康度をチェックした上で、その結果をクラブ役員と話し合ってみましょう。印がつかない項目が四つ以上あるセクションは、重点的に取り組む必要があるかもしれません。問題のある分野を見つけたら、「処方箋」に挙げられたアイデアを実行してみよう。

クラブでの経験

クラブで充実した時間を過ごしている会員は、退会を考えるとほしくないでしょう。会員が心から楽しみ、意欲的に活動していれば、周囲の人にもそれが伝わり、クラブ全体の活気が高まります。大切なのは、例会や奉仕活動に参加するだけでなく、仲間との交流を楽しみ、ロータリー会員であることに誇りをもてることです。

- ☐ 私は例会やその他のクラブ活動を楽しみにしている。
- ☐ 例会の内容は、興味深く、意義があり、多様性に富んでいる。
- ☐ 例会で会員や来訪者を迎え入れる接遇係がいる。
- ☐ 例会はしつかりと企画、運営されている。
- ☐ 会員は毎回の例会で違う人と会話するようにしている。
- ☐ クラブで新しい友人を作ることができた。
- ☐ 会員の体験を充実させるために、新しいこと（活動、例会の方法や形式、奉仕、親睦など）に挑戦している。
- ☐ 卓話ゲストを選ぶ際／来訪者を迎え入れる際／ディスカッションのトピックや奉仕活動を選ぶ際に、インクルージブ（包摂的）であることを心がけている。
- ☐ 役員だけでなく、ほかの会員も地区や国際的なロータリー行事に参加している。
- ☐ ほとんどの会員がロータリーの奉仕部門と重点分野について知っており、プロジェクトに参加し、クラブの一員であることを誇りとしている。
- ☐ 会員がそれぞれ支援を望む活動や分野に寄付できるようにしている。
- ☐ 会員を真に推薦したり、表彰したりすることで、その奉仕、参加、寄付に感謝の意を示している。
- ☐ ロータリーを通じて海外とのネットワークを築いてきた。
- ☐ 来訪者に自己紹介をしてもらい、再び招待するようにしている。
- ☐ 柔軟な例会の方法（バーチャルまたは対面式での出席、欠席した場合に例会の録画を見る、など）を会員に提供している。

コメント欄

次のページで診断と処方箋をご覧ください

2 クラブの健康チェック



診断



期待通りの体験ができないと感じている会員は、クラブへの不満が原因で退会してしまうリスクがあります。健康チェックで印がなかった項目を確認し、「処方箋」に挙げられたアイデアを実行してみましょう。

問題のある分野	処方箋
例会	➕ 新しいことを例会に取り入れる。 ➕ 直接対面式で例会ができないときにオンライン例会を開く。または、希望する会員や会場に來られない会員がバーチャル形式で出席することを認める。 ➕ デジタルの分野が得意なクラブ／地区の会員を見つけ、オンライン例会を運営／援助してもらう。 ➕ 国際ロータリー事務局のクラブ・地区支援担当職員に連絡してアイデアを得る。
クラブを超えたロータリーでの体験	➕ ほかのロータリークラブまたはロータリークラブのスポンサーとなる。 ➕ インターアクトクラブを設立するか、インターアクトクラブと一緒に活動する。 ➕ ロータリーの各種プログラムを会員に紹介し、参加を奨励する。RYLAを奨励／奨学金を提供／青少年交換に参加する。 ➕ ロータリー友情交換やロータリー行動グループへの参加を呼びかける。 ➕ 全会員が参加できる地区行事への出席を奨励する。参加経験者に体験談や参加のメリットを話してもらう。 ➕ 地元や海外のロータリーとロータリーアクトの活動（ポリオ根絶を含む）を紹介する。 ➕ 地元のトーストマスターズクラブと協力して、会員がリーダーシップとコミュニケーションのスキルを磨く機会を提供する。 ➕ ほかのクラブを訪問して新しい人と出会い、自分のクラブで実施できる活動のアイデアを得る。
期待に沿わない体験	➕ 会員満足度調査を活用して、会員が例会に何を望むかを調べ、期待通りの体験ができるように改善する。 ➕ リーダーシップスキルを高めるために、トーストマスターズ・インターナショナルが開発したオンラインコースの利用を会員に勧める。

奉仕と親睦



ロータリーに入会する理由、および会員であり続ける主な理由は、「地域への奉仕」と「仲間との親睦」です。会員がさまざまな方法でクラブに参加できるよう、バラエティーに富んだ親睦行事や奉仕活動を企画し、楽しく、意義ある形で地域に貢献できるようにしましょう。

- ☐ 親睦や交流を目的とした集まり（例会以外）を定期的に開いている。
- ☐ 家族や友人同伴で例会や行事に出席することを奨励している。
- ☐ 会員がリーダーシップを発揮する機会や、職業的に成長できる機会がある。
- ☐ ロータリーファミリーのメンバー（インターアクター、ロータリー青少年交換学生、ロータリー平和フェローなど）を例会や行事に招いている。
- ☐ ロータリーアクトまたはインターアクトクラブをスポンサーしている／青少年交換学生または新世代交換に参加している／RYLA行事を実施している。
- ☐ 協力団体や支援者、学友と直接連絡を取り合っている。
- ☐ 実施するプロジェクトを決める前に、地域社会のニーズについて地元リーダーや市民の声を聞くようにしている。
- ☐ 新しいプロジェクトを選ぶ前に、My ROTARYのフォーラムを参照したり、プロジェクトフェアに参加したり、財団専門家のグループや協力団体に相談したりしてアイデアを得ている。
- ☐ 奉仕プロジェクトが進行中である。
- ☐ 奉仕活動や親睦活動について会員が要望や意見を述べる機会を設けている。
- ☐ ロータリーの重点分野に沿った奉仕プロジェクトを実施している。
- ☐ 奉仕プロジェクトのためにロータリーの補助金を申請／活用した。
- ☐ 毎年少なくとも一人の会員がロータリー財団補助金管理セミナーに出席している。
- ☐ ロータリー財団に寄付している。
- ☐ ロータリー財団委員長と奉仕プロジェクト委員長がいる。

コメント欄



診断



入びととつながりながら奉仕活動ができることは、ロータリーの大きな魅力の一つです。親睦と奉仕活動に参加できる機会が少なければ、退会につながるリスクがあります。健康チェックで印がなかった項目を確認し、「処方箋」に挙げられたアイデアを実行してみましょう：

問題のある分野	処方箋
奉仕の機会	➤ インターアクトクラブをスポンサー／RYLAを実施／奨学金を提供／青少年交換に参加／ロータリー行動グループに参加／ロータリー平和センターを支援する。 ➤ ロータリーの新世代交換プログラムを会員に紹介する。
プロジェクトの質	➤ 「地域調査の方法」と「グローバル補助金ガイド」を参照して、プロジェクトの質を高める。 ➤ 奉仕プロジェクトについて財団専門家グループのメンバーに相談する。 ➤ クラブが実施した奉仕プロジェクトの評価を行い、今後そのプロジェクトを続けていくかどうかを判断する。
親睦	➤ 親睦を目的とした行事を担当する会員を1〜2名決める。 ➤ ロータリー親睦活動グループに参加する。 ➤ 異なる時間帯や形式のさまざまな行事を見つける、または実施する。
リーダーシップ	➤ 会員がリーダーシップスキルを磨き、發揮できるようにする。ラーニングセンターのコースカタログにある専門能力開発のコースを会員に紹介する。 ➤ 新会員や若い会員にリーダー職に任命する。

会員増強



健康的なクラブは、変化しながら成長します。会員の多様な考え方や経験は、革新を促し、地域のニーズを見極める上で欠かせないものです。ロータリーが実施した調査によると、よくある退会理由の一つとして「リーダーが新しいアイデアに耳を傾けてくれない」というものがあります。会員の意欲を高めるには、クラブに対して会員がどう感じているのかに注意し、方針や方向性を定める際に会員の声を取り入れることが重要です。ロータリークラブ・セントラルで、クラブの会員増強の傾向と最新の統計を見てみましょう。

- ☐ 過去1年間に会員が純増した。
- ☐ 過去1年間に多様な会員（女性会員、若い世代の会員など）が純増した。
- ☐ 民族や人種という点で地域社会の多様性を反映している。
- ☐ まだ会員がいない職業分類での入会促進に力を注いでいる。
- ☐ 新会員の入会式とオリエンテーションを実施し、情報資料や参加の機会を提供している。
- ☐ ロータリー学友（元ローターアクトター、元青少年交換学生、元平和フェロー、ほかのプログラムの元参加者）のかかわりを積極的に促している。
- ☐ 各会員の貢献への感謝やねぎらいを示している。
- ☐ 毎年、少なくとも90%の会員を維持している。
- ☐ 会員の少なくとも75%が、奉仕プロジェクトに直接参加したり、リーダー的役割、そのほかのクラブの役割にかかわっている。
- ☐ クラブに紹介された入会候補者情報を確認し、候補者に連絡する担当者を決めている。
- ☐ 新会員と既存会員の両方に対し、会員であることの恩典を説明している。
- ☐ 先輩会員が新会員とペアになって助言や指導を行う仕組み（メンタリング）を取り入れている。
- ☐ 職業や関心事について会員が例会で卓話をする機会を設けている。
- ☐ クラブ会員増強委員会があり、入会と会員の参加促進に取り組んでいる。
- ☐ 会員をもった地区行事やロータリー関連セミナーに会員が出席している。

コメント欄



診断



多様性を欠くクラブは、時代に沿わない退屈な場所となり、会員や地域社会にとって価値が少ない存在となる危険性があります。ロータリーは、会員基盤の成長に役立つさまざまなツールや資料を提供しています。健康チェックで印がつかなかった項目を確認し、「処方箋」に挙げられたアイデアを実行してみましょう：

問題のある分野	処方箋
会員の多様性	- 会員の多様性調査を活用して、多様な会員の入会を促進する。 - 多様性・公平さ・インクルージョン (DEI) へのロータリーのコミットメントと取り組みについて学ぶ。
職業の多様性	専門能力開発のための各種コースを推奨することで、会員のスキルアップを図る。
会員数の停滞や減少	- 会員増強計画を立てる。 - 入会候補者を見つけた、候補者情報を管理する方法を学ぶ。 - 入会候補者情報ワークシートを使って入会候補者の情報を集める。 - 新会員を推薦する方法を会員に説明する。また、ほかのクラブに入会者を紹介できることを説明する。 - 例会以外にもロータリーに参加できる数多くの方法があることを伝える。
会員の退会	- 会員満足度調査を実施して、クラブに対する会員の満足度を測る。 - 会員維持調査を実施して、退会の傾向や関心維持の方法を探る。 - 退会者アンケートを活用して退会理由を理解し、改善に取り組む。 - 退会する会員に対し、再入会や移籍の選択肢があること、また退会後も連絡を取り続けることができることを伝える。 - 二重会員となることを検討するようロータリーアクターに奨励する。
オリエンテーションとロータリーの知識	新会員のためのオリエンテーションと専門能力開発の機会を提供し、ロータリーのラーニングセンターの活用を勧める。

公共イメージ

楽しみながら地域に貢献しているクラブは、会員が活発になるだけでなく、入会候補者の目にも魅力的に映ります。地域社会や入会候補者との関係を築く上で、クラブのイメージはとて重要です。奉仕活動を実施する際にはクラブへの認知度アップを意識し、クラブが地域に根ざしてニーズに取り組んでいることをアピールしましょう。

- 魅力的なデザインのウェブサイトをづくり、クラブの活動や入会のメリットなど公共向けの情報を発信している。
- クラブのソーシャルメディアアカウントがあり、クラブの活動とそのインパクトを紹介している。
- クラブのソーシャルメディアアカウントは、幅広い人にリーチしている。
- 昨年、地元メディアで数回にわたりクラブが取り上げられた。
- 地元メディアを通じてクラブやロータリーを紹介している (テレビ、ラジオ、広告など)。
- 奉仕活動にメディア関係者を招き、報道してもらっている。
- クラブで使用している資料は、ロータリーのブランドガイドラインに沿っている。
- 行動人としての会員の姿を示すために、ロータリーのブランドリソースセンターにある素材やテンプレートを活用している。
- 国際ロータリーから提供される広報用素材 (公共奉仕広告、動画、写真、ロゴなど) を活用している。
- 例会場、奉仕プロジェクト、イベント会場にロータリー/ロータリー/ロータリー/ロータリーの標識やクラブのパナーを掲げている。
- 地域社会でクラブの存在が知られている。
- クラブが地域社会にもたらしているインパクトを紹介したパンフレットを作り、地元の人びとや入会候補者に渡している。
- マーケティングや広報の専門知識をもった会員がいる。
- 例会や活動に参加したゲストや市民に好ましい体験をしてもらうことで、ロータリーの公共イメージを向上させている。
- クラブ公共イメージ委員会があり、イメージ向上と広報に取り組んでいる。

コメント欄



診断

地元での認知度が高ければ高いほど、奉仕活動の効果が高まり、活動に対する人びとの反応も好ましいものとなります。ロータリーのさまざまなリソースをクラブの公共イメージ向上に役立てましょう。健康チェックで印がつかなかった項目を確認し、「処方箋」に挙げられたアイデアを実行してみましょう：

問題のある分野	処方箋
地域での認知度	➕ ロータリーの<u>プレスセンター</u>にあるリソースを地元メディアに紹介する。 ➕ 認知度アップにつながるようなイベントを企画する（ロータリーの<u>ブランドリソースセンター</u>にある「イベント計画ガイド」を参照）。
古くなった資料	➕ ロータリーのブランドリソースセンターから利用可能なテンプレートを 使い、クラブのパンフレットをつくる。 ➕ 「ボイス」とビジュアルアイデンティティのガイドに沿って資料を作成 する。 ➕ 資料やコミュニケーションを作成する際に、ロータリーの動画や独自の 写真を活用する。
オンライン上の存在感	➕ オンラインツールに強い会員を見つけ、クラブのウェブサイトとソーシャル メディアを管理してもらう。 ➕ ラーニングセンターで「ロータリーブランド」のコースを利用する。 ➕ ロータリーの動画や独自の写真・動画を活用する。 ➕ ロータリーのソーシャルメディアキットを活用して、オンラインでのクラブの 存在感を強める。
マーケティング・広報	➕ 「クラブ公共イメージ委員会の基本」からアイデアを得る。広報の経験があ る会員を広報委員会に任命する。 ➕ 入会候補者情報ワークシートを活用して、広報やマーケティング分野の新 会員を募る。 ➕ ブランドリソースセンターにあるソーシャルメディアキットを利用して、クラ ブのソーシャルメディアを効果的に活用する。



運営

クラブの未来についてリーダーが真剣に考えているクラブは、円滑に運営され、成長していくものです。元気のクラブづくりにおいては、リーダーの育成、戦略計画の立案、引継ぎ計画が極めて重要となります。

- ☐ 戦略計画があり、定期的に更新している。
- ☐ 年次目標を定め、これをロータリークラブ・セントラルに入力している。
- ☐ ロータリー賞の受賞に向けて努力し、頻繁にロータリー賞を受賞している。
- ☐ クラブ理事会が少なくとも四半期に一度会合し、クラブ戦略計画の見直しや、目標に向けた進捗の確認、（必要に応じ
て）細則その他の資料の調整を行っている。
- ☐ 理事会は、改善すべき点には随時変更を取り入れ、これに基づいてクラブ細則を更新している。
- ☐ 将来のリーダーを見つけ、育成するプロセスを確立している。これには、各役職に就くための研修、文書や記録の引き
継ぎ、現・元・次期役員による合同決定などが含まれる。
- ☐ 会長がYETSに出席し、そのほかの役員やリーダーも地区研修・協議会に出席している。
- ☐ クラブのリーダーはMy ROTARYを活用してロータリーの手続きを行っている。
- ☐ 12月31日までに次期役員を選び、2月1日までに国際ロータリーに報告している。
- ☐ 幹事は、新会員の入会後30日以内にこれを報告している。
- ☐ 次年度予算の作成と承認を行い、会計を任命し、運営と寄付（または奉仕プロジェクトの資金）のための口座をそれ
ぞれ別個に設けている。
- ☐ 募金目標を定め、さまざまな募金活動を通じてこの目標を達成している。
- ☐ 毎年、会員満足度調査への記入を会員にお願いし、その結果をクラブに反映させている。
- ☐ 会員の半数以上がMy ROTARYにアカウント登録している。
- ☐ クラブ管理運営委員会がある。

コメント欄



診断

リーダーのスキルや熟慮が足りない、または会員のニーズが考慮されないクラブでは、会員の意欲や活動の効果が薄れ、時代遅れとなり、会員の減少を招くことになります。健康チェックで印がつかかった項目を確認し、「処方箋」に挙げられたアイデアを実行してみましょう：



問題のある分野	処方箋
戦略計画と目標設定	➤ 「戦略計画ガイド」を活用して、クラブのビジョンを描き、長期目標と年次目標を立てる。 ➤ ロータークラブ・セントラルで設定した目標の半分以上を達成してロータリー賞の受賞を目指す。 ➤ ローターアクトクラブはロータリー賞の目標と達成のワークシートを活用する。 ➤ クラブ理事会だけでなく、クラブ全体にとって意義のある目標を選ぶ。 ➤ 会員増強ガイドを活用して、会員増強計画を立てる。
革新性	➤ 新しい会員種類（家族会員など）を導入した場合は、これを反映させるためにクラブ細則を修正する。 ➤ 「クラブの種類・形式・モデル」の資料を参照し、会員に提供できる体験について検討する。
手続き	➤ 新会員の入会とオリエンテーション、紹介された入会候補者への連絡、新会員の推薦、リーダーシップの引継ぎなど、諸々の標準手続きを定める。 ➤ 会員満足度アンケートを活用する。
リーダーシップ	➤ オンラインのラーニングセンターでクラブリーダー向けの学習プランを利用し、アイデアや情報を得る。 ➤ リーダーシップ研修を実施し、ラーニングセンターの専門能力開発のための各種コース利用を奨励する。
資金管理	➤ 「クラブロータリー財団委員会の基本」のオンラインコースを利用し、寄付の選択肢について学ぶ。 ➤ 「クラブ会計の基本」でベストプラクティスを学ぶ。
My ROTARYでのクラブ管理	➤ My ROTARYの「クラブの運営」のセクションから各種レポートを見たり、会員情報の追加・更新・削除を行ったり、入会候補者の情報を管理したりする。（留意点：ロータリーアクトの場合、My ROTARYの「クラブの運営」ページを利用できるのはクラブ会長のみのみとなります。）

次のステップ



「クラブの健康チェック」は、元気のクラブづくりの第一歩です。印が最も多くついた分野、最も少なかった分野を確認し、これを基にクラブの健康診断をして、対処方法を検討しましょう。病院では、健康診断で医師がアドバイスをし、問題があれば薬を処方してくれます。このアドバイスを無視したり、処方薬を飲まなかったりすれば、せっかくの健康診断も意味がありません。これと同じように、診断結果を真剣に受け止め、対処方法を考えて、問題のある分野に早めに取り組まましょう。

ポール・ハリスは次のように述べました：「願わくは、私たちの幸せがさらなる奉仕をもたらすように」。地域社会とそのニーズは時代とともに変化するし、ロータリークラブが地域に貢献し続けるには、この変化に対応する必要があります。クラブの健康を定期的にチェックし、常に新鮮な気持ちで元気のクラブづくりを心がけましょう。

次のステップ

1. 各セクションのスコアを以下に記録してください。印のついた一項目につき、1ポイントとなります。

カテゴリ	スコア
クラブでの経験	
奉仕と交流	
会員増強	
公共イメージ	
運営	

2. 最もスコアの低かったカテゴリをご確認ください。「処方箋」に提案されている対処方法を、どのように実行できるでしょうか。次のステップを以下に記入してください。

実行項目	実行スケジュール	責任者

役立つリソース

クラブ計画アシスタンス
会員増強のための評価ツール
会員増強のリソース
ブランドリソースセンター
ラーニングセンター



Rotary



Rotaract

My ROTARY 登録方法及び注意事項

公共イメージ委員会 委員長 伊勢 博

1. My ROTARY に会員として登録されていることが必須(幹事または事務局が事前に登録する)



My ROTARY ログイン用 E メールが、My ROTARY 会員情報に「登録済の連絡先 E メールと一致していることが必須

2. 会員認証ができず「非会員として My ROTARY に登録される」原因

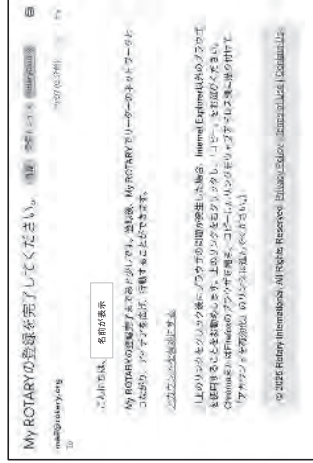
- A) My ROTARY 会員情報に連絡先メールアドレスが未登録の場合
- B) My ROTARY で使用されるものは別のメールアドレスのみが登録されている場合
- C) 非会員として My ROTARY アカウントが登録してしまった場合
- D) 当該アカウントに後から会員情報を紐付ける修正作業を RI 米国本部で手配することが必要

3. アカウント作成の流れ



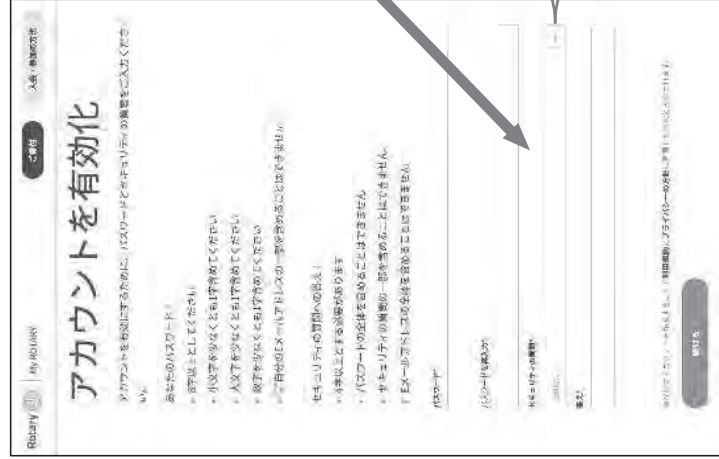
「アカウントを作成」の下の各欄に入力後、
「続ける」をクリック

アカウントを有効化するための E メールが、
ここに入力した E メールアドレスに送信される



アカウントを有効化するための E メールが
自分に届きます

メールに書いてある「アカウントを有効にする」
をクリックして MyRotary の画面へ移動



「アカウント有効化」のページでパスワードと
セキュリティの質問と答えを入力します

※パスワードは、必ず手帳にメモすること

※セキュリティの質問と答えも手帳にメモする
こと



実際の質問と答えの画面

※忘れない質問と答えを選ぶこと

サインインの画面が出るので、登録した
メールアドレスとパスワードでサインインする

サインインすると自分の名前が表示されます

必要に応じて入力(変更)修正を
行う

4. パスワードを忘れた場合の対応方法

パスワードを忘れた場合は、下にある
「ログインのヘルプが必要ですか?」
をクリックし、さらに「パスワードを忘れた場合」を
クリックし、画面の指示にしたがって進んでください。

登録時に回答した「セキュリティの質問」が現れますので、同じ答えを入力してパスワードの再設定を行う
ことができます。

5. <注意事項>

新年度の前にクラブ役員は、My ROTARYにて報告（登録）しておく必要がある。
これを忘れると会員情報やクラブ情報の更新、諸報告など利用できない状態となる。

6. <非会員として登録されてしまった場合の修正方法>

非会員としてアカウントが登録されてしまった場合、RI 米国本部にて当該アカウントに後から会員情報を紐付ける修正作業の実施が必要となる。RI 米国本部への修正申請の際には、今年度のクラブ事務局／役員の登録メールアドレスもしくはクラブの代表メールアドレスから、RI 米国本部データセンター data@rotary.org へメールにて下記の要領でリクエスト申請をお送る。

メール送信宛先: data@rotary.org

メール件名: Request for Member Online Account

メール本文: Please delete existing duplicate online account as provided so that member(s) can sign in with the preferred email(s). Please kindly inform the procedures to the preferred email in Japanese when complete. Please do NOT send activation email yet.

会員にかかる次の必須項目の情報を記載いただけますようお願いいたします。

- ・Member Name: (登録のローマ字フルネームをご記載ください)
- ・Member ID: (会員 ID をご記載ください)
- ・Preferred Sign-in Email: (会員が非会員扱いになっている My ROTARY アカウントの登録に使用されたメールアドレスを記載する)

1 週間ほどで RI データセンターでの作業が完了後、それぞれの会員に RI からご案内のメールが届くので、メールの案内にそって手続きを行う。
(RI からのメールは、上記の「Preferred Sign-in Email」の項目でお知らせいただいた各会員のメールアドレスあてに届きます)

■ご留意いただきたい点

RI 米国本部へのメールご連絡の際には、クラブからの正式なご依頼であることが確認できますよう、今年度の地区役員として My ROTARY に役職報告済みの方の登録メールアドレスも CC のうえ、ご送信をお願いいたします。

(地区事務局のメールアドレスですと RI には登録がないため、役職報告済みの地区役員の方の登録メールアドレスを同報していただけますようお願いいたします。地区役員のメールアドレスがご不明の場合にはガバナンス事務局にご連絡の上ご事情をお話しただきメールアドレスをご確認いただけますようお願いいたします。)

いずれのご申請も通常ですと RI 本部データセンターで作業後、2～3週間ほどでご申請内容が反映されます。

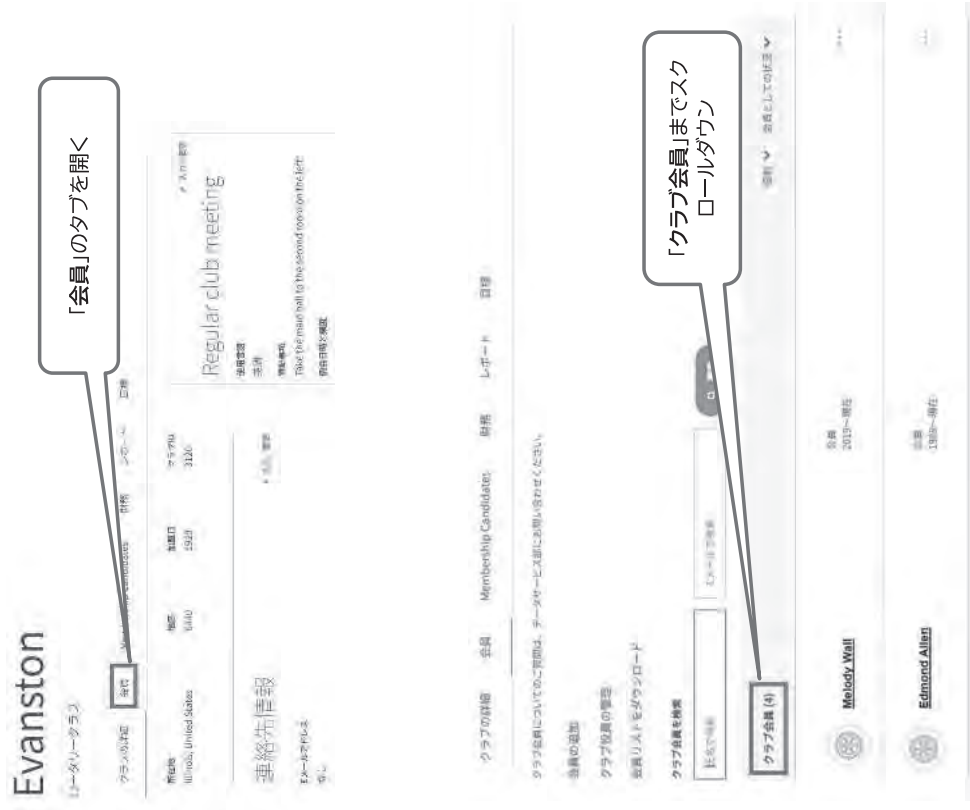
My ROTARY で クラブ会員を 管理する方法



クラブのページを開く



クラブ会員リストを開く



My ROTARYでクラブ会員を管理する方法 3 | 2023



「クラブの情報を見る」
をクリック



My ROTARYでクラブ会員を管理する方法 2 | 2023



会員情報の変更のオプション

クラブ役員となる会員を報告するには「クラブ役員の役職を指定」をクリック役員の指定は「クラブ役員の管理」のエリアから行うことができます詳しくは「クラブ役員を管理する方法」のガイドを参照のこと

会員の名前をクリックして会員の情報を表示

会員の名前の横にある「…」をクリックして他のオプションを表示

クラブ役員（正会員または名誉会員）または会員の推薦者を変更するには、「会員・新会員推薦の情報編集」をクリック

クラブ会員リストから会員を削除するには、「会員身分を終結」をクリック

会員詳細の変更

会員の名前をクリックして会員の情報を表示

「入力/変更」をクリックして会員の情報を変更

変更が済んだら「変更を保存」をクリック

連絡先情報

主要なメールアドレス

主要な電話番号

その他の電話番号

主要な住所 (Home)

変更を保存

キャンセル

会員種類と推薦者の変更

クラブ会員 (4)

Melody Wall

Edmond A

Toni Ritchie

会員・新会員推薦の情報収集

会員・新会員推薦の情報編集

役員身分の検索

クラブ出身の役員を指定

検索

会員として検索

「会員・新会員推薦の情報収集」をクリック

Evanston

ロータリークラブ

クラブの詳細 会員 Membership Candidates 財務 レポート 目標

会員情報を変更/修正

会員情報を変更/修正

Melody Wall

Evanston (ロータリークラブ)
Illinois, United States

名前検索

会員情報

21 Feb 2019

検索

検索結果は2名です

変更を保存

キャンセル

会員に推薦者がいた場合、リストから名前を二つまで選択可能。入力が決んだら「変更を保存」をクリック



My ROTARY でクラブ会員を管理する方法 6 | 2023

Evanston

ロータリークラブ

クラブの詳細 会員 Membership Candidates 財務 レポート 目標

会員情報を変更/修正

会員情報を変更/修正

Melody Wall

Evanston (ロータリークラブ)
Illinois, United States

名前検索

会員情報

21 Feb 2019

検索

検索結果は2名です

変更を保存

キャンセル

「名譽会員に変更」をクリックして、正会員から名譽会員に変更。その後、別のページに移動します。

※ この会員は名譽役員に就くことはできません。

※ 名譽役員への就任により、この会員は役員を務める資格がなくなる場合があります。現在就いている役職と名譽の役職は同時に就任することはできません。

会員種類を変更する場合、「有効日」は現在の日付となり、自動的に表示されます。

「変更を保存」をクリック。この変更を行った場合、この会員をロータリーの役職に任命することはできなくなります。



My ROTARY でクラブ会員を管理する方法 7 | 2023

会員の削除

クラブ会員 (4)

写真	氏名	登録日	登録日
	Markov Yuri	2011-09-01	
	Edmond Allan	1988-08-02	会員の削除
	Toni Ritchie	2011-09-01	

クラブ会員の削除を決定
会員の削除は、会員の登録情報を削除
会員の削除は、会員の登録情報を削除
会員の削除は、会員の登録情報を削除

「会員の削除」をクリック

退会の詳細を入力

退会理由と退会日を選び、この情報の使用についてお読みください。

退会日*

2023-08-11

退会理由*

結婚・個人的事情

この情報の使用について

退会会員についてロータリーに提供される情報は、第三者と共有されることはありません。退会理由をより広く理解するために使用されます。また、再入会の機会について元会員に連絡するために使用される場合があります。この不明な点は、membershipdevelopment@rotary.orgの会員増強担当部にお問い合わせください。

Drop-downメニューの
印をクリックし、一つお選び
ください。

入力が消えたら
「続ける」をクリック

続ける

キャンセルしてクラブ会員名簿に戻る

退会の詳細を確認

この資料の退会の詳細をご確認ください。

お名前

Melody Wall

退会日

2023-08-11

退会理由

☒ 証明の手続き*

私は、標準ロータリークラブを退会し、この人が退会したことを証明します。

「証明の手続き」のボックスにチェックマークを入れる

会員身分を終結

キャンセルしてクラブ会員名簿に戻る

「会員身分を終結」をクリック



会員を追加する方法

クラブのページを開く





クラブ会員リストを開く

「会員」のタブを開く

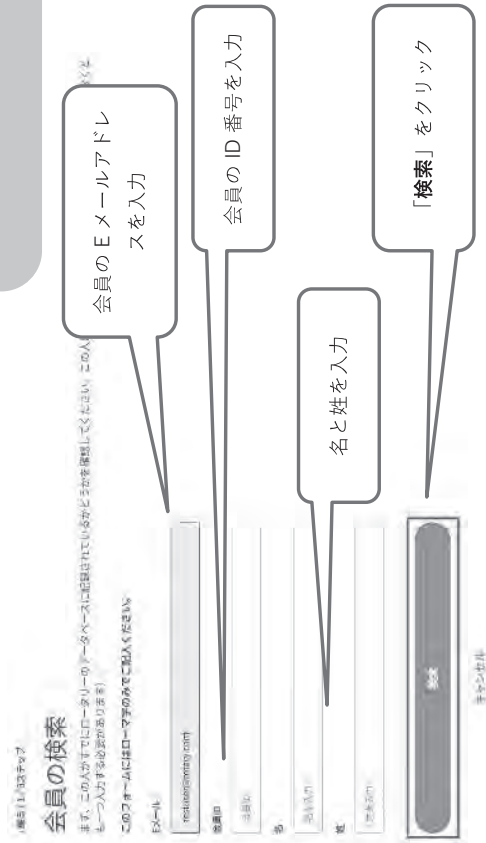


会員の追加



会員に関する情報を以下に入力します。入力する情報が多ければ多いほど、その人が既にデータベースに登録されているかどうかを確認しやすくなります。

会員データベースの検索



会員情報の追加

「戻る」 3/3 ステップ

会員情報の追加

会員種別*

正会員

入会日*

2023-06-08

推薦者*

推薦者は2名まで

☒ 証明の手続き*

私は、当クラブ細則に準拠してこの人が入会したことの諸条件を理解し、受け入れていることを証明します。

推薦者がいた場合、推薦者名（1名または2名）を追加

クラブ入会日を選択（過去30日以内の日付であること）

「続ける」

キャンセル

「続ける」をクリック

「証明の手続き」のボックスをクリックして印をつける

会員の追加はこれで完了です

会費を支払い、投票権をもつ正会員としてRI会員データベースに追加する場合、正会員の理念を実践した人を称えるための名誉会員である場合は**名誉会員**を選んでください。

会員詳細の入力

「戻る」 3/3 ステップ

会員の詳細を入力

この会員の情報が最新であることをご確認ください。必要に応じて会員情報を更新/修正してください。

個人情報

氏名*

日本名は漢字（姓と名の順）を必ず入力。外国名は英字またはローマ字で入力

姓姓 (Mr./Ms. など)

苗姓 (Mr./Ms. など)

名*

この欄は半角ローマ字のみで入力してください。

ミドルネーム（日本名の場合は入力不要）

この欄は半角ローマ字のみで入力してください。

姓*

この欄は半角ローマ字のみで入力してください。

「会員の詳細を入力」のセクションで必須項目を入力し、「続ける」をクリック

「新会員の追加」をクリック

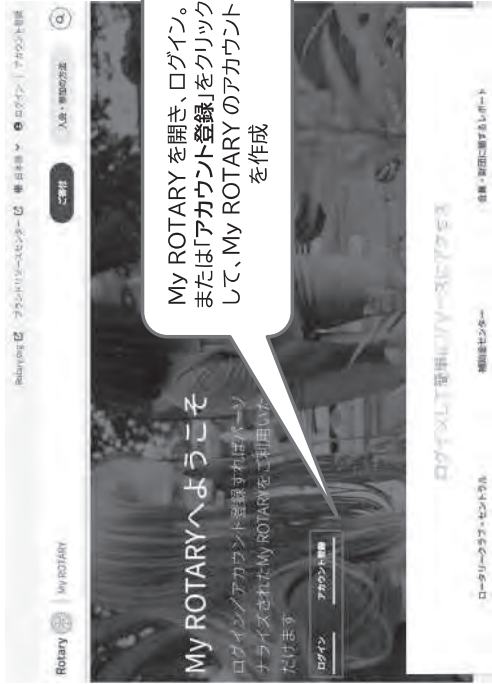
会員の記録が見つからない場合、

会員検索で探している会員が見つかった場合、次に進む前にこのページの会員の詳細を確認するよう求められます。

「新会員の追加」をクリック

クラブの詳細を 変更する方法

クラブのページを開く



例会詳細の入力／変更

スポンサー

スポンサークラブ
Chicago Lakeside (21-3-3-アクトクラブ)
スポンサー
Kosmos Lubliner (21-3-3-アクトクラブ)
スポンサー
Chicago Lakeside (21-3-3-アクトクラブ)

クラブ役員

Melody Wall
クラブ役員
Toni Ritchie
Edmond Allen

クラブデータ管理システム

ClubRunner
SWISS PICKS - SEMPA

入力／変更

Regular club meeting

使用言語
英語

特記事項
Take the main hall to the second room on the

例会日時と頻度
木曜日 / 12:15
2nd & 4th Thursdays

例会場所 (直接会う例会)
One Rotary Center
1560 Sherman Avenue
Rotary Conference Center 1st Floor
Evanston, 60201, United States
Illinois

+ 例会を追加

「入力／変更」をクリックし、例会の情報を入力／変更



例会を変更

概要

例会登録名
Regular club m

使用言語*
※注

特記事項
Take the main hall to the stage. (see the left.)

必要に応じて情報を入力/変更

ドロップダウンのマークをクリックして、例会での使用言語を選択

必要に応じて、例会に関するそのほかの詳細を入力

例会日時と頻度

例会日*
本曜日

頻度
2nd & 4th Thursdays

時間 (例: 「12:30」)*
12:15

「頻度」の欄に例会の頻度を入力

例会場所
例会の形式*
※注

例会場所を変更するには変更またはローテーション
ドロップダウンのマークをクリックして、例会の形式を選択(直接対面式、オンライン、両方)

例会場所の名称
One Rotary Center

例会場所
150
Rot

国/地域*
United States

州郡*
Essex

郵便番号*
02021

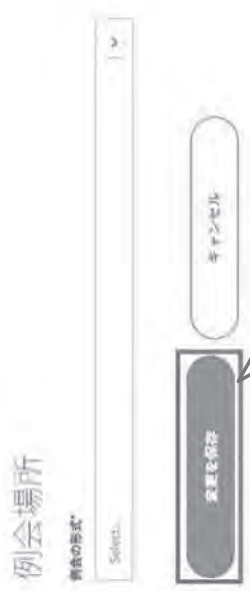
入力/変更後、「変更を保存」をクリック

変更を保存
キャンセル

新しい例会を追加

概要

クラブが二つ以上の形式で例会を
行っている場合、「+ 例会を追加」
をクリック



入力/変更後、「変更を保存」をクリック
必要に応じて、「+ 例会を追加」をクリックしてほかの例会を追加



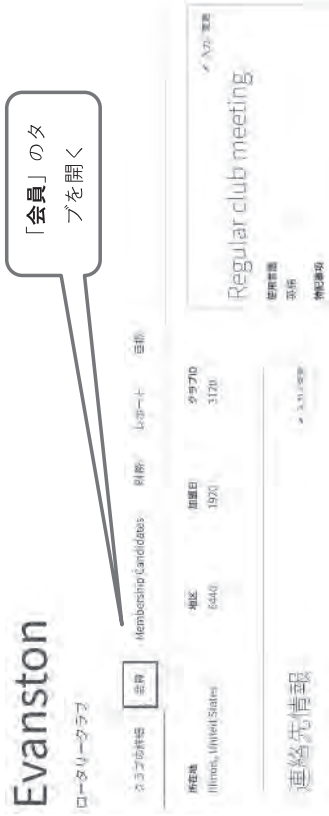
My ROTARY でクラブ役員を 管理する方法



クラブのページを開く



「クラブ役員の管理」のページを開く



Evanston

ロータリークラブ

クラブの詳細 役員 Membership Candidates 財務 レポート 目標

クラブ公報についての質問は、サービス組にお問い合わせください。

会員の追加

クラブ役員の管理

役員リストをダウンロード

クラブ会費を徴収

任意で検索

クラブ会費 (43)



クラブ役員を見る

このページにはクラブの役職のリストが表示され、空席の役職は「未指定」と表示されています。クラブ役員の追加、変更、削除ができるのは、現役員のみです。

The screenshot shows the 'Club Officers Management' page. At the top, there are tabs for 'Club Officers', 'Members', 'Candidates', 'Reports', 'Support', and 'Status'. The main heading is 'クラブ役員の管理' (Club Officers Management) with a sub-note '空席を添える手冊を参照' (Refer to the manual for filling vacancies). Below this is a table with columns for 'クラブ役員 (10)' (Club Officers (10)) and 'クラブ職別役員 / クラブ職候補' (Club Officer by Position / Club Officer Candidate). The table lists several officers, including 'Percy Harding' with a term ending on 30 Jun 2024. A callout box points to a dropdown menu labeled 'ドロップダウンリストで年度を選択' (Select the year from the dropdown list).



クラブ役員の追加

The screenshot shows the 'Club Officers Management' page. At the top, there are tabs for 'Club Officers', 'Members', 'Candidates', 'Reports', 'Support', and 'Status'. The main heading is 'クラブ役員の管理' (Club Officers Management) with a sub-note '空席を添える手冊を参照' (Refer to the manual for filling vacancies). Below this is a table with columns for 'クラブ役員 (10)' (Club Officers (10)) and 'クラブ職別役員 / クラブ職候補' (Club Officer by Position / Club Officer Candidate). The table lists several officers, including 'Percy Harding' with a term ending on 30 Jun 2024. A callout box points to a dropdown menu labeled '「+」マークをクリックし、この役割に会員を指定' (Click the '+' mark and assign a member to this role).



戻る | ログアウト

クラブ・ラーニングファシリテーターの役職を確認

役員
Faye Gibson

会員のEメール*
samplemail@samplemail.net

この会員のEメールアドレスは現在有効です。

クラブ会員のEメールアドレスは、個人のプライバシー設定にかかわらず、他のクラブ会員が見ることが出来ます。あなたは、新しいクラブ会員を追加すること、これらの役員が自分の情報が共有されることを認めていることを認めることとなります。

役職
Club Learning Facilitator

任期
2023-2024

開始日
17 Aug 2023

終了日
30 Jun 2024

確認

キャンセル

新役員の開始日、終了日、Eメールアドレスを確認し、

クラブ事務局職員の追加は、2段階ではなく3段階のプロセスとなり、詳細の確認も行う必要があります。これは、会員ではない人をクラブ事務局職員として追加できるため



戻る | ログアウト

会員を選択

2023年7月10日 10:30までクラブ・ラーニングファシリテーターの役職を認める会員をまだひとりに

クラブ会員の検索
(1件) 10/10

氏名またはEメールで会員を検索

クラブ会員 (4)

Edmond Allen
クラブ会長
入会日 2014

Faye Gibson
入会日 2010

Oscar Davidson
入会日 2022

Katrina Patterson
クラブ会長
入会日 2014

または、リストをスクロールダウンし、会員の名前の横にある「選択」をクリック



クラブ役員の變更

クラブの役割 会費 Membership Contributions 取捨 レポート 口帳

クラブ役員の管理
会費の支払状況を確認する場合はこちら！

クラブ役員 (10)

クラブ職員/副会長/クラブ書記/書記
未指定

クラブ役員/副会長
Perry Harding
任期: 01/01/2023 終了: 31/03/2024

クラブ役・マネージャー/アドバイザー
未指定

候補者の削除
ほかの人に変更

現役員の横にある「…」をクリックし、「ほかの人に變更」をクリック



クラブ役員 (13)

クラブ役員を削除
氏名で検索
メンバーで検索
検索

この人を指定するには、「選択」をクリック。クラブ会員を検索することも可能

Edmond Allen
クラブ役員
入会日: 2018

Fay Gibson
入会日: 2018

Osami Davenport
入会日: 2022



クラブ財団委員長の役職を確認

現在任命されている役員

Percy Harding

新たに任命する役員

Edmond Allen

Eメール*

allen.ed@netscape.net

この画面にはメールアドレスは非表示されています

クラブ役員はメンバーが承認した役員です。個人がクラブ役員に任命された後、個人はクラブ役員に任命された後、必ずしも、新しいクラブ役員を任命するに同意し、これらの役員が自分の権限が共有されることを認識していることを認める必要があります。

役員

クラブ財団委員長

任期

2023-2024

有効日

17 Aug 2023

曲

新委員長の任期開始日
(今日以降) を選択

会員の情報が正しいことを
確認してください。

確認

キャンセル

「確認」をクリック



クラブ役員の削除

クラブの詳細 役員 レポート 財務 レポート 目標

戻る

クラブ役員の管理

名簿を参照する会員のリスト

クラブ役員 (10)

?

クラブ職員候補/クラブ役員候補

未指定

?

クラブ職員候補

Percy Harding

任期: 17 Aug 2023 終了: 17 Aug 2024

?

クラブ・ラーニング・クラブ・リーダー

未指定

該当する会員の右にある「」をクリック

「役職から削除」をクリック

役職から削除

ほかの人に委任

Club details Members Membership Candidates Financial Reports Goals

Back

Remove from the role of Club Foundation Chair

Officer

Melody Wall

Email address:

rotarianmwall1905@gmail.com

Role

Club Foundation Chair

Term year

2023-2024

End Date

18 Jul 2023

曲

任期の終了日を設定

「削除」をクリック

REMOVE

CANCEL AND BACK TO CLUB ROSTER

次年度事務局継続登録補足

過去、現在の事務局員も、次年度の事務局員 (Club Executive Secretary/Director) として下記のお手順でご選択いただけます。

My ROTARY→ホーム→私のクラブ→会員→クラブ役員の管理→年度を選択し、Club Executive Secretary/Director の『+』をクリック

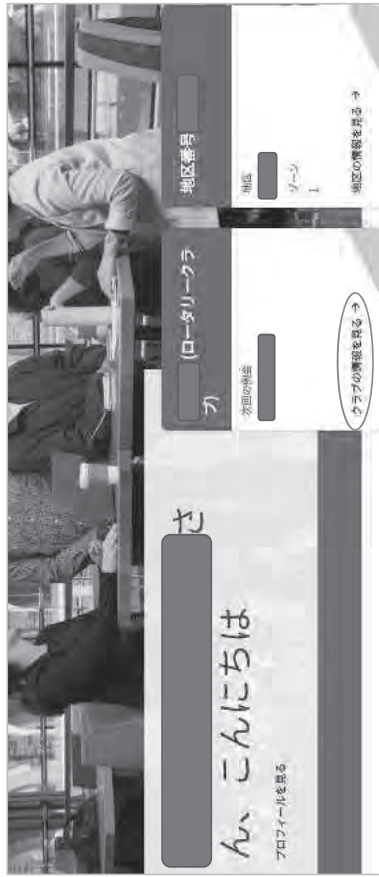
会員リスト上部の元事務局職員/常任幹事をクリックすると、非会員の過去/現在の事務局が表示されます。



★My ROTARY からクラブ事務局員の任命方法

RIへ報告済みのクラブ役員の方がMy ROTARY にログインします。
 (クラブ会長、幹事、会計、会員増強委員長、奉仕プロジェクト委員長、
 公共イメージ委員長、ラーニングファシリテーター、副会長)

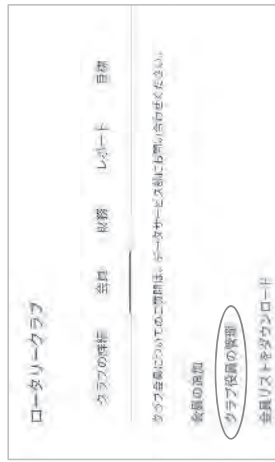
1. トップページの写真の下、クラブの中「クラブの情報をみる」をクリックします。



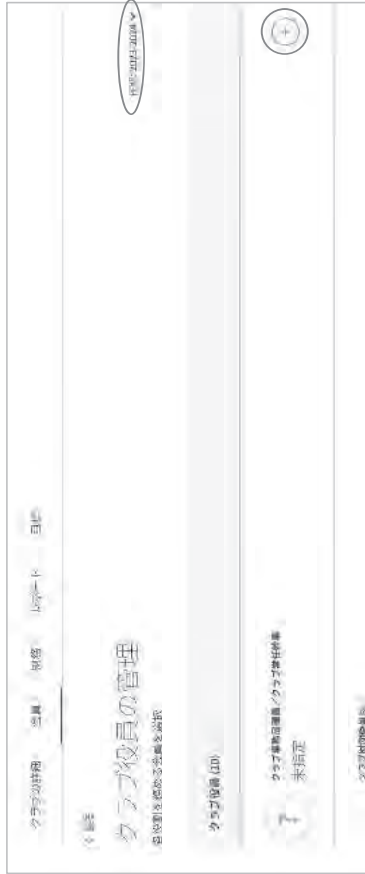
2. 上に並んでいる項目の「会員」をクリックします。



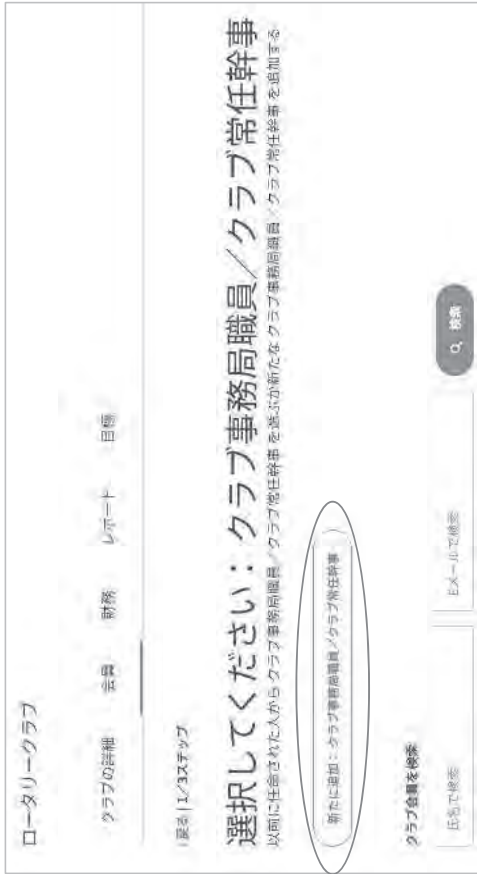
3. 「クラブ役員の管理」をクリックします。



4. 該年度の「クラブ事務局員／クラブ常任幹事」の右側の④をクリックします。



5. 新たに追加：クラブ事務局員／クラブ常任幹事をクリックします。



6. E メール、名および、姓の各項目に任命される方の情報をご入力し、検索をクリックします。

戻る | 2/3 ステップ

新たに追加：クラブ事務局職員／クラブ常任幹事

※この人以外にロータリーのデータベースに登録されている方がおられる場合は、この人と同じ情報を入力し、検索してください。 (1)がなくても入力できる場合があります。

このフォームにはローマ字のみで入力ください。

メールアドレス

rotaryclub1000@gmail.com

登録済

姓

氏名

名

Nihon

姓

[Surname]

検索

7. 何名が検索される方がいますが、一番下に出てくる、新たに追加：クラブ事務局職員／クラブ常任幹事をクリックします。※すでに My ROTARY のアカウントを作成されている場合はその方が検索されます。

戻る | 2/3 ステップ

新たに追加：クラブ事務局職員／クラブ常任幹事

検索した人が結果に表示されない場合、お名前のローマ字表記を確認した上でもう一度お試しください。または、この人を新しいクラブ事務局職員／クラブ常任幹事として追加できます。

新たに追加：クラブ事務局職員／クラブ常任幹事

キャンセル

8. クラブ事務局職員／クラブ常任幹事の情報を入力します。
一番上の「氏名」の項目以外はすべて半角アルファベットでご入力ください。

*のマークがある箇所は入力必須です。
ページ最下部の「続ける」をクリックできない場合は、半角以外の文字、スペースが含まれている可能性があります。

戻る | 2/3 ステップ

新たに追加：クラブ事務局職員／クラブ常任幹事

氏名*

日本名は漢字 (姓と名の間に全角スペース)、外国名は英字または母国の使用文字で入力

敬称 [Mr. Dr. など]

敬称 [Mr. Dr. など]

名*

Nihon

この欄は半角ローマ字のみでご入力ください。

ミドルネーム (日本名の場合は入力不要)

★My ROTARY からクラブ事務局員の変更方法

RI へ報告済みのクラブ役員の方が My ROTARY にログインします。

(クラブ会長、幹事、会計、会員増強委員長、財団委員長、奉仕プロジェクト委員長、公共イメージ委員長、ラーニングファシリテーター、副会長)

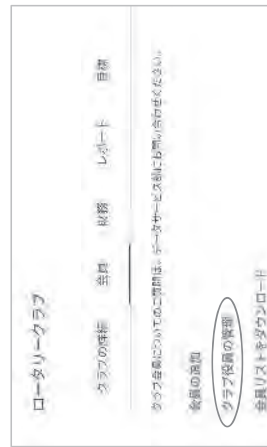
1. トップページの写真の下、クラブの中の「クラブの情報を見る →」をクリックします。



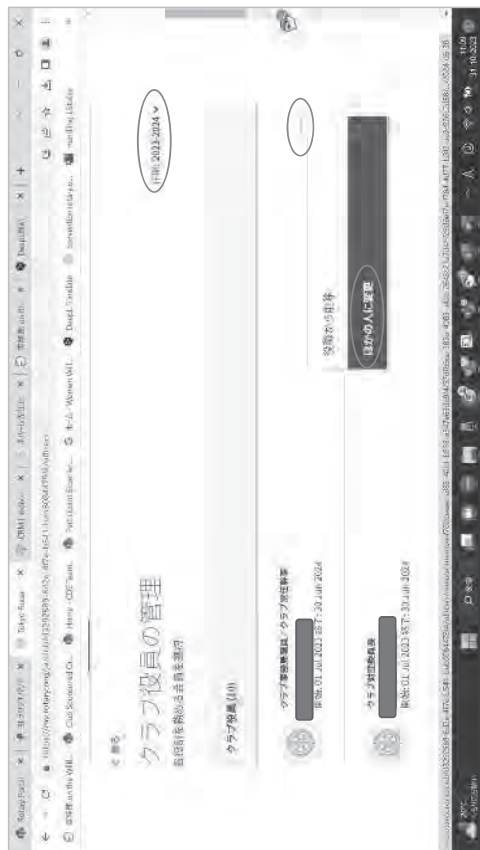
2. 上に並んでいる項目の「会員」をクリックします。



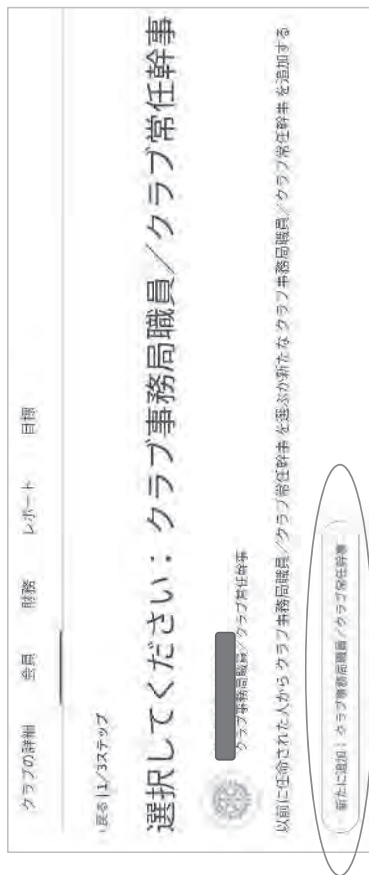
3. 「クラブ役員管理」をクリックします。



4. 該当年度、すでに任命されている「クラブ事務局員／クラブ常任幹事」の右側の・・・をクリックし、「ほかの人に委任」を選択します。



5. 新たに追加：クラブ事務局員／クラブ常任幹事をクリックします。



国際ロータリー第2800地区 2026-2027年度 上期行事予定表

2026年

2026年

2026年

7月

8月

9月

2026.4.11

日	曜日	主要行事	日	曜日	主要行事	日	曜日	主要行事
1	水	ガバナー会議① ガバナー・元・次期ガバナー懇談会	1	土		1	火	G公式訪問（南陽・南陽東・南陽臨雲）
2	木		2	日		2	水	
3	金	米山奨学・米山学友委員会	3	月	G公式訪問（酒田スワン・酒田湊）	3	木	
4	土	第1回地区戦略計画委員会	4	火		4	金	G公式訪問（山形東）
5	日		5	水		5	土	次期AGラーニングセミナー②（GE）
6	月		6	木	G公式訪問（東根）	6	日	
7	火		7	金		7	月	G公式訪問（天童西） GELS # 1
8	水		8	土	次期AGラーニングセミナー①（GE）	8	火	G公式訪問（村山）
9	木		9	日		9	水	地区ラーニングファシリターセミナー（DLFS）
10	金		10	月		10	木	
11	土	青少年交換委員会・リインテグレーション① 奉仕プロジェクト・R財団委員会合同委員会	11	火	（山の日）	11	金	
12	日		12	水		12	土	米山カウンセラー研修会・交流会
13	月		13	木		13	日	チャリティゴルフコンペ
14	火		14	金		14	月	G公式訪問（山形イブニング）
15	水		15	土		15	火	G公式訪問（大江）
16	木	G公式訪問（寒河江）	16	日		16	水	G公式訪問（新庄・最上・新庄あじさい）
17	金		17	月		17	木	
18	土	米山奨学・米山学友セミナー	18	火		18	金	
19	日		19	水	G公式訪問（長井中央）	19	土	酒田中央RC 40周年記念式典
20	月	（海の日）	20	木	G公式訪問（高畠）	20	日	
21	火		21	金		21	月	（敬老の日）
22	水	G公式訪問（酒田・酒田東）	22	土		22	火	（国民の休日）
23	木	G公式訪問（白鷹）	23	日		23	水	（秋分の日）
24	金		24	月	G公式訪問（東根中央）	24	木	
25	土		25	火	G公式訪問（寒河江さくらんぼ）	25	金	
26	日		26	水	G公式訪問（小国）	26	土	青少年交換委員会・リインテグレーション②
27	月	G公式訪問（西川月山）	27	木	G公式訪問（米沢4RC）	27	日	
28	火	G公式訪問（鶴岡4RC・余目RC）	28	金		28	月	G公式訪問（山形西）
29	水		29	土		29	火	G公式訪問（山形南）
30	木		30	日		30	水	G公式訪問（天童東）
31	金	G公式訪問（酒田中央）	31	月				
その他の行事		母子の健康月間	その他の行事		会員増強・新クラブ結成推進月間	その他の行事		基本的教育と識字率向上月間 ロータリーの友月間（日本独自）

国際ロータリー第2800地区 2026-2027年度 上期行事予定表

2026年

2026年

2026年

2026.4.11

10月

11月

12月

日	曜日	主要行事	日	曜日	主要行事	日	曜日	主要行事
1	木	G公式訪問（山形北）	1	日		1	火	ガバナー会議②・GELS#2・GNLS#1
2	金		2	月		2	水	ロータリー財団地域セミナー（大阪） メジャードナー午餐会（大阪）
3	土		3	火	（文化の日）	3	木	第55回ロータリー研究会（大阪）
4	日		4	水		4	金	米山学友世界大会 in 台北
5	月	G公式訪問（河北）	5	木		5	土	
6	火	G公式訪問（長井）	6	金		6	日	
7	水	G公式訪問（尾花沢・尾花沢中央）	7	土	山形西RC 70周年記念式典	7	月	
8	木		8	日		8	火	
9	金	G公式訪問（天童）	9	月		9	水	
10	土	青少年交換委員会・リインテグレーション③	10	火	G公式訪問（山形中央）	10	木	
11	日		11	水		11	金	
12	月	（スポーツの日）	12	木		12	土	地区チームラーニングセミナー①（GE）
13	火	G公式訪問（山辺）	13	金		13	日	米山奨学生選考試験
14	水	G公式訪問（村山ローズ）	14	土		14	月	
15	木		15	日		15	火	
16	金		16	月		16	水	
17	土		17	火		17	木	
18	日	米沢中央RC 40周年記念式典	18	水	G公式訪問（上山） 上山市長表敬訪問	18	金	
19	月	G公式訪問（中山）	19	木		19	土	青少年交換委員会・リインテグレーション④
20	火		20	金		20	日	
21	水		21	土	次期AGラーニングセミナー③（GE）	21	月	
22	木		22	日		22	火	
23	金		23	月	（勤労感謝の日）	23	水	
24	土	世界ポリオデー よねやまナイト in 山形 2800地区・地区大会（山形市）	24	火		24	木	
25	日		25	水	G公式訪問（山形）	25	金	
26	月		26	木		26	土	
27	火		27	金		27	日	
28	水		28	土		28	月	
29	木		29	日		29	火	
30	金		30	月		30	水	
31	土					31	木	
その 他 の 行 事		地域社会の経済発展月間 米山月間（日本独自）	その 他 の 行 事		ロータリー財団月間	その 他 の 行 事		疾病予防と治療月間

国際ロータリー第2800地区 2026-2027年度 下期行事予定表

2027年

2027年

2027年

1月

2月

3月

2026.4.11

日	曜日	主要行事	日	曜日	主要行事	日	曜日	主要行事
1	金	(元日)	1	月	青少年交換多地区合同インターキャン ^o	1	月	
2	土		2	火		2	火	
3	日		3	水		3	水	
4	月		4	木		4	木	
5	火		5	金		5	金	
6	水		6	土	米山奨学生歓送会	6	土	会長エレクトレーニングセミナー (PELS) GE
7	木		7	日		7	日	
8	金		8	月		8	月	
9	土	青少年交換委員会・利インターン⑤	9	火		9	火	
10	日	国際協議会 (米国ワリダ ^o 州オランド ^o)	10	水		10	水	
11	月	(成人の日)	11	木	(建国記念日)	11	木	
12	火		12	金		12	金	
13	水		13	土	地区チームラーニングセミナー② (GE)	13	土	
14	木		14	日		14	日	
15	金		15	月		15	月	
16	土		16	火		16	火	
17	日		17	水		17	水	
18	月		18	木		18	木	
19	火		19	金		19	金	
20	水		20	土	第5グループ IM	20	土	第39回全国RA研修会 群馬会議
21	木		21	日		21	日	(春分の日)
22	金		22	月		22	月	(振替休日)
23	土		23	火	(天皇誕生日)	23	火	
24	日		24	水		24	水	
25	月		25	木		25	木	
26	火		26	金		26	金	
27	水		27	土	第4グループ IM	27	土	
28	木		28	日		28	日	
29	金					29	月	
30	土	R財団補助金管理セミナー (GE) 青少年交換多地区合同インターキャン ^o				30	火	
31	日					31	水	
その 他 の 行 事		職業奉仕月間	その 他 の 行 事		平和構築と紛争予防月間	その 他 の 行 事		水と衛生月間

国際ロータリー第2800地区 2026-2027年度 下期行事予定表

2027年

2027年

2027年

4月

5月

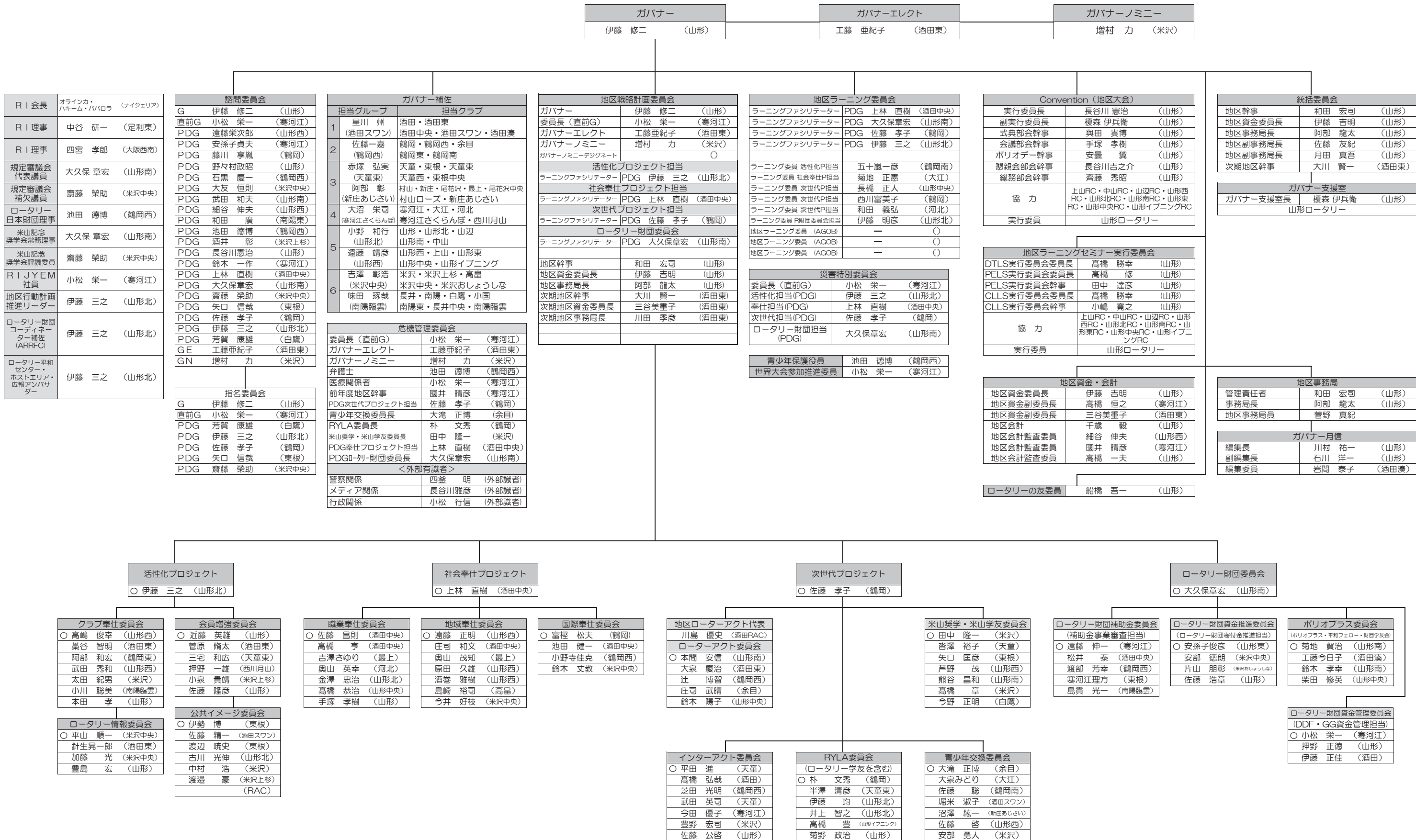
6月

2026.4.11

日	曜日	主要行事	日	曜日	主要行事	日	曜日	主要行事
1	木		1	土		1	火	
2	金		2	日		2	水	
3	土	米山奨学オリエンテーション カウンセラー説明会	3	月	(憲法記念日)	3	木	
4	日		4	火	(みどりの日)	4	金	
5	月		5	水	(こどもの日)	5	土	
6	火		6	木		6	日	
7	水		7	金		7	月	
8	木		8	土	第14回全国IA研究会 宮城会議	8	火	
9	金		9	日		9	水	
10	土	ローターアクト年次大会	10	月		10	木	
11	日		11	火		11	金	
12	月		12	水		12	土	第30回全国RYE研究会 愛知会議
13	火		13	木		13	日	
14	水		14	金		14	月	
15	木		15	土	青少年交換委員会・柳インターン⑥	15	火	
16	金		16	日		16	水	
17	土		17	月		17	木	
18	日		18	火		18	金	
19	月	GNLS #2	19	水		19	土	青少年交換委員会・柳インターン⑦
20	火	クラブ活性化セミナー（神戸）	20	木		20	日	
21	水	GNDLS	21	金		21	月	
22	木		22	土	天童RC 70周年記念式典 国際大会（ドバイ・アラブ首長国連邦）	22	火	
23	金		23	日		23	水	
24	土	クラブ・リーダーシップ・ラーニングセミナー（GE）	24	月		24	木	
25	日		25	火		25	金	
26	月		26	水		26	土	
27	火		27	木		27	日	
28	水		28	金		28	月	
29	木	(昭和の日)	29	土	米山学友会総会	29	火	
30	金		30	日		30	水	
			31	月				
そ の 他 の 行 事		環境月間	そ の 他 の 行 事		青少年奉仕月間	そ の 他 の 行 事		ロータリー親睦活動月間

2026－2027年度 国際ロータリー第2800地区 組織図（案）

2026年4月11日



国際ロータリー関連 連絡先一覧

国際ロータリー本部 Rotary International One Rotary Center

1560 Sherman Avenue, Evanston, IL 60201-3698, USA

データサービス部 E-mail data@rotary.org

国際ロータリー日本事務所

〒108-0073 東京都港区三田 1-4-28 三田国際ビル 24F

業務時間 9:30-17:30 <https://my.rotary.org/ja> Fax 共通番号 03-5439-0405

会員増強・体験推進室（国際ロータリーと国内クラブおよび地区との連絡事務）

TEL 03-5439-5800 E-mail rijapan@rotary.org

財団室（ロータリー財団と国内クラブおよび地区との連絡事務・認証処理）

TEL 03-5439-5805 E-mail rijpntrf@rotary.org

経理室（国際ロータリーおよびロータリー財団に関する入出金管理）

TEL 03-5439-5803 E-mail rijpnfs@rotary.org

業務推進室（国際ロータリーおよびロータリー財団の取り扱う資料に関する問い合わせ）

TEL 03-5439-5802 E-mail rijpnpi@rotary.org

公益財団法人 ロータリー日本財団

〒108-0073 東京都港区三田 1-4-28 三田国際ビル 24F

国際ロータリー日本事務局内

公益財団法人 ロータリー米山記念奨学会

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3F <http://www.rotary-yoneyama.or.jp/>

TEL 03-3434-8681 Fax 03-3578-8281 E-mail mail@rotary-yoneyama.or.jp

米山梅吉記念館

〒411-0941 静岡県駿東郡長泉町上土狩 346-1 TEL 055-986-2946 Fax 055-989-5101

<https://yoneyama-umekichi.jp/>

ガバナー会

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 4F

TEL 03-3433-6497 Fax 03-3433-7395 E-mail govkai@orange.ocn.ne.jp

一般社団法人 国際ロータリー日本青少年交換多地区合同機構（RIJYEM）

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 4F <https://rijyec.org/>

TEL 03-6431-8106 Fax 03-6431-8107 E-mail rijyem@air.ocn.ne.jp

ロータリーの友

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 4F

TEL 03-3436-6651 Fax 03-3436-5956 <https://rotary-no-tomo.jp/>

編集部メール hensyu@rotary-no-tomo.jp

ロータリー文庫

〒105-0013 東京都港区浜松町 2-7-16 第3小森谷ビル別館 6階

TEL 03-3433-6456 Fax 03-3459-7506 <https://www.rotary-bunko.gr.jp/>

E-mail rotary-bunko@msj.biglobe.ne.jp

文庫にデータ送付（電子データアップロードURL）<https://www.dropbox.com/request/zbiF1uogq7EthIRnxY14>

